京城日報 夕刊 九月七日（月）
京城府太平通一丁目 發行所 京城日報社

すき焼 鳥料理 水炊 本町二丁目 喜久家

歳入缺陷一億圓
赤字補塡の爲め 愈公債發行か
「背に腹は替へられず」と 大藏省も愈よ決意

【東京電話】大藏省は今春來本年度歳入缺陷を六千萬圓と豫想し五千四百萬圓を節約し得れば歳出不用額その他で更も歳入歳出のバランスがとれるものと見てゐたが、既報の如く節約額は三千五百萬圓となつたのみならず、最近の歳入狀況は所得税、酒税、關税、織物消費税、官業收入、森林收入、預金部資金等の減收以外に多く、本年度歳入缺陷は一億圓に達することが略ぼ明瞭となつたので、既に節約決定の三千五百萬圓を差引き六千五百萬圓の補塡を爲す必要に迫られて來た、內、二千萬圓は歳出不用額豫備金支出の抑制、年末賞與削減等によつて補塡し得るとしても尚ほ四千五百萬圓の補塡は蔽て話題に上つてゐる例の赤字補塡公債發行以外に其の途なしとされるに至つたので、大藏省では背に腹は替へられずいよいよこれが基礎調査に着手する模樣である

非募債政策抛棄
安達內相も愈決意 農相と提携して迫る

【東京電話】內務省事務當局が地方還事前に決定を急いでゐた來年度失業救濟事業として各種土木事業については安達內相、次田次官等內務省首腦部は最近に至りこれを單なる等官僚に終らしめざる爲め從來の非募債政策の抛棄以外は今日の場合財源を得る途がないと主張するに至り、安達內相はすでに非募債政策の抛棄を提唱してゐる町田農相等と協力して閣議において井上藏相を說得して時宜に適した政策の轉換を期する決意を示すに至つた、すでに農林省が政策の轉換を提唱してゐる今日であるからこれに加へて內務省が非募債政策の抛棄を主張するに至つたことは現內閣の公債政策の前途に一轉換を來すのではないかと注目さるゝに至つた

政策の行詰
速かに內閣を明渡せ 政友會の政府攻擊

【東京電話】未曾有の國家財政上の難局を打開する爲め政府與黨では公債政策を變改すべしとの聲漸く高くなつて來た、若槻首相の如き四日北陸大會行の車中にて政策は斷行にさるべきものでなく內閣の事情變化に順應し適當の方法を講じなくてはならぬ、と暗に公債政策變改の意あることを仄かした、に對し政友會はその非立憲的態度を非難して居る、民政黨內閣成立當初財政々策は非募債方針を以て進むべき旨天下に聲明し且從來の政友會の公債政策を方便政策と非難した、然るに如何に四圍の變化あるにせよ非募債主義を變更方針に變改せんとは明らかに政策の行詰りである、政府は宜しく立憲的態度を持し反對黨にその內閣を明渡すべく徒らに政權に戀々たるは國民は許容せぬであらう、斯の如き論あるは政策行詰りを展開きするもので、政府はその觸れる金解禁と緊縮政策により今日の經濟的難局招來の事實に鑑み速かに處決すべきであるといつてゐる

中樞院會議開催（けふ本府第一會議室で）

京日小言
信賴

東北視察とやらで、關西の旅に出かけた南陸相は、大阪の記者團に『俺は政府の一員として幣原外交を絕對に信賴するよ』と事たげに言つて除けて、石橋を叩つて渡るやうな用心第一外交に大鼓判を押した。あの圓い鼻の頭と、四い五分刈頭と、それから尻下りの細い眼とはこの人が心に裏表のない齊良の正直者であることを物語るもので『內閣の一員だから信賴するが、一員でなければ信賴しない』などいふ二枚舌を使ふくはせものでないとは確かだから、この『信賴』の手形は割引なしに受け取つて差支へないであらう。他の何人よりも、鼻の頭の圓い南陸相に保證されたのは誠に以て有り難い。一體、鼻の頭が窩のやうに尖つたものには、他國の嗜眈蠶食などをぬすみたがる腹黑い人物があり勝ちで、南陸相型の鼻の所有者は大概スッパリとした厘竹割の心を持つて居るものだ。吉良上野の鼻が尖つて、淺野內匠の鼻が圓かつたかどうか、そこまでは知らないが、兎角、正直で人を詐らざる人物に限つて、相手が狡く出ると一足下つて刀の柄に手を懸けたがるものである。武人精神で堅まつた圓鼻陸相が相手の不信を怒つて日本政治の鯉口を握りあげた時に、幣原外相は鞘を握んで引き戻すか、それとも、長袖をひきちぎつて一緒に乘り出すか、一體ドッチだ。

◇

栗のイガの針の先が赤く色づく頃は、殘暑の欄が快く冷める旅行の好季節で、陸相は多分涼しい心で涼しい視察旅行を續けてゐる事と思ふが、栗のイガが自分で口を開いて、中から實がコロコロ飛び出して來るまでにはまだ大分時日がある。それまでの辛抱が、氣早の陸相に出來るかどうだ。幣原外相は少し氣が長過ぎて、實を腐してイガを握む恐れがありさうだが南陸相はまだ熟し切らない栗を叩き落す危險がないとは限らない。其間の呼吸がシックリ合ひさへすれば申分はない。

◇

秋の果實の中で捨て難いのは栗の味はひである。赤黑く熟り付けた天津甘栗を手の掌に乘せて喉佛を鳴らす季節も遠くはないが、さういふ樂しい間柄に日支關係を引き戻すには、先づ、危險なイガを取除かねばならぬ。それには柔內があるから忍耐が必要だ。忍び過ぎても困る。その邊の呼吸を外相と陸相が呑み込んだら今度は國民の方で絕對信賴だ。

公債發行と研究會の兩論
廿一日常務委員會を開き意見を交換

【東京電話】貴族院研究會は政府が昭和七年度豫算編成を前にして非常の苦境に在るに鑑み研究會として右問題に對し如何なる態度を執るべきかは頗る重要であることから來る廿一日退休明け第一回の常務委員會を招集し意見の交換を行ふこととなつた、會內における現下の大勢より察するに論議の中心問題となるのは收入減に伴ふ赤字補塡方法に關し政府が如何なる策をとるかにあるが、政府が公債政策に依る場合の見方として左の二論が行はれてゐる

——贊成論——

一、不景氣は世界共通の現象であるから政府が收入減を豫想しての七年度豫算を編成するに際しては當然公債財源に依る外ない若し公債に依らずとすれば政府は極度の緊縮方針を採る以外に途はないが、斯かることを斷行せば多數の失業者を出し國民の苦痛を助長しようから不況緩和策として政府の公債政策を認めたい

——反對論——

一、政府が斷後二回の實行豫算編成は收入見積り過大を立證するものである、この收入減の辻褄を合はすため官吏の減俸、行政整理を行ひ、更に軍費の削減にまで手を觸れ不足財源を公債に求めんとするは容認し難き處である、政府は既に失業公債を發行、この上公債を發行せば政友會の政策と何等變りはないのみならず、政友會の公債政策は事業發行を目的とするに反し政府は收入減のための公債を發行することとなるのでその間の相違は甚しく國利民福の上に及ぼす影響より見るも採り得ざる處である、これ等の原因は政府の不用意な金解禁に在る

として在り研究會今後の動きは頗る重視されてゐる

犬養氏談
西下車中にて

【東京電話】犬養政友會總裁は床次、三土、若尾各顧問以下を從へ熊本市における九州大會出席のため七日午後一時東京驛發西下したが、車中左の如き時局談を試みた

對支外交 滿蒙において頻發した不祥事件に關する日支交涉が一向捗らず日支關係漸次惡化しこの儘推移すれば容易ならぬ事態を惹き起しはせぬかと心配してゐる、支那側の態度は實に傲慢であるがこれは現內閣の弱腰を見透してゐるからである最近になつて若槻首相あたりが急に强がりを言ひ出してゐるが肚のない見え透いた言ひ草では誰も本當にせぬ、何れ府縣會選擧を控へて軟弱外交攻擊の鋒先を鈍らすといふ位が關の山だらう、然しこれでは軍部が承知すまい、フラフラしてゐる中には結局軍部に引きづられてどんなことをやらぬとも限らぬ、さうなるとなかなか重大問題である外交の失敗から飛んだ外交手段では國權を維持することの出來ぬ場合になり已むなく力に訴へるといふことは何としても國の重大責任問題である

內政問題 では行財政整理を天下に呼號してゐたが一も實現しないのみならず、この頃は非募債主義の抛棄などといふことが安達君や町田君その他閣僚の言として傳へられて來た、明年度豫算編成の必要上結局公債を發行することにならうが、さうなつたらもう政策もおしまひだ、主義政策は不用といふのは立憲政治の破壞だ、實に言語同斷といふ外はない、責任を解せざるも甚だしいといはねばならぬ

犬養總裁熊本へ
八日九州大會

【東京電話】犬養政友會總裁は八日熊本市に開催の政友會九州大會に臨む爲め七日午後一時東京驛發同地に向つた

呆れた調査
不誠意にも程がある 林總領事强硬に難詰
—中村大尉事件と支那の調査—

【奉天六日發電】林奉天總領事は六日午後四時臧式毅氏を私邸に訪問し、中村大尉事件調査の衆、關兩少佐が參謀長榮臻氏に提出した報告書を約一時間半に亘り檢討したが、報告書の內容は**現地洮索地方到着後の宿泊地を示して時日の遲れた點を記載し肝腎の調査要項には中村大尉虐殺の噂あつたに過ぎず眞僞不明と記載してあり**林總領事はその調査の不誠意を難詰して第二回調査隊の速かなる調査終了を期待すと述べて五時半辭した

再調査出發

【奉天六日發電】中村大尉虐殺事件に關する支那側調査員の歸奉報告は『眞相不明なり再調査を要す』といふにあるので、榮臻參謀長、臧式毅省主席協議の結果、今度は正式に憲法處及び憲兵隊より各二名の調査員を派遣することに決定、右調査員は六日午後七時當地發洮南地方に向つた

再調査に十日を要す

【奉天六日發電】中村大尉事件第二回調査隊は憲法處長吳少佐外憲兵二名に決定、吳少佐は今夜現地洮南地方に急行することになつたが調査完了には尠くも十日間を要すと

臧主席語る
一、張作相氏辭職問題

【奉天六日發電】遼寧省政府主席臧式毅氏は本日午後三時私邸において記者と會見時局問題につき左の如く重要意見を發表した

一、張作相氏辭職問題 作相氏は嚴父逝去のため錦州に歸つてゐるが、張學良氏に辭表を出した樣なことは未だ聽かぬ、たとひ辭表を提出しても東北四省は內外多事の際であるから學良氏は許可せぬだらう、

一、中村大尉事件 第一回調査隊の報告が不充分なので第二回調査隊を出した、問題のあつた洮索地方は地圖では遼寧省になつてゐるが、由來同地方は蒙古領であつて現在では興安屯墾隊の管轄區域になつてゐるので調査するにも非常に不便で、第一回調査隊は何等の確證も得て來なかつた次第で、一體日本側は何を以て中村大尉の虐殺を主張するのか、證據があれば見せて貰ひ度い、證據品も見せずたゞ虐殺したといふだけでは困る

一、張學良氏の歸奉 學良氏離奉以來四ヶ月半東北に重要政務山積し再三歸奉を電請してゐるが、病氣全快後北支問題に多忙と見えて未だ何時歸るか判らない

一、日支不祥事件 最近東北四省に不祥事件頻發し責任者たる自分は非常に憂慮してゐる、これが解決は地方的に解決するのが最上の策だと思ふ中村大尉事件も地方的に解決出來るか或は中央に廻すか學良氏の決定するところだが自分は地方的に解決したいと思つてゐる

證據物件の提示を求めよ
學良氏より臧氏に 交涉方針を電命

【奉天六日電發】張學良氏は昨日臧主席に對し中村大尉事件の對日交涉方針として左の如く電命して來た

中村大尉事件は充分調査して交涉され度し、交涉に當つては努めて日本側に證據物件の提示を求め支那側の調査の參考とすべし

なほ證據物件の提示を求めんとするは日本側の證據不確を陋らんとする支那一流の手段と見られ重視されてゐる

新總督、新總監
初の中樞院會議
けふより三日間開催

宇垣總督、今井田政務總監就任最初の第十一回中樞院會議は既報の如く今七日より三日間に亘り今井田總監議長の下に本府第一會議室において開催されるが、第一日は宇垣總督、議長今井田總監、副議長朴泳孝侯、顧問高羲敬伯、閔丙奭子、尹德榮子、權重顯子、李允用男、參議閔丙錫男ほか六十四氏、本部及び所屬官署各局部長その他出席の上午前九時開會、次の如き宇垣總督訓示、今井田議長の挨拶あつて局部長の演述に移つたが、午前中は內務、財務、殖產、法務、學務、警務各局長、山林部長の演述あつて正午一旦休憩。午後一時再開、引續き土地改良部長、遞信、鐵道、專賣各局長より同樣演述があつて午後三時散會した、なほ第二日（八日）は諮問、第三日（九日）は議事及び說明あつて同會議を終る豫定である

總督訓示

予嚢に朝鮮總督の大命を拜して任に臨み、茲に中樞院會議を開き各位の壯容に接して所懷の一端を陳べ、併せて意見及民情を聽取するを得るを欣幸とす。抑朝鮮統治の大本は夙に宏謨の定まるあり、歷代當局者只管聖旨を奉體し鮮意公安の維持と民福の增進とに努め、今や各般の施設その面目を一新し、改善の迹見るべきものあり。然りと雖之を時運の趨勢に鑑みれば、更に一段の整理經營を要するもの少しとせず。予は徒に舊套に泥まず又新奇を衒はず、苟くも朝鮮の開發福利の進展に切實なる施措に至りては、緩急輕重その宜しきを制し、之を遂行するに於て躊躇する所なし。方今宇內の大勢を通觀するに、純正思想界の混沌に加ふるに、經濟界の變調尙未だ好轉を示すに至らず、正に內外多難の時に際會せり。之が時局の匡救は、焦眉の急務に屬し、我が朝鮮に於ても亦その傾向を同うす。仍て悉に之が原因を探究し、穩健純正なる思想を培養し、勤勞好愛の精神を鼓吹し、專念產業の振興及民力の涵養に努め、以て當面せる難局を打開せざるべからず。凡そ統治の要諦は官民一體各その處を得、衆を樂み職に勵み、人心をして倦まざらしむるにあり、斯くの如くにして治化を普及し、文教を興隆し、產業を振ひ經濟能く調ひ、各般の施設調和を保ちて、健實なる發展を遂げ民衆一致して邦家の隆昌に貢獻し、上は聖明の垂帘に答へ奉り、下は民衆の期待に副はんこと、是予の統治に對する本願なり。以上は施政の要綱に關し抱懷の一端を陳べたるに過ぎず。若し夫れ其の細目に至りては就任後累次發表したる諭告、訓示、聲明等に依り、詳に知せられあることゝ信ず。各位は克く世相の變轉、民心の趨向を察し、將又此間に於ける微衷を諒とし、多年蘊蓄せられある經驗識見を傾倒して、朝鮮統治の完成に協力あらんことを切望す。尙各位は諸般の詳細に至りては關係各局部長より演述せしむることゝせり。各位は諮問事項その他に關し腹藏なき意見を陳述し以て統治の大成に寄與せられんことを望む

昭和六年九月七日

朝鮮總督 宇垣一成

今井田議長挨拶

茲に第十一回中樞院會議を開かるゝに當りまして、一言挨拶を申述べます。私過般朝鮮總督府政務總監の命を拜しましたに付きましては、官制の規定する所に依り、中樞院議長の職に就くに到つたのであります。菲才固よりその任に堪ふるや否や、衷心安きを得ざるものがありますが、至誠奉公只管その責務を全うしたいと考へて居ります。各位におかれましても宜しく御援助あらんことを御願致します。統治の方針に付きましては、過般總督の發せられました諭告並に累次の訓示にも明かであります通、公安を維持し民衆康福の增進を圖り、內鮮一體となつて共昌共榮の實を擧げ、邦家の隆運に寄與し、東洋平和の基礎を鞏固にすることが、その主眼とする所であります。凡そ政治は國家百年の大計に立脚して、各般の施設を爲すべきでありまして、勿論一朝一夕にして十分なる成果を收め得らるべきではありませぬが、施政以來既に二十有餘年、官公の施設は民衆の理解協讚に依りまして醱展を擧げつゝあるのであります。然しながら世局の進展に伴ひ、如上の目途に邁つてこれが達成を期するには、なほ幾多の改善を要するものがあると思惟せらるゝのであります。この意味におきまして今回總督の御意圖に基き、各位御意見の存する所と地方の民情とを聽取することゝ相成つたのであります。各位は韓國政府時代、並に本府施政以來、樞要なる地位に在つて、朝野に重きを置かれ、或は又地方の先覺者として、公共事業に盡瘁せられたのでありますから、各位の御意見は固より民衆の聲であると信ずるのであります。今次の諮詢事項は、朝鮮の現情に鑑み、特に重要なる案件であります、將來の施設を爲すに當りまして、緊要なる資料となるのであります。幸に腹藏なき御意見を開陳せられまして、諮詢に應答せられんことを切望致します

昭和六年九月七日

朝鮮總督府中樞院議長 今井田淸德

民政黨東海大會
けふ津市に開催 若槻總裁出席

【津電話】民政黨東海十一州大會は七日午前十一時津市にて開會、若槻總裁一行は午前九時四十一分名古屋より來着、直ちに會場に臨み宣言決議を可決し、若槻首相より北陸大會における同樣の演說あつて零時半終了午後一時より大演說會を開いた

水田司計課長
豫算その他の要務で東上

水田本府司計課長は二週間の豫定を以て八日午前十時京城驛發東上するが、主なる用件は中央政府に對し總督府財務局から發表の六年度豫算節約案の說明のためであるとゝもに、たゞ豫算關係より見たる本府の行政整理案、來年度豫算に關する中央政府の大體的方針、殊に公債發行問題等に關しても中央政府との間に何等かの話があるものと見られてゐる

地方裁判所長異動決定
九日發令の筈

【東京電話】司法省では七日左の如く地方裁判所長の異動を決定、九日發令の筈

靜岡地方裁判所長 柏木五百次郎
任大審院檢事（停年退職） 長野地方裁判所長 篠原泰助
補靜岡地方裁判所長 鹿兒島地方裁判所長 原田繁毅
補長野地方裁判所長 高松地方裁判所長 石井勝太郎
補鹿兒島地方裁判所長 福井地方裁判所長 內藤賴太郎
補高松地方裁判所長 旭川地方裁判所長 綿貫清隆
補福井地方裁判所長 八日市場區裁判所判事 藤井滋成
陞敍高等官二等 補旭川地方裁判所長

鈴木莊六大將
廿三日朝入城
朝鮮滿洲視察旅行團指導官として

鈴木莊六大將は新發田、高田兩聯隊區在郷將校朝鮮滿洲視察旅行團の指導官として一行四十六名を率ゐ來る九日直江津發、十三日大連を振り出しに滿洲における戰蹟を探り長春、奉天を經て二十二日平壤着、翌二十三日朝七時二十分入城、一泊の上翌朝十時發の特急で南行の豫定である

渡邊大將も
平壤、出張の途次 十八日朝入城

渡邊錠太郎大將（航空本部長）は平壤飛行第六聯隊檢閱の爲め平壤出張の途中、十八日午前八時五十分京城驛着、一泊の上十九日午前九時五分京城驛發平壤へ

上田兵吉男
貴族院議員

【東京電話】男爵貴族院議員上田兵吉氏は胃癌で帝大醫院外科に入院中六日午前六時廿五分遂に逝去した、享年六十三歲

中央公論社長 島中氏入城
—今夕七時

中央公論社長島中雄作氏は婦人公論愛讀者講演會開催のため今七日午後七時入城、午後十一時發金剛山探勝に赴き、八日夜歸城、九日午後六時半京城放送局において講演を放送、十日午後六時本社來賓閣にて講演會開催、十一日午前九時五分京城發平壤に

……會……

◇神宮參拜（六日付）▲總數二三九九人▲內譯內地人一二四一人▲朝鮮人一一五九人▲支那人二人▲歐米人一人▲團體神宮早起會員一九九人▲京城明治會員六七人▲前年度八二七人

●森岡天池氏講演 鐵道局では十日午後三時から森岡天池氏を招聘し會議室で講演會を開催、同氏は『十字路に立てる日本』と題し熱辯を揮ふ筈

●朝鮮藥種商組合總會 朝鮮藥種商聯合會では來る十四日午後一時より朝鮮ホテルで第十四回同會總會を開き會則改正の件、來年度事務に關する件等協議し同七時より懇親會を催すと、會費五圓

●新聞通信記者俱樂部例會 京城新聞通信記者俱樂部では八日午後五時より京城驛二階食堂に於て例會を開催し今回着任した兩氏を招待する

●朝鮮教育新聞社移轉 朝鮮教育新聞社は業務擴張のため府內孝子洞百五十二番地に移轉した

……人……

◇新渡戶二郎博士（滿鐵技術局長）九日京城經由內地へ
◇尾川灘氏（拓務省通譯官）十一日朝京城通過東上
◇森岡天池氏（南滿文化協會主事）入城中樞院高商校教授同道七日本社來訪
◇大野龍二氏（日刊新聞興信社主筆）鮮滿視察の爲め入城中七日本社來訪
◇渡邊謙吉氏（殖銀東京駐在理事）滯城中のところ七日午後十時發車東上
◇田中鐵二氏（殖銀監督課長）九日朝釜山から赴任の豫定
◇武林文子女史 六日夕入城朝鮮ホテルへ
◇擲尻鐵太郎氏 七日朝入城龍山官邸へ
◇中野太三郎氏（東拓理事）久しく東上中の處六日夜歸城
◇久松簡平氏（本社々長秘書部長）嚴父死去の爲め引籠中七日より出社
◇山崎秀郎氏（本社記者）大和町二丁目十八番地に移轉

航空往來

出發（七日）▲志岐信太郎（大連へ）▲片山誠三氏（同）▲船田享二氏（平壤へ）▲船田千代子（同）
到着（五日）▲松本精氏（福岡より）

あすの天氣（8）
曇一時晴

高氣壓は黃海と本邦東方海上とに據つており琉球小笠原間の海上には低氣壓があつて東進してゐる朝鮮は一般に天氣は良く南部で西岸の所々には霧がある、明日は曇り勝ちである

豫報 七日正午 八日最低
仁川潮時（八日）
滿潮 午前 一〇、五五 午後 一〇、五五
干潮 午前 四、〇〇 午後 四、〇〇

『茂平次兇狀』第四面に掲載

新 結核豫防治療劑 A.O.（アーオー）
〈結核ノ理想的〉積極的免疫劑デアッテ有馬、菅山、太田三博士十年研究ノ結晶デアル
〈肺結核ノ初期〉
〈肺結核ノ中期〉
〈腺病ルイレキ〉
〈骨關節結核〉
〈眼科的結核〉
〈副睪丸結核〉
〈泌尿器結核〉
〈肋膜腹膜炎〉
〈皮膚結核〉
〈結核發病〉
〈不快ノ反應〉
〈世界唯一〉
文獻進呈 發賣元 大阪相互通信社

ネクタイ一般 洋裝附屬雜貨製造卸 大阪市東區久寶寺町三丁目 稻村商店 商店ニ限リ型錄進呈

夏物豐富品揃 アジイ靴 破格提供 山下ナガ松商店

小倉洋服地卸 見本無代進呈 大阪市東區谷町三丁目 東川商店

丹頂印メリヤス サウンド印靴下 發賣元 大阪市東區博勞町四丁目 信保商店

各種作業服 勞働ズボン 製造卸 大阪谷三 辻豐商店

大阪優良品商店

けさ令狀を執行し 大橋夫人を收容
一件書類、證據品と共に 釜山署から檢事局へ

【釜山特電】怪奇と殘虐を極めた犯罪として全鮮を衝動せしめた大橋夫人女中マリヤ殺しの容疑者大橋夫人久子こと（中村きぬ子(三七)）は去月二十九日以來釜山署に留置され三好警部補係で峻嚴なる取調を受けて居たが同署では既報の如く拘留期間滿期にあたる七日朝八時に至り檢事局と打合せの上、一件書類證據物件と共に自動車にて身柄を檢事局へ送致したこれを受理した檢事局では元橋檢事より型の如く一應の取調べを行つた後令狀を執行して殺人容疑者として釜山刑務所に收容した

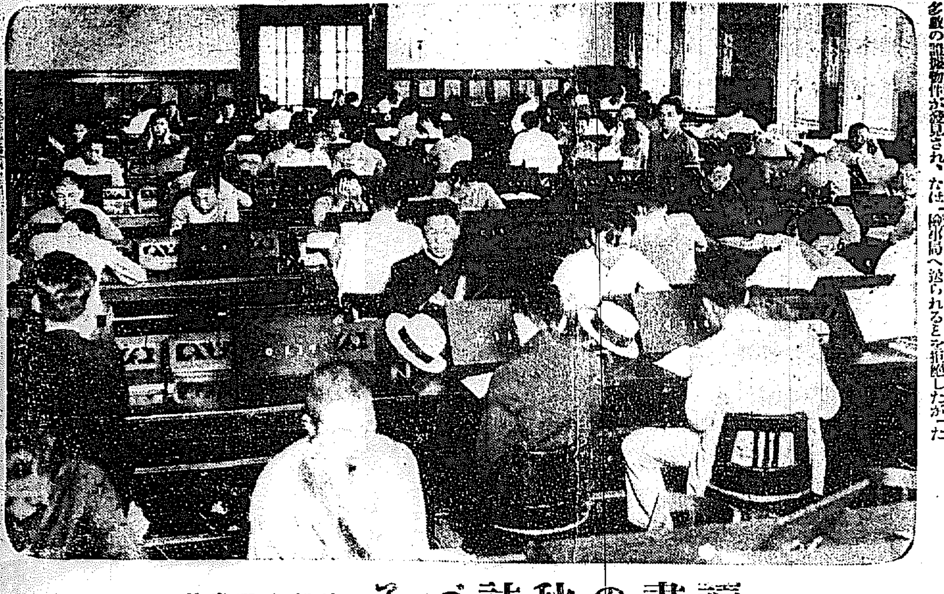
四十日に亘る 釜山署不休の活動
千枚にのぼる供述書

【釜山特電】醍醐が迷宮入りを傳へられて犯人搜査に多大の困難さを想像されてゐたマリヤ殺し事件も別項の如く遂に釜山署に容疑者として留置中であつた大橋夫人きぬ子(三七)が一件書類とともに檢事局に送致されるに至つた。八月十七日朝六時大橋正巳氏方においてマリアこと卞興蓮が慘死體となつて發見されて以來前後三十八日間における釜山署員の活動は文字通りの不眠不休の搜査がつゞけられたものであつて、被害者マリアの死體が横たはつてゐた六疊の部屋にあつた押入の指紋、六疊の部屋と勝手元とを隔てる襖の血痕のついた指紋など有力なる物的證據として扱はれたが、指紋の檢出はいづれも不成功に終り、事件はこれらの證據品を中心として一大渦紋を捲くのみで核心にふれるに至らず更に奇怪なる投書は事件のうらに第三者の介在することをすら思はしめ、全く不思議な犯罪としてその筋の人々は勿論、全鮮の耳目を聳動せしめたのであるが釜山署では傍系搜査に全力をつくすとともに夫人の郷里滋賀縣草津町および關係地方に德丸刑事を出張せしめ身許搜査を行ひ警務局より八木事務官と野村京畿道刑事課長の來釜となり慎重に搜査をすゝめた結果、夫人の檢事局送りとなつた。この間において事件發生以來、釜山署が參考訊問のため召喚した人々は實に二十名に餘り大橋夫人の供述書のみにても一千枚に近く達する大部のものであることは如何に取調べが微に入り、細に入つてゐたかを思はしめる

泣き崩れた 大橋夫人
檢事局送りと 宣告された時

【釜山特電】釜山署が夫人を殺人容疑者として檢事局に送ると決定した七日朝倉司法主任より送局の旨を傳へたとき、六日夜徹宵で取調べをうけてやゝ昂奮してゐた大橋夫人は留置場内にてガバと崩れるが如く泣伏してどうしても檢事局へ送られるを拒絶したが千金の如く重い法の前には如何ともせん方なく看守に守られて自動車に乘り込み、檢事局へ向つた。悲劇のヒロインとして幾多の疑惑に包まれた人の子大橋夫人は今後公正なる司直の裁きによつて黑白の境をハッキリさせることになつた

兇行の後より發見された血染の手拭、絞殺に使用された細紐、伊達卷、凶器に使用されたと想像される銅製ニッケル・ナイフ、現行現場にあつた圓匙そのほか階間の底ワク二木、最後に奇怪なる兇行を目撃したとの投書など多數の證據物件が發見され、なほ



讀書の秋訪づる　總督府圖書館

警務課長に報告

マリヤ事件調査のため釜山に出張中であつた野村京畿道刑事課長は七日朝歸任、同十時半本府に宮田警務課長を訪問しマリヤ事件につき報告直ちに辭去したが會談後宮田警務課長は語る

野村刑事課長の訪問は大橋夫人の一件書類が本日檢事局に送致されたことゝ、實地調査に關する報告のためである。報告の内容が如何なるものであつたかに就いては事件の性質上何とも話することが出來ない

何事も話せぬ
釜山から歸つた 野村刑事課長

女中マリア殺しについて釜山出張中であつた野村京畿道刑事課長は七日午前八時五十分京城驛着列車で歸任し直ちに本府警務局に報告に赴き午前十一時歸廳して何事か書類ならびに證據品をもつて研究してゐたが事件については『只今何事についても絶對語れない』と全く口を緘してゐた

京城で 再調査
釜山署から 來城して

マリヤ殺し事件の最後的證據集めのため釜山署では先月來晉州署から應援してゐる腕利の刑事福井刑事部長を京城に派してゐる同刑事は去る五日密かに入城旅館に投宿し新來本町龍山兩署の應援をもとめ大橋氏京城在勤中の生活狀態は勿論のことマリヤが以前雇はれてゐた府內三坂通り高橋氏方およびマリヤを大橋方に周旋した和光教團等の關係、當時のマリヤの素行狀態について細密に再調査を行ひマリヤの絞殺に使用したといふ大橋夫人の腰紐の出所の如きはそのアドリヤ海附近を圖案化した柄模樣を根據として調査に苦心を費やしたが遂にその出所を突き止むるまでに至らず更に六日は龍山署の辻部長の應援を得て曾記高橋氏がかつて居住してゐた永登浦に赴き高橋氏の生活狀態についてまで古きに遡り詳細調査を遂げたがさきに調査した以上の新事實は遂にあがらず何等の手掛りをも得るに至らなかつた模樣であり同刑事は七日京畿道刑事課に出頭同朝釜山からかへつた野村刑事課長等と打合せをなし同夜釜山へ引揚げる模樣である

明早朝に出發
アレン、モイル兩氏

【淋代七日發電】七日の淋代地方に天候良好なれども西南の風強く、かつ地盤がまた軟らかい爲めアレン、モイル兩氏は本日の出發を中止し明八日早曉出發することに決定した

米職業野球團に對する オール日本チーム組織
まづ一般大衆の投票により 詮衡委員を設けて決定

【東京電報】今秋來朝する米國職業野球團チームはメンバーも決定し準備も進行中であるが六日同チームと對戰する全日本選拔チームの詮衡方法が發表された

全日本選拔チームは一般大衆の投票に依ることゝし投手七名捕手四名、各野手三名宛、代打者二名、代走者二名合計三十八名を選定せしめ詮衡委員が其の內から投手五名捕手三名、各野手三名、代打者二名代走者二名合計二十六名を選び全日本チームを正式に決定することゝなつた

マラソンの 峰岸氏が主事に
諸岡氏の後をついで 體協を引受ける

全朝鮮スポーツ界の世話役として永らくお馴染の深かつた諸岡氏が辭任してその後に峰岸昌太郎氏が朝鮮體育協會主事に推された、同氏は諸岡氏と同様古くから朝鮮スポーツ界に深い關係のあつた人で殊に陸上競技がマラソン王國として內地までもその聲名を轟かしてゐるのは全く峰岸氏努力の賜ものであるといはれてゐる。なほ同氏は就任挨拶のため七日本社を來訪、左の如く語る

『永らくこの仕事をされてゐた諸岡氏の後を受けまして果して大過なくやつて行けるか心細いものがありますが、兎に角全力を盡して努める考へで居ります、まだ就任早々で將來のことなどまだ計畫してゐませんが、この秋の朝鮮神宮の各大會は協會にとつても頗る大きな仕事でありますのでひたすら皆様の御後援を願つてゐます』（寫眞は峰岸氏）

留置場で 赤痢に
新幹會の一員

ナップ一派の策動に關係して鍾路警察署に留置中の新幹會執行委員長趙某は二階留置場で病臥中のところ七日午前十時、林醫師の診察で赤痢と決定し順化院に入院せしめたが、鍾路署から傳染病患者の出たことは珍らしいといはれてゐる

侵入して 飯を食ふ
失職した青年

七日午前三時頃府內西小門町七五三藥家店長大久保氏方の臺所に一內地人青年が侵入し飯櫃の飯を食べてゐる物音に同家の女中が眼をさまし誰何したところ青年は物腰やさしく『御主人に面會さして呉れ』といふので主人大久保氏に此の由を傳へると大久保氏は夜分にも拘らず起き出で青年と逢つたが青年は主人に懇々と詫び主人の情で金五圓をもらひ受け此後のこともあるので大久保氏は所轄西大門署に電話で青年の保護方を願ひ出でた同署からは係員出張本署に保護を加へ取調べてゐるがこの青年は北海道函館の生れで目下住所不定高村榮吉(二七)といひ昨年六月まで函館郵便局の通信事務員を務めてゐたが緊縮の餘波を食つて同僚十名と共に淘汰され六百圓の退職金を懷に東上し一旗上げんと職をもとめたが思はしいこともなく東京から大阪へ流れ、大阪から長崎まで來たが遂にこれといふこともないので本年四月大連に渡り雜物菓子類の行商をして歩いたがこれも失敗し八月安東縣に來て八月末京城に流れて來たが持つてゐた金は無一文となり勞働宿泊所に一兩日を過したがこれにも窮し遂に光化門通りの記念碑堂に五日間飲まず食はずで暮らしたがとうとう堪へかね七日午前五時頃ふら〳〵と同所を出て右大久保氏方に侵入しめしを食つてゐたことが判明し一應取調べを行つて同署で就職口を世話すると云つてゐる

編隊飛行で アルプス越え
二機は墜落したが 搭乘者は無事

【若松七日發電】八日市第三聯隊戰鬪機五機は六日午後一時十五分各務ケ原出發再び編隊アルプス越飛行の途についたが午後二時十分頃西筑摩郡楢川村上空にて安藤少尉操縦九一二號機は機關に故障を起し安藤機は楢川村の桑畑に不時着、機體は大破したが搭乘者は無事、又青山機は同村長瀬河原に不時着、機體は大破、青山少尉は顏面に擦過傷を負ひ應急手當を加へたが生命には別條ない、殘り三機は一機が松本飛行場に二機は上田飛行場に無事着陸した

日本戀しさに 歸つて來ました
朝鮮ホテルで― 武林文子さん語る

國際的ルンペン無想庵氏の夫人武林文子さんは六日夕フランスから歸國の途次ハルビンから入城朝鮮ホテルに投宿したが文子さんをホテルに訪へば次の如く語る

私は今度日本戀しさに歸國するつもりで參りました日本を飛出したのですからすつかり日本を忘れて居ます京城には十二年前に一度參つたことがありますが外國に朝鮮の紹介をするとすればやはり金剛山より外にありませまいそれで明日でも一つ日歸りで行つて寫眞を撮つてフランスの新聞に紹介したいと思ひます京城は九日に飛行機で大阪まで參りますそれからは一つ自動車で自分で運轉して東京入りをしたいと思つて居ります

北極洋の氷下深く 眠れる海底の秘密
滿身創痍を受けたノ號 勇敢に潜航探檢を續く

【ノーチラス號にてウイルキンス大尉五日發無電】鋭い氷の牙に舳端を咬まれ潜水機を傷けられて二箇所程浸水した有樣で本日は要心に要心して氷解の縁に添ひ進行しグリンランド目指して西へ西へと進みつゝある。そして三十哩毎に進足を止めて海洋學上の標本を集めかつ十二吋乃至十八吋の深さから海底の見本をとつたこれ等は氷結せる海底深く數千年間眠つてゐた地層の秘密を物語るものでその他北洋の海底に棲息する怪奇な動物の標本を數限りなく採集され同時に地球の初期から保存された生物の殘骸が無數に認められた。艦上の科學者達はヴイリンチャー教授が使用した潜航機の結果に滿足し地質學に關し立派な記錄や正確な智識を得たことに對して有頂天に喜んでゐる。すでにノ號は艦體に幾多の損傷を受けたに拘らず滿身の勇氣を鼓して更に數百哩の氷の下に潜入し進んだ

飛降り犯人 捕はる
安城署の手に

去る四日朝京城の旅館荒し婦女誘拐犯人として大邱署から龍山署へ護送の途中水原で護送警官を捲き列車の便所から飛降りて逃走した長野縣南安曇郡豐科町烏羽正雄(二三)については水原龍山兩署で手配して搜査中のところ六日午後六時半安城に立廻り安城旅館に投宿したのを安城署の手に逮捕七日龍山署へ押送するはずであるが該犯人は先月十五日府內漢江通り一五日の本旅館に江原道原州郡士手片山堅三の僞名で投宿し隣室に泊つてゐた兵庫縣三木町仲島長正の金時計（價格三十圓）岡山縣津山市澤井幸一の金時計（價格百五十圓）を竊取逃走しその翌夜かねて馴染んでゐた府內櫻井町二ノ一五二飲食店姫井カメ方の酌婦本田忍(二三)を誘拐木浦に高飛びして更に大邱方面へ稼ぎに出たところを龍山署の手配で逮捕されたものである

金剛山探勝者に告ぐ
金剛山花郞付探勝者の便宜を計り內金剛長安寺に食堂と旅館を建設し京城不知火旅館が奉仕的に經營致して居ります充分御利用下さい

大津淳一郎 氏奇禍

【東京電報】七日朝八時四十分頃神田今川小路二ノ六番地先交叉點附近を貴族院議員大津淳一郎氏が自家用自動車で疾走中反對側より疾走して來た陸軍の軍用自動車と衝突し大津氏は頭部に打撲擦傷を負ひ飯田町の西鄕病院に收容手當を受けたが生命には別狀無いと

高木元代議士 縊死を遂ぐ

【浦和七日發電】埼玉縣選出元代議士高木利平氏は六日午前自宅物置で縊死を遂げた原因は經濟窮迫の爲であると

自轉車泥棒

本町署員は五日午後六時頃オートバイを驅つて府內黃金町三丁目の裏所から年齡二十才位の紳士風の朝鮮人を引致し取調べ中である。右は自轉車府內の犯人で數臺の窃盜を自白した。最近殊に入つて自轉車盜難が頻發するのもこ奴の仕業でないかと見られてゐる

松澤、森岡兩孃
日本新記錄を作る

【大阪電報】全日本及明治神宮の關西豫選は六日午後零時半から大阪市立プールにて擧行したが女子百米自由型で松澤初穗が一分十六秒二女子千五百米で森岡ハツ子（奉天）嬢が廿四分四十二秒二の各日本新記錄を作つた

藥業聯盟野球

京城藥業聯盟の秋武野球戰の第一回は六日午前八時から龍山球場で擧行されたが、スコア左の通り、準決勝戰と決勝戰は來る廿日に行ふと

實業藥劑士七A―三森川
大熊商械七A―二壽澤
新井十一A―柴北島
山岸十三A―五藥友俱

甥夫妻を拳 銃で射殺
貸金の事から

【東京電報】六日午後七時頃市外目黑町上目黑のテニスコート設計業久野榮一(三〇)は叔父久野源八(四〇)と口論中やにはにピストルで胸部を射たれ即死、榮一の妻も一發の下に擊ち斃され、源八は逃走した、右は甥の榮一に貸した資金を回收擬して口論となり兇行におよんだものである

御挨拶

父 廣治 儀

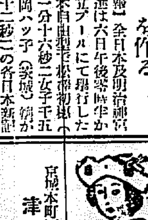
死去に際しては御弔問御會葬被下難有厚く御禮申上候御蔭樣を以て親族一同無事本日先づ初七日の供養を了し候拜趨拜謝の意を表すべき筈に候へ共忌中に付遠慮申上げ略儀紙上にて御挨拶申述候恐惶謹言

昭和六年九月七日

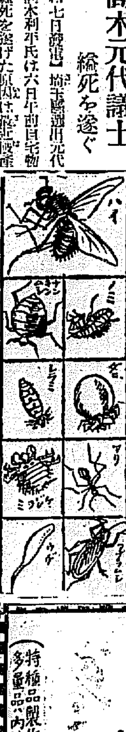
久松前平

皮膚泌尿花柳病
醫學博士 渡邊晋
京城黃金町入口 日本生命ビル
診療 十二時半マデ及ビ夕刻

面白く、確實に取れる（南京虫の好む木）
南京虫取リ木
從來使用される高價な藥品の用なく何等の手數を要せず特殊の木片によりて、必ず撲滅の出來る南京虫取り器
10本組 一組……45セン
京城府長谷川町 高野醫療器械店 電本911番 1220番


タンスは津村
京城本町四丁目（郵便所西隣） 津村タンス店 電本二六七〇番

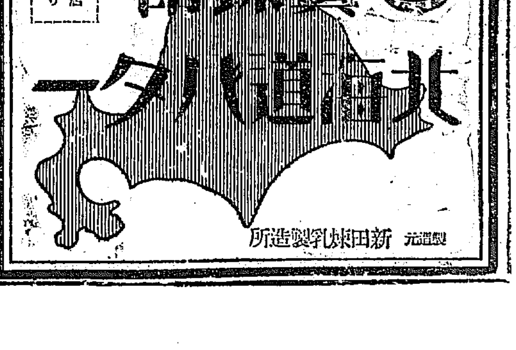
すき燒
小宴會に
旭町一丁目入口 ゑびす屋 電本一二八四



（今津備國理學博士發明）
名は蠅取粉ですが蠅以外の家庭害虫も
わけなく全滅します
衣類、書畫の虫除に 效力樟腦の十倍以上
▲頭の虱、毛虱 ▲牛馬の虱、蚋、蚊 ▲犬のダニ。猫の蚤 ▲鳥の羽虫。豚の虱 驅除に效力絶大
◎四季を通じて各家庭に衛生上ぜひ一罐は必要
年を越しても效力に變りは絶對にありません
▼ニセ物あり是非イマヅと御指定を▼
▲蠅の全滅法 掃除をする前に窓を閉め切つて、室內の空中に蠅取粉をパッ〳〵と少許マイて置けば、十分間位すると蠅は全部、蠅取粉の香の爲に死んで落ちてゐますから、其れを掃き出せばよいのです。
大阪市西區京町堀通二 本舖 今津化學研究所
到る處の商店に有

麻撚絲各種工業用
麻製ミシン及手縫絲用
綿撚絲各種工業用
カタン絲ミシン用
小荷物包結束麻絲
帝國製麻株式會社製品
帝國製絲株式會社製品
朝鮮專屬販賣部
愛國商行
京城府黃金町二丁目 電話本局三九九〇番 振替京城五九〇四番
（特種品製作御希望ニ應ズ 多量品ハ內地工場ヨリ直送致候）

藥水風呂 高等鳥牛肉 鍋物御料理
南山公園 かも川山莊 電本二五〇五 二五〇六



ラヂオ

JODK＝八日＝（火曜日）

午前一〇時〇分　氣象概況、各地天氣概況
同一〇時四五分　料理獻立『野菜の牛肉巻』日用品値段
正午　時報、ニュース
午後零時二〇分　新内　安珍清姫日高川の段　鶴賀光榮
同一時〇分　婦人講座　化粧の話（二）　玄　倍道
同二時一五分　衛生講座　秋の衛生（二）　占部寛海
同三時四五分　ニュース、公示事項
同五時四五分　ラヂオ體操、職業紹介事項、今晩のプログラム發表
同六時〇分　兒童劇（C）　テキスト二一ページ　アンテナ（鮮語）養老の瀧
同六時三〇分　講演（鮮語）　藥劑に就て　延鶴年
同七時〇分　ニュース、公示事項　翌日のプログラム發表
同七時三〇分　朝鮮の面影第六講　花鋸いぢめの話（一）　秋葉隆
同八時〇分　都山流尺八合奏　京城帝國大學教授
（イ）二部合奏　中尾都山作曲　八千代
一部　畑　豐山　小田口翻山　小原　篁山　若狹　花山　田村　督山　村山　聰山　村岡　薬山　小田口翻山　村山　聰山
二部　野原　紡山　矢島　昊山　前田　緋山　松木　豐晴　青田　籌峰　佐藤　濱山　佐藤　共山　國　含翠
（ロ）四部合奏　京城道雄作曲　和風樂
一部　小田口翻山　村山　聰山　村岡　薬山　矢島　昊山
二部　畑　豐山　前田　緋山　小原　篁山　佐藤　共山
三部　若狹　花山　野原　紡山　青田　籌峰　佐藤　濱山
四部　橋本　鷲山　田村　督山、國　含翠　松木　豐晴
（ハ）合奏　金森高山作曲　潮風
本手　國　含翠　佐藤　共山　佐藤　濱山　青田　籌峰　松木　豐晴　前田　緋山　矢島　昊山　野原　紡山
替手　村岡　薬山　村山　聰山　田村　督山　若狹　花山　小原　篁山　小田口翻山　橋本　鷲山　畑　豐山
同八時四〇分　漫談（A）　伴直軒岡玉
同九時〇分　ピアノ獨奏（A）
一、おとぎばなしメットナー作曲（イ）木短調作品二四（ロ）木短調作品一四
二、練習曲スクリヤビーン作曲（イ）嬰ヘ長調（ロ）長調（ハ）變（二）長調
三、前奏曲ラハマニノフ作曲（イ）嬰ト短調（ロ）變ホ短調（ハ）變ホ長調
四、イスラメイ東洋風幻想曲バラキレフ作曲　マキシム・シャピロ
同九時三五分　氣象概況、各地天氣概況、時報
同九時四五分　映畫物語、二重結婚　徐相弼　香泉伴奏

梗概と―放送する人―

朝鮮の面影

午後七時三〇分
花鋸いぢめの話
秋葉隆

秋葉氏は京城帝國大學文學部の教授で社會學の講座を擔任して居られますが特に朝鮮の巫俗と婚姻習俗の研究に至つては朝鮮に於ける權威者として自他共に許す方であります『朝鮮の面影』も愈々第六講となります四講以來既に一ヶ月以上の連講となつて居ります、漸くこの講座は朝鮮に親しみを持ち深く研究し度いと思はれる方々に對して各方面から現實に換へてその方面の專門家斗に御講演を願つて御參考に供し度いとの念願から設けられたものであります、今明二回に亘つての秋葉氏のお話は朝鮮の結婚風習の一つを採つてこれを日本のそれと比較しその意味を平易に解釋されるもので我々にとつて耳新らしいその珍奇な習俗は可なり興味をそゝるものと思はれます。

新内

午後〇時二十分
安珍清姫　日高川の段
鶴賀光榮

鶴賀光榮さんは京城の有する唯一の新内の語り手でこの日高川に曲目が決定する迄には藝界に相当はしい挿話があります放送部前嶋係からの註文は「宗五郎子別れ」之段でしたが、光榮さんは「宗五郎子別れ」は陰氣で嫌いだ（此の曲は縁起くもないでお祭りしてそれからでなくては演奏するものではないとお師匠さんから敬へられこの文明の當節ではものゝたより學を云ゝするは可笑しいでせうか師匠の言葉もあり氣がとがめるから日高川にして異れ」との御事で斯う決定したものでして例のオ鶴さんの四谷怪談と共に藝界ならでは聽かれぬエピソードです。

尺八合奏

午後八時〇分
京城三曲協會員

先般都山流宗家中尾都山氏の來城以來嶋に活氣を呈し京城における同流の幹部による合奏が期待されてゐたが今晩はこの同好者の待望が叶つて次の三つの曲

（寫眞は都山流尺八會員）

（イ）八千代　この曲は都山流二十周年記念に中尾師の作曲したもので箏徐急の三段形式より成る二部合奏によつて當流の前途を祝福したもの

（ロ）和風樂　この曲は當流三十周年記念に宮城道雄氏より同流の前途を祝して贈つた曲で發展、進歩、飛躍を象徴した四重奏により輕快なる行進曲、及優雅なる舞曲を織出し更に千代を壽ぐ地唄の賞歌を巧妙に取扱つたもの

（ハ）潮風　此曲は都山流大師範金森高山氏の作曲に中尾都山氏が替手を添へられた二部合奏曲で夏の海の洋々として潮風の快よく吹き渡る情趣を表現した作品で中段には波濤の響を極めた有様や曲化し磯邊の松吹く潮風或は岸打つ波又は輕鷗松の面白げなる振り舞を抒情した曲であります。

今秋流行のロビンフッド帽

ロンドン服飾界の今秋の流行として、ヴイクトリア朝時代の風俗を近代化する傾向が濃厚であるが、こゝに紹介する『ロビンフッド帽』もその一つで、我國にもダグラス主演映畫で御馴染みの中世紀の俠盜『ロビンフッド』の愛用した帽子にヒントを得たもの、黑帶に白の羽根を効果的で、左を心持ち下げてかぶつた姿は、たまらなくスマートな感じを出してゐる。寫眞は今秋ロンドンで壓倒的流行のロビンフッド型婦人帽

九種目に新記録

神宮水上競技終る

（昨夕つゞき）朝鮮體育協會主催第七回朝鮮神宮水上競技大會第二日は六日午前九時から龍山鐵道プールにおいて擧行された午前の部は昨夕報紙の通りであるが午後に入り決勝戰で人氣をあふつたが午後一時半頃來の雨天は益に嶮惡となり遂に雨となり寒氣を加へたが全鮮から集まつた河童選手物ともせず午後の部百米平泳、女子五十米背泳、女子百米背泳、二百米平泳、五十米自由型、女子百米自由型、二百米背泳、の九種目の新記録を作り大會の有終の美を納め午後四時閉會した

◇百米平泳決勝
▲一着三嶋（龍中）一分廿六秒（朝鮮新記録）▲二着宮脇（龍中）▲三着池尾（京中）▲四着村上（釜山）▲五着小野（京中）

◇女子五十米自由決勝
▲一着佐藤（第二高女）三十六秒五分一（朝鮮新記録）▲二着來島（女俱）▲三着齋木（仁川）▲四着小畝（仁川）▲五着東野（仁川）

◇百米自由型決勝
▲一着宮島（大邱）一分八秒五分二（朝鮮新記録）▲二着馬越（京師）▲三着太田代（龍中）▲四着木下（京師）▲五着都志（鐵道）

◇女子五十米背泳
▲一着長野（仁川高女）五十二秒五分三（朝鮮新記録）▲二着石邊（仁川）

◇五十米背泳決勝
▲一着溝上（城俊）卅八秒五分四▲二着松崎（龍中）▲三着矢野（京師）

◇二百米自由型決勝
▲一着高畑（大邱中）二分四十二秒五分二▲二着堤（京中）▲三着三好（京師）▲四着上田（京中）▲五着樋山（京師）

◇女子百米平泳決勝
▲一着井ノ口（釜山）一分五十四秒五分二（大會新記録）▲二着宮崎（仁川高女）▲三着渡（同）▲四着寺井（同）▲五着木下（同）

◇二百米平泳決勝
▲一着三嶋（龍中）三分十一秒五分三（大會新記録）▲二着近井（龍中）▲三着鈴木（仁川）▲四着秋葉（龍中）

◇五十米自由型決勝
▲一着稻田（鐵道）三十秒（大會新記録）▲二着野村（龍中）▲三着木下（京師）▲四着大阪（遞信）▲五着月森（龍中）

◇女子百米自由型決勝
▲一着佐藤（第二高女）一分廿六秒（大會新記録）▲二着齋木（仁川高女）▲三着小畝（仁川高女）▲四着長野（女俱）▲五着川崎（仁川高女）

◇初飛込競技（選擇）
▲一等大倉（京師）三九點三六▲二等生嶋（京師）三八點〇〇▲三等森嶋、三五點八四

◇男子飛込競技（選擇）
一等岡本　八七、四〇▲二等岩間　七一、九二▲三等田中　六〇、二六

◇四百米自由型決勝
▲一着宮島（龍中）六分二秒五分四▲二着堤（京中）▲三着高瀨川（京中）▲四着宮本（龍中）

◇二百米背泳決勝
▲一着長谷川（鐵道）三分七秒五分四（大會新記録）▲二着光宗（龍中）▲三着宮島（京中）▲四着内（龍中）▲五着永井德行（龍中）

◇女子二百米自由型決勝
三分廿秒

女子庭球選手權大會

期日　十月一日（始政記念日）午前十時
場所　京城運動場コート
全鮮　第十一回

競技種目
スニ部（參加資格一般女子）△ダブルス一部（參加資格中等女學生）△シングルス（參加資格女學生並に一般女子）△ダブル
△ルール　神宮競技ルール　△申込　九月廿五日　△參加料　無料
△使用球　丸菱ボール

主催　京城日報社

秋季實業リーグ

殖銀勝つ　3A—2　遞信惜敗

京城實業聯盟秋季リーグ戰殖銀對遞信の試合は六日午後四時十分より府營球場に引續き京城グラウンドにて擧行。遞信先攻、審判（球）龜井（壘）秋山、金眞植三氏

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
遞	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
殖	0	0	0	0	0	0	2	1A	九	3A

◇第一回（遞信）佐武左前に安打し北山のバントに進壘、成死球に出で田岡の徐前で三、二壘に進んだが、岡崎遊飛▲（殖銀）岩田、鈴木三振・李中飛
◇第二回（遞信）二死後出島遊越安打に出たが、淺野二飛▲（殖銀）凡退
◇第三回（遞信）凡退▲（殖銀）一死後田代の三邪不規則で一壘打として出たが岩田遊飛
◇第四回兩軍無得
◇第五回（遞信）凡退▲（殖銀）那須左中間に深く二壘打し中堅手の挾球逸投に三壘を得たが、梶山三振、小林は拙劣スクイズバントに死し田代遊飛で釘づけとなる
◇第六回（遞信）一死後北山遊前失に生き直ちに二盜、後打者を待つたが、成三振、田岡二飛▲（殖銀）岩田遊飛右を拔いて出たが、鈴木バントを捕邪飛してのち二盜に死し李中飛
◇第七回（遞信）二死後淸水中前安打、出島遊飛右を拔く安打とつゞき淺野PⅡ大島二―二のとき淸水果敢な三盜成つたが大島三振で空し▲（殖銀）＝遞信大島右翼となる＝松木中前に安打し池田二振後那須左前安打につゞいたが梶山の三飛に松木封殺され小林PⅡ青空二壘出で北山のバントに二進し成の三邪入る＝佐武三壘補殿安打に出遊間を拔く安打に得點し成は二間に挾まれたが一壘手悪投で一部入る
◇第八回（遞信）＝殖銀三壘となつて一壘手後逸に三走大いに二壘に進み二壘まで進み田岡とのスクイズ成り得點、岡崎左邪飛、田中中飛に止んだが、遞信終回に近く二點を入れ優位に立つ▲（殖銀）田代PⅡ早速遊前不規則バウンド安打に出でPR市村直ちに二盜、岩田も鈴木の中三壘打に得點し岩田も同點となり前安打に得點、忽ち同點となり觀衆熱狂す。つゞく李はバントして鈴木を送り松木遊前で走者三壘に窒しなが池田三邪
◇第九回（遞信）＝殖銀市村中堅、李捕手となる＝淸水四球を利し出島のバントに二進したが大島二飛、佐武左飛と打振く▲（殖銀）那須遊前失、梶山投手バントハンブルに生き梶山二―〇のときPⅡ鈴木忠と代り鈴木の投前を封殺を急ぎ三壘に惡投し那須一擧得點し遂に遞信は最終回の逆襲失敗にニA對二のスコアーで惜敗す（閉戰六時）

遞信		殖銀	
佐武	5	田代	3
北山	6	岩田	6
成	2	鈴木	2
田岡	3	李	9
岡崎	1	松木	1
田中	7	池田	7
淸水	8	那須	4
出島	4	梶山	5
淺野	9	小林	田

鐵道大勝す　對府廳戰

鐵道對府廳第一回戰は昨夕刊既報の通り

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
府（先）	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
鐵	0	0	0	0	1	0	7	3	A	11

◇第三回（府廳）龜井四球を利し金の三前に危く二盜に封殺されんとしたが惡投にタッチならず命を拾ふしかもそれを再び二壘一壘に暴投し兩者二、三壘を占め、小野がスクイズバントを捕邪飛したが、皷井の右前安打で龜井得點、皷井二盜に死んでのち伊藤遊前一壘低投で金も得點二點を先取▲（鐵道）大根四球に出で原生の死後永田の中前安打に二進し西村の三前に封殺されたが、櫻井の遊前ハンブルに
◇第四回（府廳）凡退▲（鐵道）凡退
◇第五回（府廳）凡退▲（鐵道）二死後永田四球に出で西村の左中間を深く拔く安打に長驅得點、西村は一擧三壘へ走り中三投一三のリレーに刺さる
◇第六回兩軍無得
◇第七回（府廳）一死後奥二死球を喫して出たが後續なし▲（鐵道）溜口四球に出て投手齋側球一壘手後逸に二進、大根の二前に三進し麻生の遊前不啓に投じた球が溜口に合はず球過となつて溜口得點、同點となる。更に永田三遊間安打西村死球で一死滿壘となり、遊ゴの遊撃右を拔く安打に麻生、永田得點＝府廳佐部、右翼、小野原投手、奥中堅となる＝小畑四球で再度滿壘となり白石五遊前の野選で得點し出されし＝府廳保田退き小野原三壘、岸投手＝半井また四球で櫻井得點、大根投前で白石得點、鐵道この回九つの四死球を利し一安打、二敵失のみで大量七點を入れ斷然決す
◇第八回（府廳）金四球を利したが、依然後續なし（鐵道）永田右前に安打し西村の遊野左を拔く安打に得點、小畑一壘二塁し櫻井の左大飛に得點、小畑一振後白石、平井、溜口PH柳之安打を集中し二點を加ふ
◇第九回＝鐵道柳捕手＝安田二死なから溝際となりし小畑の二飛に櫻井投手衝突してインターフェーアで未だ得點獲來らず

府廳			鐵道		
金	7		田田		
小野原	25		村井		
皷井	1		永安		
伊藤	1		西村		
奥	4		櫻		
保田	2		小畑		
岸	8		白石		
佐部	3		平井		
	9		溜口		

試合時間一時間四十分、鐵道府廳一、（二）壘打西村、遊球龜井一、併殺一

電氣府營問題

傍聽所感駄句

嗚門すなる人より左の投書があつた

安藤議長ゝ和服姿
裂袋一つかけた和尚の議長振
田中副議長（瓦斯値下推進）
牟四郎成程役者でなかりけり
濱田君の調査反對
悲態は猛烈だから人を喰ひ
波多江君の容辯
波多々々千代いく浮いたり沈んだり
杉市君の府營科論説明
杉市はあんまの様にもみ出し
山中君の調査論曲に質問
山中は中らぬことは大事とり
石森君の調査意見
公論は調査と調々喋くなり
倉賀君の調査必要論
我慢して勉めたること見当云ひ
大村君の仲裁意見
大村の仕掛は皆も承知をし
秋山君の質問
公營の火の手ホースで消したがり
森井君の補足説明
お職から公營論の鞭撻振り

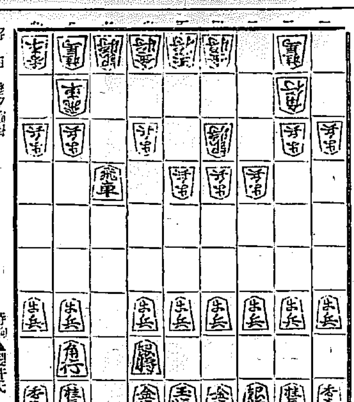
1、マルイ、アカルイ、ツキガデタノハラ、チロチロ、ムシガナイテヰル
2、ヒルノアツサワスルタ、スズシイヨカゼ、ソヨソヨトフク
3、ギヤウズイスンダ、ムラノコドモガフタリ、ユウスズミ、デテキタ
4、フタリニ、セガマレテ昭六ハ、ムカシムカシノ、オハナシヲモノガタル

嗚ラナイ笛（一）

昭六ノオ話　第九話
岩本善併文
岩本正二畫

將棋新手合（一）

於東京市日本橋區蠣殼町二ノ五　讀賣本將棋所
（局は六八銀　迄の局面）
飛角香落　△六段　森永龍（東京）
△二段　櫻井一治（新潟市）



持駒▲櫻井氏　歩

△三四歩	▲七六歩	△四四歩	▲七八飛
△四二銀	▲七四歩	△同　歩	▲七五歩
△七三歩	▲七六飛	△五四歩	▲同　飛
△七二玉	▲九六歩	△三二飛	▲三八金
		△四三銀	▲六八銀
		△六二玉	▲四八銀

（以下次號）

（讀賣本七段評）（下手）七五歩突きは、力戰趣向であるが、常今の細く定跡の研究が出來上つてゐる時代には好ましめ指方である（上手）四三銀上りは、敵と指し合ふ方針の姿手であるが、七四飛車に對しては、五三銀と上つて受け切る方針を採る方が優つてゐる（下手）三八金と固ふのは、古流の金平調理にする意味である、趣向として低く陣形を竪へ決戰の機を窺ひ手を拔いて敵に迫る含みである（下手）九六歩と早く突いて、敵の歴手を窺ふのは良い手である

美貌の女流浪曲家

九重天勝來る

女流浪曲界で日の出の勢ひで賣り出しつゝある東都浪曲界の花形九重天勝は來る十二日から同じく女流の浪花亭綾子と共に明治町浪花座に出演する。天勝はそのエロチック美貌と美聲で京城の浪曲ファンを惹きつけるだらうと

（寫眞は九重天勝）

7日　公設市場　小賣値段

▲白米多摩錦特等一キロ、一六五▲同同一等同、一五五▲昆布一等三〇〇瓦、二五〇▲同二等同、二〇〇▲同三等同、一八〇▲切昆布内地一袋一七〇▲青昆布同一〇〇瓦〇八〇▲お汚ろ昆布同、三五〇▲同次三〇〇▲とろゝ昆布同、二〇〇

OK（酒場）生る

けふから開店

元大連大和ホテルの名バーテンダーとし後AIの經營者であつた池邊氏は今回京城には初めての純粹なる『酒場』をつくつた、場所は本ビルのプレイガイドの隣で名前はもつともシークな『OK』とつけた洋酒と名のつくものは全部揃へてしかもワンカップ五十錢均一といふ低廉さ、なほチーズ、豆は料金いらずの大勉強で女給を廢して男ボーイでサービスを行ふことになつてゐる、開店はけふ七日から

自能療法の無料治療

社會奉仕的見地に立脚せる馬場式自能療法研究會京城支部では釜山府民の施法を終へ近く九州地方へ巡講せんとする同法創始者馬場天麻師に懇請し本月九、十の兩日午前十時より若草町曹洞宗別院内同支部において無料治療を行ひ引續き希望者の治療に應ずと因みに本法はすでに世人の知る如く無藥療法中の最高權威と稱せられ神經衰弱胃腸病頑固を以て自らが治する玄妙なる治療法にして難治と稱する近眼亂視弱視パリアエス神經衰弱、肺病肋膜炎、腦病、高風、神經痛は勿論婦人病、耳鼻其他各種慢性病の平癒すること實に驚嘆すべきものあり今や醫界における名士中にも七氏の推奬さるゝものあるにも安心して受くべき有効無害の療法である一般の來場を希望する

中央館

（八日から）▲『天國の龍子』八卷▲『金は天下の廻りもの』七卷▲『都會病患者』六卷

京龍館

（八日から）▲『天下の副將軍』滿代篇▲『戀を知る頃』▲『妖花カルメン』

清涼美味　滋强飲料

カルピス

着目二點
一、逞しい筋骨！精力これより生る。
二、便秘の常習！健康これより崩る。
カルピスは筋骨の素　整腸の泉

成分
カルピスはカルシウムと、ビタミンと蛋白質と、諸種の糖類等を原料とし、之に殺菌力ある乳酸菌と消化を助ける酵母菌を加へて、自然醱酵させた爽快美味この上ない合理的飲料でございます

顧問　三宅秀　理學博士
販賣所　酒店・食料品店・藥店
製造元　カルピス製造株式會社

濟民堂製

ナイセル

淋病・消渇専門藥

世界的大發見

誇大廣告にて世人を欺瞞する無効藥に迷はず、夜のんで朝さゝめぶわかる効力本位をモットーとし、全國に日日愛用者を増す安くて絶對効力ある松井濟民堂製ナイセルの御試用を乞ふ
一、高價藥必ずしも良藥にあらず
一、廉價藥必ずしも不良藥にあらず

定價　三日分一圓・八日分二圓・十五日分三圓

朝鮮代理店
京城府南大門通　新井藥房
釜山府辨天町　大黑南海堂
全州　上　藤田藥房
元山　府　池田藥房
平壤府大和町　森田藥房
馬山　部　町　石見屋藥房
各地藥店にあり

拔群の排蟲率・安全率

マクニン錠

虫下し

定價　一圓卅五錢　七拾五錢

お子様にはマクニンゼリ

虫下しお伽噺のあとでのみ

M―99

少年コドモ英語會

共に新しくクラス編成、初步の會話を教ふ　中學一年生小學生各十名宛募集

京城基督教青年會少年部

京城府三坂通六〇ノ二一（鮮銀社宅北入口）

內科　小兒科　外科　耳鼻科

小澤醫院

東京　醫學士　小澤一重
電話龍山一三五〇番

ランパンツ

運動に、競技に
男性に、女性に

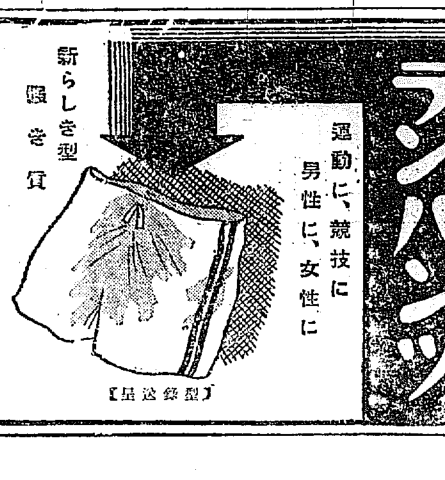
新らしき型　良き質

金巾、ホブリン、モス、絹等

BLACK CAT

スポーツ服裝專門店
大谷義商店
大阪市淡路町一

【型録送呈】



私鐵 買收の外に方法がない
補助行詰り打開策 ―鐵道當局語る―

私設鐵道補助の行詰まりに直面した鐵道局では、その打開策として第二次私鐵買收計畫を樹て、目下財務局と交渉を續けてゐるが、右につき鐵道當局は語る

先づ最近の私設鐵道の延長狀況を見ると、昭和四年度は七十九哩、五年度は飛躍増加して百六十九哩、六年度は八十七哩と減少の筈であるが、この三年間はこれまでに例を見ないほどの建設であつた、これは物價の低落で建設費が安くなつて、大正十年頃と比較して土工五割、軌條二割、橋梁四割五分、枕木五割、セメント三割除の値下りなども無論手傳つてゐたが、根本は補助金に餘裕があつたためである、然るに今後は補助金が手一杯どころか、私鐵の減收で不足をみるべく、七年度の延長は僅かに十餘哩に過ぎぬ筈である。しかし補助金最高限度の増額は現在の財政が許さぬので、私鐵補助法の精神を生かし、行詰まりを打開するには、買收の外はない。なほ私鐵の營業成績は財界不況、自動車の脅迫等で年々惡化し、また補助期間滿了の際は相當の減額を憂慮して、とかく建設資金の調達が困難である。故に買收されることによつて私鐵はこれを新規延長線の資金に充當し、自然私鐵の普及發達補助法の精神に叶ふわけである。元來朝鮮における樞要なる鐵道は國有を本義とする以上は、樞要の地點を占める私鐵は必要に應じて買收し、また國線と併行又は接近した私鐵を併合經營することは、交通系統の整備、資金の節約上必要である。更に豫定線の敷設に伴ひこれに該當する私鐵を漸次買收するのが當然である

定州、信川と商銀支店
井上常務語る

商銀では定州、信川兩支店設置について過般井上常務が實地調査の上諸般の準備を進めてゐるが、當局の正式認可を待つて定州は本月十五日信川は十月はじめに開業の運びとなる模樣である、右について井上常務は語る

定州は金融機關が備はつてゐなかつた關係で個人貸金業者が勢力を張り、從來宣川におされて餘程發展が遲れてゐるやうだ、同地は米穀の集散地で殆んど鎭南浦に向けられてゐる。信川は小規模ではあるが精米業者が七軒もあり、開業の上は米穀擔保貸出や荷爲替が相當多額に上る見込みで、該營支店の延長として有望だと考へてゐる

米價さへ立直れば― 別に問題はない
有賀殖銀頭取談

特に留任を聲明したからといつて別に經營方針に變更を來す樣なことはない、世間に種々の風評がある樣だが要するに昨年の大豐作に因る米價の慘落から來た結果であらう。米安で不二興業や鮮滿開拓をはじめ水利組合方面が一時的に困つたことは事實であるが、米價さへ立直れば問題はない。不二興業では二十萬石收納を目標に年々一割見當の増收を見てゐるので本年は不作にも拘らず、前年同樣の收納を見てゐると聞いてゐる。更に米價の如何によつて解決のつく問題でこれ等の點に就ては常に對策を講じてゐる。なほ高利債の借替についても常に機會を狙つてをり水組の負擔輕減を圖つてゐる

地方中立株主の向背一つで
決定する仁取の運命 解決の日いよ〳〵近づく

現命令を待たれてゐた取引所令施行規則もいよ〳〵八月公布される模樣で京仁兩取合併派では愈當の緊張ぶりを示してゐるが、兩取合併問題の大詰めと見られる經濟合併に對する合併派の進路は同規則施行後兩取とも大株主會を開催しその意向によつて決するものと見られ、兩取株主の態度は注目を惹いてゐるが、京取側ではさきに仲買人組合において經濟合併反對の第一聲をあげ、その他株主においてもこれに反對するものが相當に多い模樣であり、また仁取側においても仁川反對派では過般公職者懇談會首腦部が上城して經濟合併反對を表明した陳情書を當局に提出し、早くも反對の聲をあげてゐる。これに對し合併派においては過去六ケ年にわたつて一意兩取の合併に邁進して來た關係もあり、仁取市場の京城移轉が絶對に不可能と決定した今日においても、合併派における既往の事情から推して、經濟合併に進路をとるだらうと見られてゐるから、その態度表明の曉には再び猛烈なる株主間の爭奪戰を見ることは明かなことである。しかして移轉を伴はない單なる經濟合併に對しては仁取においては合併派、非合併派いづれも過半數を制してゐない模樣であり、中立の立場にある地方株主の向背によつて經濟決議を左右されるらしい形勢を示してゐるが、合併問題の最後が如何なる解結に到達するか、問題解決の日がいよ〳〵切迫するものとして一般の注目を集めてゐる

農倉令中指定

朝鮮農業倉庫業令第二條第二項の物品は府告示第四百十八號を以て九月八日附左の通り指定された

大麥、小麥、燕麥、大豆、小豆、粟、玉蜀黍、叺、繩、藁蓆、肥料、種子

米價さへ…

運輸改善協議
近く荷主側で

荷主と運輸合同では五日の當業者懇談會の結果運輸改善について具體的意見を纏めるため二十名の委員を擧げたが近く第一回委員會を開き運輸改善につき協議する

廻漕業者が反對陳情
稅關構內の米倉設立に

【仁川電話】朝鮮米穀倉庫株式會社においてはいよ〳〵新穀の出廻り期接近とともにかねての設立計畫に基づき仁川稅關構內八百坪を稅關より借り受け一般の依託に應ずるべく米倉建立の準備中であるが、これに關聯して仁川の廻漕業者は甚大なる脅威を受くるものと見てかねて反對を唱へつゝあつたが、この計畫の具體化に廻漕組、朝日組、福島組などは七日仁川稅關に對し受くる打擊を列擧し陳情する所があつたが、この問題を中心に紛爭は免れ難き模樣であると

何れも有望
―鑛業開發會社が― 主力を注ぐ三金山

朝鮮鑛業開發會社における最近の產金事業は青岩、殷栗及び近く東拓より讓渡を受ける遂安の三鑛山に主力を注がれる模樣であるが、青岩鑛山は買收當時の外人調査に依賴して相當鑛量の見込みで坑內設備を行つたが、鑛量が豫想外に少いため多額の探鑛費を要し探鑛不引合の狀態に陷つたので、最近新に

探鑛開始の

幅一尺五寸品質三十瓦（含金量十萬分の三）のチールベル鑛脈を發見し目下鑛脈を探鑛中で、今月までには調査完了の見込であるが、この鑛脈は十分採算上有望と見られてゐる。殷栗鑛山は鑛幅七尺品質十瓦（總督府調査）の鑛脈を有し、之また目下鑛長採鑛中で調査完了は本年末の見込であるが、最近千分礦の良質鑛を發見したのでこれも直ちに調査に着手した。一方東拓と交渉中の遂安鑛山は品質平均十五瓦以上で鮮內金山中

屈指の良質

のものといはれてゐる。しかして、最近同社

釜山府 では公債不許可で 未だに停電
電氣瓦斯府營問題（十六）

電氣株主の意嚮は大體において假契約案の承認に反對であつたが、四月中旬の臨時總會でも結局の定、即決とならうとする形勢にあつたので又復總會を五月下旬に延期し、なほ調査委員を交渉委員として假契約改訂の交渉を一任した。この間に社長は總督に泣きつくやら、また期成會側では府民大會をのべつ幕なしに開くやらで、議論の花は咲いたが、實のある意見はさつぱりなかつた。斯くて五月二十日の臨時總會では價格問題の交渉の拒絶された事情を報告、協調を勸めやうとしたが、たゞ交渉の余地があると云ふので總會を三十一日まで延期した

……◇……

この間に委員が辭職することに決定して、委員會は二十四日府尹と初都に會見して、假契約案の七朱還元を六朱還元に改訂されたいと提案した。即ちその內容は左の如きもので、こゝに調停案との差が百五十余萬圓に達した

六朱還元株主配當金額　七、二三六、〇〇〇圓
重役賞與　二八、五一四
從業員手當　二七〇、〇〇〇
所得稅　一八七、〇〇〇
清算費　五〇、〇〇〇
合計　七、九六三、七七四

……◇……

一方、期成會側では度々府民大會を開いたが、その度毎に參集者が減つて、それまでのやうには氣勢があがらなくなつて來た。運動費の使途についても批難する聲が出て來るなど、府民は次第にこの問題に對する熱を失ひ、ぼつ〳〵倦怠の色さへ見えて來た。斯くて廿四日から廿七日まで數次の會見の結果、株主側の主張は必ずしも六朱還元による算定の百五十余萬圓値上論を固持せず、結局百萬圓値上の要望をなした。これに對して桑原府尹は假契約案の根本に觸れてその價格を改訂することは絶對に不可能であるが、何等かの形式によつて讓金として結局三十萬程度の増額ならば出來ないこともないといふやうな素振りであつた

……◇……

そこで本問題も一縷の望みをつなぎ得たが、決定しなかつたので一先づ交渉を打切り交渉委員は歸東した。そして三十日交渉委員と重役協議會において卅一日開催のはずの臨時總會を七月廿日まで四たび延期し、なほ假契約書有効期限を更に延長させることに決定して、この旨を會社側から府尹に對して要望した。府尹はその翌月の五日、緊急府協議會を招集して經過報告と、府としての今後の應變方針を諮つた。ところが議論が沸騰して府尹の三十萬圓値上內諾を怪しからぬと攻擊するものが多く、交渉を斷然打切るべしといふ說まで出て形勢險惡となつた。しかし府尹が誠意を披瀝して、事情やむを得ざることに至つたことを說いて了解を求めたのと、須藤知事の斡旋によつて、漸くこの最後の讓金三十萬圓の増額を認めることゝなつた

……◇……

これでやつと數年來の懸案であつたその間幾多の暗礁を乘り切つた府營問題も成立して、府尹と府民は安堵の色を浮かべた。また會社側も肩の重荷をおろしたやうにホッと一息ついた。ところが折も折、濱口內閣の緊縮政策の槍玉にあげられて、公債發行不許可となり折角こゝまで運ばれた計畫もペシヤンコとなつてしまつた。併し京城の府營が實現するやうになると、再び息を吹き返すかも知れない

樺太は鮮米の處女販路
（上） 鮮米協會理事 菱本長次

北海道の鮮米賣價は各方面の歡迎を受け、この分ならば百萬石の鮮米を入れることは難事でなからうといふ見當がついたので、更に歩を進めて樺太に渡り、大泊、豐原、知取、敷香、泊居の各地で各官廳、商工會議所、勞組會社、工場、酒造家、米穀商、汽船會社等を歴訪し朝鮮米の事情を述べ今後の取引について打合を行ひ今西海岸の眞岡に來て居る

樺太は最近より稍轉く人口二十九萬で米の消費高は三十萬石乃至三十五萬石に達してゐるが不幸にして米は全く產せず將來も全然米作には望みがないのでその全部は之を他から仰がねばならぬ。それで昭和四年には二十九萬石、五年には三十七萬石を移入してゐる何處の米が多く移入されるかと云へば越中米が壓倒的に多く六割以上を占め次いで北海道米が三割內外で、その他の米は一割に過ぎない。何故こんなに越中米が多いかは不思議な位であるが、越中の白米は値段の安い割合に味が惡くないのと船便が非常に多く伏木からは毎日の樣に船が入つて來る。そして米を積んで來て海產物、木材等を乘せて歸るから運賃が安く米一石四五十錢で小樽から來るよりも安い。その上、樺太には富山縣人が多く有力者も少くないので昔から越中米の獨擅場の觀があつた。北海道の道米は昭和二年來、道米が大分割込んで來た。これは惡い米だが越中米より更に二三圓方も安いのと運賃がかゝらぬので下級民の食料として移入され昨年の如きは十萬石以上に達しておる

然らば朝鮮米は如何かといへば昭和二年、北海道大凶作の翌年は七千石も入つたがその後は千石內外に過ぎない全く憐れな狀態である。朝鮮米は何故こんなに入らないのかといふに（一）一般の消費者は朝鮮米といへば石の交つた米位にしか思つてゐない、飯に砂があるのを恥辱のやうに思つてゐる（二）朝鮮からの船便がなく昨年から漸く島谷汽船が月一回大泊に入港する樣になつた許りで今迄は朝鮮米を入れ樣と思へば小樽で仲繼せねばならず手數がかゝつたこと（三）從來商人の信用狀態等不明で取引の不安があつたこと等が原因して居るのである。朝鮮米は今日、全國津々浦々まで移入されて居るに拘らず獨り樺太のみは全く未墾の處女地として殘された形になつて居る

然らば今後は如何かと云ふに樺太は非常に有望な新販路である何分樺太は近き將來において米の生產は全然見込がなく全部を移入に待たねばならぬ土地だけに朝鮮の米倉方で相當努力すれば移入の半額即ち十五萬石乃至二十萬石を朝鮮米で占領することは難事であるまいと

京城手形交換高（七日）
枚數　三、〇八五枚
金額　一、三三三、九八四圓

朝鮮銀行外國爲替相場（七日）
倫敦　二志〇片八分三
紐育　四十九弗八分三
上海　百六十三兩二分一

日銀帳尻（五日）
發行高　[illegible]
正貨準備　[illegible]
保證準備　[illegible]
貸出高　[illegible]
政府預金　[illegible]
外國爲替　[illegible]

東京コール（五日）
翌日拂　五厘五毛より一錢
無條件　七厘三毛より一錢
普通　七厘五毛より一錢

海外經濟電報

倫敦銀塊　一二片一六分一五
米棉　臨時休會
同棉　同
スチール株　同
アナコンダ株　同
日米爲替　四九弗一〇〇分四〇
英米爲替　四弗八五仙一六分一五
紐育銀塊　休

株式 手掛皆無に無氣力
依然下げ澁り

前場 休日前材料安を依然下げ澁り商狀に小堅い節々を示現した模樣先、今朝はニューヨークの強時休業に海外不透明を阪地の依然手堅き保合を眺め大新七十二圓五十錢、東新百三十五圓丁と寄付き、引續いて仕手の小掛及び商內閑散を續け東新百三十七錢四圓九十錢と味なく前場を止めた。即ち前日の止値に比し東新十錢安大新十錢高であつた

後場 前場阪地の下げ澁りにならひ、閑散中にも依然底堅き保合推移に終つた折柄、後場は阪地の引續き小堅きを好感し大新七十二圓五十錢東新百三十五圓三十錢と寄付いたが依然賣買續かず伸びず崩れずの保合を續け五圓十錢と止めた

株界片語

政界の窮狀益々深みを加へたかのやうである財政の逼迫は公債政策の窮迫、政府の……、支那問題、……によつて加重され……落ちた……▲流れはかせ……と云……あるが……を待する……とはい……も消し……却々力……爲もこれ……化見越……情況上……し得る……

▲こうした事態は株界が期待する

保合を脫し得ず
中旬以後を期待す

外電に刺戟待になつてゐるとはいへ所詮は國際經濟事情を無視出來難い相場である。それに加へて假に……といふ憂ひはないにしても內地の政局は現政府にとつて甚だ芳しからぬことが次から次へと出て來る。即ち東部對政府の對立關係、並に行政整理問題に絡まる閣內及び與黨內の不平不統一、對支問題に對する國民の總意と外交の背馳、猶朝鮮……に對する樞密院の抗議等々政情不安は漸く濃厚ならんとしてゐる。暫くて政治家をいつて頭を擡げかけても矢張伸悩むところこれ等環境を無視出來難いものであらう。既に財界事業界の實勢を……されてゐるより……株が主力株にリードされるより

株式現物專門
京城明治町二丁目
大原現物店
本局一八九三番

値幅極度に縮少

……あり、而もこの結果は期待されるが傳へられる。こうした財政の……に從つての外なく遂に公債發行の……されてゐた

伸秋相場期待に新甫を好調に出て以來とかく外電の不良、國內財政の論議等を嫌され保合相場に待機的に折角腰を入れて來た仕手にも氣をそらしてゐる。新東につき見るも約九圓中往來のものが二三圓中と縮まり昨今では一、二圓中と縮少してゐる鮮全く行詰りの

赤字補鎭を懸念

……對支問題は急迫せる事態を併へ、國民政府の意圖より……反面、アメリカに於ける商品界不勢から來る物價下落の趨勢は世界的に擴大されんかの狀態で、とかく海外よりは敗風しきりなるものがあるこれに加へて我事業界の彌縫策もやうく〳〵種切れの形となつて來てゐる、即ち賣氣が期待してゐる仲秋相場の見越しは金融界緩漫來と二府縣額に對する對策として政府及日銀の從人策、インフレイションであつた、コールの引弛みを好感して頭來も淵合んでゐる相場である然し乍らこれ等の對策を縱横に支配すべき政府の歲入欠陷が一億圓にも及ばんとしてゐる今春來本年度の歲入缺陷は六千萬圓と見越し當局に於て五千四百萬圓を節約し得ればどうかくバランスがとれるものとしてゐたが肝心の節約は三千五百萬圓となつたのみならず最近の歲入狀況より見て缺陷一億圓に達するとが判明してゐる然してこの財源は赤字補塡公債に依つの外なく遂に公債發行の挫折が傳へられる。……

取組高

七日前場までにおける當地短期東株取組高は七千九百三十七枚にして之を百枚以上の建玉內容を左の通りであつた

京取　買方　立山二〇〇▲賣方白井九九〇德澤二四〇宮證一一〇松山三五〇新野一九〇新三六〇田中道五〇〇立山十一〇日證二七〇

大新　賣方白井一六〇田中道四九〇買方白井一二〇宮證四一〇松山一七〇立山一八〇

東新　買方白井四〇〇德澤一一〇山口一五〇松山一七〇新田三八〇田中道一、一二〇立山四〇〇白染一二〇▲賣方大林一九〇日井二一〇正齋二一〇宮證一、七三〇松山二七〇古野一〇〇立山一七〇

公債市況

東京國債市場正午氣配▲甲號五分利九五、四五▲第三回五分利九四、七五▲一回四分利七九、六〇▲二回四分利七九六五▲佛貨四分利一四一、九〇▲廿二年もの九七、三〇▲廿八年もの九六、三〇

正米 硬軟双方共に 氣乘薄
閑散保合推移

前場 阪地は變りなき商狀なるも京城は天候恢復に買物閑で當七回二十五錢中田米先八回五十五錢と休日前の止め値より九錢安に寄付けしも丸一割丸ヶの買進みに五十九錢から六十一錢と跳返しつゝ丸ヶ丸土の買物に再び五十錢臺に押し販地の變りなき商狀に絶缺双方共氣乘薄く五十一錢と廻る閑散を呈して前場を終つた

後場 前場各地の無氣力商狀をながめ語氣うすす味なき保合にして一も內地の下向きの不勢に氣配ぶくれば下向きの不勢に中八圓五十錢先八圓四十錢と寄付き二回には阪地の下押しに更に三十五錢もつけたが三回には四十錢にかへしこの邊の小高下裡に閑散の如く大引けた

朝鮮は 下げ餘地なし

目下の米界は內地安の朝鮮高で全く何れとも說明し難き狀態にあるが內地は現存米も頗る潤澤以上に豐富であり又作柄に於ても好個以上に吉報つゞく一時の悲觀人氣は大に緩和されるものの陷分米が意外に多いと云ふ有樣であるから……を呈するのは已むを得ないと見られるも朝鮮に於いては內地に在米が潤澤な關係上無論正米の賣行きは依然香しくなきも既に八百萬石近くも移出した揚句とて左程潤澤の方ではなく只各集散市場の俵物品例年より幾分多いと云ふ位で產地としては最早枯渴して居り又作柄は天候の不良勝ちから迚ても二割位の減收は止まるまいと云ふ狀態であるからこの下げると云ふ事はなかく困難と見るのである從つて此上產地が安くなるとせば當所との鞘は自然縮少する事になり反對に鞘はなるとせば鞘は擴大するものとなるのか妥當の樣に解釋されてゐる

仕手關係と向後

目下三期に對する仕手關係を見ると先限は限月が新穀の出盛期にあるのと既に高値から三回以上も暴落して作柄悲觀人氣は大に緩和されてゐる際に買つてはなきも當市は大きだ未だ相當に買ひ越みてはゐるこれは獨り當市場のみでなく阪地においても常市は地方筋の買越しに常外の大取組を示し地場は何れも下貨底に一致してゐるといふことである斯くして三期の內二期までが人氣の買ひ越ひとなつてる以上假令相場は底值に接近しても其の反動作用によつて相場の伸力を阻止する力が強いだけ逆鞘でないと限ら時に常中に對する買方の扱拂投げら復活することは容易でないと相場が一巡用意した後でなくては本質的に立直りは望まれないと云ふ玄人筋もあつた

米界展望

內地はどうやら下げ止まつたやうであるが之れで底入と見るには早一つ上げ足が鈍り▲先限は阪地も富所も人氣が買ひ惑ふて居るわけでない

正米も稍閑氣

前月上旬以來定期の不勢と相俟つて全く不振に推移せし正米界もこの頃においては前內地筋も賣氣を殺し相場を向ひ合せて來る向が多くなつた尤も當地の用來値に比較すると採算の出合ふ注文は勘なく

局限範圍の 小浮動

前場 阪仁稍安定模樣を眺め下げ一巡の商狀を見せた折柄、今朝は阪仁共の小甘さに一回中十八圓六十錢、十末八圓六十三錢と寄付き、各地の變りなきに二回には五十九錢、三回には六十一錢四回六十二錢何がこの邊中心の小浮動を續け五回にはやゝ小弱く六回五十八錢と小中往來裡に前場を終つた。寄引、寄定、出來高左の如し

寄引値▲一回中十八、六〇、十末一八、六三…六七▲二回九中一七、〇〇、九末一七、一〇十末一八、九五…六二▲三回十中一八、六五、十末一八、六一…六〇▲四回九中一七、〇〇、九末一七、一五、十末一八、六二▲五回十末一八、五九…五九▲六回十末一八、五六…五八

寄定　九中一七、〇〇、九末一七、一〇、十中一八、六〇、十末一八、六〇

出來高　四萬五千八百石

後場 前場各地のやゝ寄付模樣作らともすれば下辿らんの步調に小往來を繰返した折柄、後場は阪仁の軟弱に一回十末八圓四十錢と寄付き、二回には更に各地の軟弱に三十五錢から三十三錢と下辿りし三回には三十九錢とかへしこの邊の小浮動裡に閑散の如く止めた

京城延べ

石、田中道から二千石を賣る外阿山筋、米谷筋、池田の賣りに對し中の谷が弱く買ひ向ひ、錦糸筋地場筋も買つてゐた

在米も減り足

八月中一つも減少しなかつた在米も今月に入つてからは產地から持出し賣買して來ぬのと內地からも當用筋の買物が小々入込むやうになつたので漸く減り足が付き去る五日現在の仁川在米高は合格米六萬四千八百六十二叺で前週に比し二千三百二十三叺の減少を見るに至つたその他無格米も百二十叺を減じた樣な叺は以一萬九千六百八十三俵入五百九十で依然減少の趨勢でありて又大豆五千五百二十一叺外米五千百八十六袋等で之等も漸減の狀態である

何れも一二十錢方割安ではあるがそれでも一時六七十錢も安く向へたのが僅か一二十錢の不保算となつたことはそれだけ正米の下値固へを暗示するものであると同時に中には小口物ながら引合ふ程度に買進んで來る者もあり又從來は賣買から寄物も送つても只に同容へなかつたのが最近は內地から相場を聞いて來る向が多くなり殊に近來の寄約に對しては作柄の不良と相場の割安に期待する商人では作柄の不良と相場の賣買が低いので賣物控へされてゐる

ブルとベーア

相場の保合ひに商內は一段閑散で、あるが金大店は依然利千五百石しは丸大又丸金ヾ等で何れも少口筋の取引が主であつた

仁川期米本玉表

當限 賣方 羽九、三〇〇
同 買方 丸福一、七〇〇丸ウ二三〇〇丸大五〇〇丸玉一、一〇〇〇丸ヾ四〇〇金ヾ二、二〇〇
中限 賣方 丸福九〇〇丸ウ三、二〇〇丸ヾ五、一一〇〇丸大三〇〇
同 賣方 丸ス二、三〇〇丸玉一九〇〇丸ヾ二、〇〇〇金ヾ二、

期米部 正米部
長一八〇七番
二五二番

仁川 期米 大
ジンセン マルダイトリヒキテン

堂島前場情報

【大阪電話】今朝寄、滿場は株本から三手を明へた

先限賣方　丸ウ一一、八〇〇丸大一、一〇〇丸玉三〇〇金ヾ四、六〇〇
同　買方　丸福二、三〇〇丸二一、三〇〇丸ス九〇〇丸ヾ二、三〇〇

大豆

前場丸四十錢長藏十錢前場は四十錢安で何れも買越しの先約十八圓三十錢の唱なるも取引は依然閑散である

群山

入排一千五百叺あり各地清算安と秋日和に人氣弱く休日越に地場小口の買物あるも未だ調つた內地よりの人氣なく大手の見送りに氣配十錢方安く丸七三等十六圓四十錢四等十五圓九十錢見當を明へた

仁川

丸キ角チ丸チ石扱三等十六圓七十錢四等十六圓五十錢不扱三等十六圓五十錢四等十六圓十錢一等白米丸仁印七圓七十錢糯取良種四錢八圓在來種四錢七圓新米の先約十八圓三十錢の唱なるも取引は依然閑散である

京城

一等精白米十七圓五十錢丸キ合格玄米三等十六圓八十錢四等十六圓六十錢今期玄米十七圓三十錢下十五圓九十錢糯米三十錢一叺中四錢九下四錢七

大豆

龍山一〇七〇長湍一〇四〇漣川一〇四〇鐵原一〇四〇

株式（九月七日）

京取短期	寄付	大引	高値	安値
京取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
入新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
入新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京定と日步	受渡	日步
京取	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新取	[illegible]	[illegible]
安東	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]

京取取組高	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安東	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期出來高　[illegible]
長期出來高　[illegible]

京株短期市場	寄付	大引	高値	安値
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期	前寄	前引	後寄	後引
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日郵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
民新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東長式	前日	本日
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

期米（七日）

仁川	當限	中限	先限
前場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]

取組高	當限	中限	先限
總入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
値組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

中京現株	
東株	[illegible]
同新	[illegible]
鐘紡	[illegible]
同新	[illegible]
新東	[illegible]
日石	[illegible]
富士	[illegible]

◇大阪	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
一〜十	[illegible]	[illegible]

◇東京	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
一〜八	[illegible]	[illegible]

明ケト 七十六圓

	前場	後場
◇兵庫 先限 寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
◇下關 先限 寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
◇桑名 先限 寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

正米延べ

	前寄	前止	後寄	後止
◇京城 九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇釜山 九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山 九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇木浦 九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇鎭南浦	前日	本日
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

市況（七日）

◇大阪綿花	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇大阪綿糸	前場寄付	後場寄付	同引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪正市中相場	
ストリクトミドリングブローチ	[illegible]
ベンゴール	[illegible]

◇橫濱生絲	寄付	止
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇現物最優等　五九五圓

大阪砂糖期	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物 日糖（S・T）現物 買賣中値　十七圓九十五錢

茂平次兇狀 【2】
行友李風　藤井耕造畫

娘の死骸（二）

ソコは職分、佐藏の老眼は水を潛つた鶏のやうに鋭く働きます。

『見ろよ、ソーラ、ズツと鮎先に編笠を冠つて前面を向いて居る武士――チツ、珍しく妙な野郎が飛出しやアがつたなア』

『何んだか侍ら見る樣もねえ浪人者のやうですが？』

『ウム、服裝は粗末だがあれで何うして怖ねえ代物――彼奴が姿を見せるやうぢやア今日の一件の謎も、なかく〳〵容易に解れさうもねえ、困つたもんだ』

何故か當人、頻りに考へ倦ねてゐる樣樣。併し、後の若い三五郎には何が何だかサツパリ解か判りません。

船が漸く、本所方の石原の河岸へ着いた時、ひさしく伊勢守の下屋敷の脇へ着きますと、與合の人々我勝に先を急いで八方へ散々、その雜鬧に紛れて編笠の主も、素早く何處かへ消へてしまつた。

『オヤ、見えなくなりましたぜ？』

『ダカラ曲者よ、佐藏の眼ひを晦だ、確に恐らく手口の退は怖いてゐたから、さてどうしても容貌が上られえ、思ふ存分酷一杯、惡いことの有つたけを仕盡して、それで醫用に尻尾を掴ませねえんだ、陰者さ、普通の人間ぢやアねえ――』

稀寺の門藏、口を極めて罵りつゞけます、そして、當人の語性に就き。

『以前は確かに黑鐵の御家人上りで腕も出來る、学問の方も一人前、殘は若く男ツ振なら、歌舞伎役者にも浮となからう、どつかに誂た影は身ずがな、水際立つた色男――何でも一頃山の手の、去る御大身の旗本屋敷へ中小姓に住込み、殿樣がお亡くなりなさると後の若え奧方を色仕掛で自家に落し込み、到頭お家を滅茶々々に潰しちまひ、その奧方は自害をしてお果てなすつたといふお家騷動の張本、それから後が下谷七軒町の遊戲長屋へ轉がり込み、押借强請に驅取兇賦、マダその陰では何れ位、惡事の數を積んでゐるとも底の知れねえ奴

『ぎつけて、何時までマゴくしてゐる物か』

『へー、惜い事をしましたね？』

『仕樣はねえ、何しろ此方ア大切な御用先だ、既皆の死骸に打捐つて見ねえ神、減多な手出しは出來ねえからのう』

『それも道理だが、一體、何處の何者なんですえ？』

『あれが、汝だつて姓名位は聞いてゐる筈だ、道樂長屋の茂平次ちやアねえか』

『ヘツ、彼奴が御評判の道樂、茂平次？』

若い手先は茂平次という姓名を聞いたゞけで、忽ちサツと顏の色が變りました。

『久しく姿を見せなかつた彼奴が、マタ御府内へ飛出して來ると直ぐにこの通り、不思議な騷ぎが持上るんだ、どう考へても彼奴ア江戶の惡魔に違へねえ』

『隨分これまで町方の御用聞きや手先の衆を手古擦られたつてえぢやア、話にも聞いてゐましたツけ――彼奴が茂平次なんですかい？』

『隨い世間にやア惡も多い、俺にしても旦那方から御用道具を預かつて、かれこれザッと二十年の御奉公、稼んな惡黨にも出遇したつけが、あんな怖ねえ野郎は初めてだ、それがどうした風の吹き廻しか、一昨年あたりからスッカリ蹤を晦してしまつて、何處へ潜つたとも行方を晦ましてゐたんだ』

『フーム、呆れ返つた太え野郎ですね？』

『太えも細いも業苗が幾ツあつたつて足りねえ惡の蟲――大概身上が忙しくなり、京坂邊へでもズラかつたかと、八丁堀の旦那方初め俺達等、ホツとして居た所なんだが、マダ悪運が盡きねえか、大手を振つて御府內をのさばり步くとすれやア此方等にしても、油斷はならねえ蛇と何とか考へたけりやアならねえ――』

左も忌々しげに佐藏は、舌打ちをしながら事新しく、道樂茂平次の罪惡を話しましたが、聞かされて居る三五郎に取つては、耳新しい事や聞き覺えたことやで、唯一日でも然うした復讐の惡黨に逢遇たいやうな氣持に襲はれました。

石原から御藏橋を渡つて、御竹藏前、横網へ掛ると御近は黑山の人集り――東兩國といふ盛り場に近いだけ、ワイく〳〵といふ野次馬の騷ぎ。

『御覽なさい親分あの通り』

『ウーム此奴ア大變だ、足を踏まれねえやうに氣をつけろ』

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

文藝春秋
オール讀物號
十月号 50セン

鮮やか!! 遥かに他誌を抜いてゴールに颯爽!!

[redacted]

脚本 暗闇の丑松 …… 長谷川伸
怪奇物語 忠臣藏怪異 …… 行友李風
宮本武藏 愴凉二刀記 …… 本山荻舟
清朝没落 皇帝餓死秘錄 …… 長田秀雄
滑稽小說 トロンボ夫妻行狀記 …… 徳川夢聲
愛慾悲話 三人の俳優 …… 井伏鱒二

秋の悲劇と情話集
瀑のわかれ…吉井勇
モデル尼僧の死…柳原燁子
再勤…瀬戸英一
夜鳥…長谷川時雨

明治大正二六勝負物語

昭和妖婦傳 らん子の正体
このエロ! この犯罪!
猟奇の街淺草十二階下の怪奇譚

戰爭小說 新ポエニ役 ―日米戰ふの日―
俄然大問題を惹起した
池崎忠孝

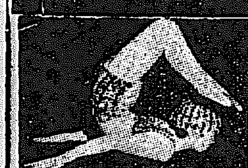
人情哀話 父と河童の子 …… 吉田絃二郎
由比正雪 慶安異變 …… 大佛次郎
幕末秘史 小笠原壹岐守 …… 佐々木味津三
江戸巷說 傾城やつはし …… 小島政二郎
捕物綺譚 お珊文身調べ …… 野村胡堂
長篇小說 春蕾 …… 菊池寛

時代探偵コント集 赤膏藥 …… 岡本綺堂
女狐討ち …… 甲賀三郎
喜劇 村で一人の泥棒 …… アイスオットー 讃歎樹
怪奇小說 十三番目の屍體
▼上方名妓評判記 ▼噂の人

名人人情噺
▼拾科白…守田勘彌
▼「殘月」新曲想ひ…宮城道雄
▼皇帝村病院…中尾都山
▼モデル・ハンティング…森律子
拳闘物語 拳の勇士 …… 荻野貞行

講談 松山伊豫守 …… 圓玉
異風人國記 …… 伊藤金次郎

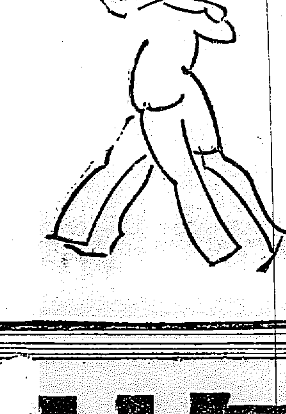
旅行には必ず本誌を 全國主要列車時刻表あり
懸賞 各種

野球放送 甲子園決勝戰 中京對嘉義 優勝試合
又々大評判のラヂオ放送速記


東京市麴町區内幸町大阪ビル 振替東京一七〇六三番
文藝春秋社

タバコのみの
歯磨スモカ

幸運
遠からず
つひ目と齒とにあり
あゝスマイルの君よ
おゝスモカの君よ



445

朝鮮及滿洲

九月號 (第三百八十六號)

- ◇世界の「赤字」物語 …… 經濟學士 山部正明
- ◇我が財界の現在と將來 …… 經濟學士 森孝市
- ◇マルクスの唯物的世界觀 …… 經濟學博士 土方成美
- ◇露國將來の進化 …… コロンビア大學教授 ジョン・デューイ 述
- ◇支那の難關 …… フランシス・ダブリュー・クラーク 記
- ◇消費組合の運動と其の將來 …… 總督府商工課 三嶋正二
- ◇歐米人の生活を觀察して …… 京城本田病院長 醫學博士 本田建義
- ◇巴里生活の印象より …… 京城 遠田運雄
- ◇癌の話 …… 京城佐藤病院長 醫學博士 佐藤小五郎
- ◇日本國民と玄米食 …… 京城 占部病院長 占部寬海
- ◇親子兄弟は何故相似るか …… 醫學博士 山内繁雄
- ◇盤根錯節に當る人
- ◇日支關係の將來 宇垣總督と語る …… 社長 釋尾東邦
- ◇支那遊雜記
- ◇城大病院 神經・精神科座談會 …… 出席者 久保博士外數氏
- ◇東京の政情 …… 城南隱士
- ◇支那から見た朝鮮 …… 朝鮮史編修會編修官 稻葉君山
- ◇文祿・慶長役と朝鮮の文化 …… 朝鮮總督府圖書館司書 奥田直毅
- ◇ゲール氏の朝鮮印象記 …… 大口義夫 譯
- ◇佐渡を中心に日蓮を語る …… 京城 柄澤四郎
- ◇西洋の親子 …… 京城文學士 吉野彦三
- ◇夏休み終る頃 …… 京中教諭 文學士 諸留寬
- ◇初秋と星 …… 理學士 波定太郎
- ◇太平漫語 …… 京城 榎本荷水
- 俳句＝短歌＝詩
- ◇城大精神科病室を覗て …… 記者
- ◇京城の野球界物語り …… 本誌記者
- ◇京城電氣瓦斯公營の會の傍聽記 …… 一記者
- ◇田中稅關長の奇禍は何を語るか …… 一記者
- ◇京城料亭界を革新すべし …… 一記者
- ◇風聞駄語
- 海 …… 東京 難波專太郎

發行所 京城蛤洞(西小門外) 朝鮮及滿洲社 電話光化門二三〇八番 振替京城一三一番

少學卒業の學力で成功せんとする人々は今直ちに本會判任官就職の資格を作らる

普通文官講義

會員募集 內容見本進呈
本會講義修了は中央大學教授の實地指導により短期獨學にて卒業出來る
會費低廉・月報は無資産の青少年諸子に適す
中央獨學協會

クラブ美身クリーム の大懸賞募集

日ヤケ止め アレ止めに 一番よくきく

懸賞新題
＝クラブ・メイロ＝

【第一課題】下圖の如く三十六の假名文字で四つの正方形が重なつてゐます。

この文字をタテ、ヨコ自由に讀み合せて行きますと……日ヤケ止めアレ止めに一番よくきく國產美身料の名が幾組か出來ます。その名を幾組出來るかをお知らせ下さい。

【第二課題】クラブ・メイロの中に四名の寫眞が入つてゐますがいづれもクラブ化粧品愛用のスターです。この中の一名以上その名を書いて下さい。(入江〇〇 高津〇〇 川崎〇〇)

素晴しい大賞品
賞品總額 四千二百四十餘圓
當選人員 三萬五千餘名

一等	クラブ特選金時計又は上等鏡臺 並に副賞 クラブ化粧品詰合函	壹組宛	拾名
二等	大家揮毫壹入羽二重肩裏地 並に副賞 クラブ化粧品詰合函	壹組宛	貳拾名
三等	拾圓勧業債券	壹枚宛	貳拾名
四等	御婦人用上等洋傘	壹本宛	五拾名
五等	新式特製小型金ペン プラトン萬年筆	壹本宛	壹百名
六等	クラブ化粧品詰合函	壹函宛	貳百名
七等	クラブ煉歯磨チューブ入大 クラブ歯刷子組合せ	壹組宛	六百五拾名
八等	クラブ美身クリーム中瓶	壹瓶宛	貳千名
九等	家庭一品クラブ歯磨大袋	壹袋宛	壹萬名
十等	クラブカテイ洗粉布袋入	壹袋宛	壹萬名
十一等	プラトン鉛筆	参本宛	壹萬貳千名

(但し賞品送料は全部クラブ本店で負擔致します)

販賣店並に御店員御優待規定は業界各新聞紙上及び太陽堂月報紙上に發表致します

應募規定

答案用紙　クラブ美身クリーム(クラブ洗白クリーム クラブコールドクリーム)等の函中にある應募紙の所定欄に御記入願ひます。(又は葉書でもよろしい)

答案の書き方

1	第一課題の解答(日ヤケ止めアレ止めに一番よくきく美身料の名とその數)	クラブ美身クリーム 〇組
2	第二課題の解答(クラブ化粧品愛用のスターの名一名以上)	〇〇〇〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
3	あなたの御住所と御姓名	クラブ美身クリームをお買求めの店名と住所

答案の送り先　大阪市浪速區水崎町 中山太陽堂クリーム懸賞係宛　東京市京橋區銀治橋際 中山太陽堂クリーム懸賞係宛

御注意　一人で何枚應募せられても構ひません。なるべく御近所のクラブ化粧品取扱店へお屆け下さい。又は封書にして[illegible]右の規定は必ずお守り下さい。規定以外の解答や文字不明瞭の場合は無効となります。

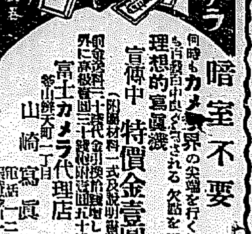
締切　昭和七年二月末日限

發表　昭和七年三月末日

抽籤方法　新聞社、通信社、所轄警察署御立會の上嚴正公平な抽籤により當選者を決定致します。

贊化病院
醫學博士 古城憲治
内科 小兒科
入院隨意 普通病室及傳染病室

朝鮮貯蓄銀行
貯蓄預金 殖産積金
殖産貸付 及諸貸付

富士カメラ

暗室不要
何時も カメラ界の尖端を行く初心者にも自信出來させる欠點を匡正せる理想的寫眞機
宣傳中 特價金壹圓
富士カメラ代理店
山崎寫眞機店

◉頭痛にノーシン◉

誠鶴一升瓶詰
一等十圓景品付
空籤なし
誠鶴一升瓶詰一本御買上の御方に景品券と等外景品上等タオルを一枚差上げます
仁川 深見酒造場

日本共立火災保險株式會社
資本金 五百萬圓
一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
一、電話又は御一報次第社員參上可仕候
本社 東京市京橋區銀座西六丁目三番地
取締役會長 原錦吾
京城出張所 京城府本町二丁目二九番地
出張所長 三鍋才次郎
鮮內代理店所在地 [illegible]

中村大尉虐殺事件 情勢著しく緊張す

【東京電報】中村大尉虐殺事件に關しては政府は外務省をして急速に解決するようあらゆる手段を講ぜしめてゐるが駐北王外交部長は日本記者團に對し事實無根であると放言したことから少なからず日本の輿論を刺戟したのに俄かに驚き、王外交部長は前言を否定する態度をとるに至つたが、南京政府は本事件を飽くまで地方問題として調査完了後の報告に基づいて徐ろに善後處置に出ようとしてゐる一方、事件解決の鍵を握る臧副官は最近に至り調査容易ならずとなし緩慢なる態度を執り解決を遷延せんとする下心の如く見られるので、我が軍部方面では强硬なる態度をとり速かに解決を迫りつゝある處から、支那側の出様如何では最後には或る種の手段に出ずるにはあらずやと各方面からその成行を重大視されてゐる、從つて我が國內問題として見るも單に軍部方面のみならず我外交の軟弱を憤慨するもの多く、臨時の懸案に對し、特に調査員を派して眞相を調査せしめ來るべき議會には對支外交につき猛烈的に政府攻擊の火の手を舉げんとしてゐる向もあるので、外交問題を政爭の具に供することは極力避くべきではあるが、その解決方法如何によつては政治上の一波瀾は到底免れ難いものと見られてゐる

八日の閣議で 重要意見交換
陸相强硬意見力說

【東京電報】中村大尉事件に端を發して滿洲の排日熱は漸次熾烈を極め、我軍部並外務出先官憲は奉天當局と交渉を進めてゐるが、奉天側では飽くまで事實無根を强調して事件を有耶無耶に葬らんとする氣配が見え透いてゐるので、目下二週間後に迫つた地方縣會議員選舉に主力を傾到してゐる政府與黨も此點を漸く重視するに至つた、一方政府は八日の閣議に於ては南陸相および幣原外相より中村大尉事件を中心とする對滿對支情勢その後の經過報告を持寄り、各閣僚はそれに基づいて政府今後の方針につき意見の交換を遂げることゝなつたが、南陸相は同日の閣議に於て軍部側の强硬意見を開陳力說して、外務當局の折衝方針が手緩いことを暗に表明し、以てこれが交渉進捗を督促する模樣であるので、これが成行は極めて重視されてゐる

關東軍に 緊張を促す 軍部側の決議

【東京電報】中村大尉事件に對する支那側の態度は遂に詭辯ばかりまでに及び狡猾の極みを發してゐるに對し我が軍部は今日あることを豫想して準備は充分固めてゐる、支那側が今日の如く言を左右に託し責任逃れをなすときは最後の手段を辭する決心の下に目下外交當局と具體的手段につき相談中である

勿論報復手段實行と言ふ時は一氣呵成に斷行するのみと云ひ午前十時杉山次官の外務省訪問も報復手段につき協議したもので、南陸相、金谷參謀總長も武力手段による決心の下に關東軍當局に對し緊張方を促してゐる

土肥原特務機關長東上 參謀本部と對策打合せ

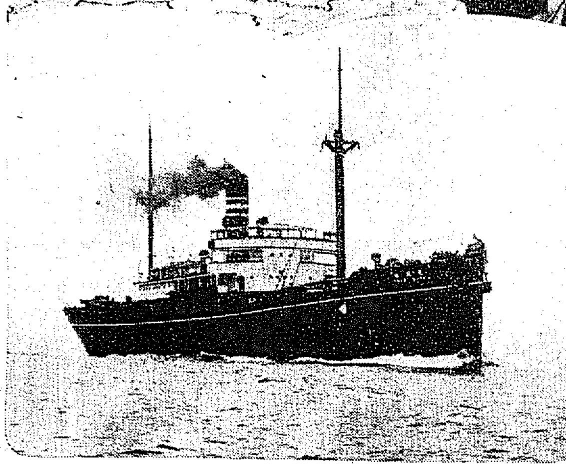
【奉天七日發電】中村大尉事件交渉に對する支那側の不誠意なる態度に憤慨した我關東軍は外交交渉に委ね置く時は解決の見込みなしと見て、第二段の策としては實力行使の外なしとし、土肥原特務機關長は參謀本部と對策打合せのため七日午後三時二十五分奉天發東上した

期限附 回答を求む 事件の有力な目擊者發見

【奉天六日發電】林奉天總領事は六日、日曜にも拘らず土肥原特務機關長を招き頻りに密議を凝らしてゐたが午後三時再び臧官邸を訪問する筈である、多分支那側に中村大尉事件再調査の餘地を與へることになればこの爲め事件は益々遷延することを慮り、期限付解答を求むるものゝ如くである、なほ洮南地方より當地に歸來せる者の談によると陸軍當局では中村大尉事件の眞相につき極力物的證據搜索中であるが、今回更に有力なる目擊者を發見し又中村大尉の携へたる時計を所持せる支那人を發見した

貴族院議員 滿蒙視察團 十八日東京發 日程一ケ月間

【東京電報】貴族院滿蒙視察團第一班の打合會は七日午前十一時開會、團長には大久保立子を推すに決し、視察日程につき協議した結果、本月十八日東京發朝鮮視察を簡單に濟ませ、直ちに滿洲に入り奉天、ハルビン、吉林、撫順、鞍山、北平、濟南、大連、天津、青島等日支關係のもつとも密接なる地域を約一ヶ月間に視察完了することに決した、なほ有志は南支視察も試みる豫定である



支那水災慰問使 十五日神戸出帆

【東京電報】中華民國水災同情會義の義捐金は七日迄現在四十一萬圓の多額に達し、尚ほ續々小口の寄附申込がある、尚政府よりの水災慰問使として深尾男は十五日神戸出帆の長崎丸で上海に向ふが、副使として在華紡績聯合會の船津辰一郎氏が決定、深尾男と同道上海に向ふ筈である(寫眞は深尾男と慰問船)

日支交涉 進捗せず 學良、作相兩氏不在で

【奉天七日發電】張學良氏は病氣全快したので近日中にロツクフエラー病院より退院するが、鬮、滿蒙外交問題その他北支問題處理のため當分歸奉不可能の旨東北政務委員會に通告あり、張作相氏また學良氏に提出した辭表は却下されたるも鄉里に在て父の喪に服すと稱して一、二月奉天によりつかぬ模樣で萬寶山問題、中村大尉事件はじめ日支懸案重疊せる今日我國はこれが解決に懸命なるも兩巨頭の不在のため交渉は少しも進捗せず日支關係は惡化するにまかせつゝある感あり、今後の成行きは重大視されてゐる

駐日蔣公使 朝鮮通過赴任

【上海六日發電】新駐日公使蔣作賓氏はいよ〜十一日當地出發赴任の途につく筈であるが、本日支那紙の報ずるところによれば蔣氏は九日外交部から國書を受取つた後津浦線で北上し朝鮮に赴き、過般の朝鮮事件による民國人の被害狀況を視察の上東京に向ふ筈である、たほ蔣氏は日支兩國間の大使交換問題も最近大いに進捗し遠からず實現するに至るだらうといつてゐると

「日本が內亂助長 文明國の資格なし」
國民政府記念週に於ける 蔣氏猛烈な排日演說

【南京七日發電】蔣介石氏は本日國民政府記念週演說に於て

廣東事件の裏面に日本の陰謀あり、陳友仁の赴日に對し多量の武器彈藥を供給し便宜を與へた、これがため廣東の意氣揚り兵を納めた中央は廣東に對し武力解決のやむなきに至つた、日本は更に朝鮮において支那人百數十名を慘殺し、滿洲では萬寶山を占領した、支那內亂の助長を敢てする日本はすでに完全に文明國の資格なし(寫眞は蔣介石氏)

と激越な口調で日本を誣ひ排日を煽つた、これは直ちに反日に反映するであらう

正面衝突は 廿五日頃と觀測
支那第二調査隊の歸奉を待つて最後手段に出でん

【東京電報】中村大尉事件に關して支那側長官部の意嚮は調査を藉口して時日を遷延すれば日本は、府縣會議員選擧より政治季節に入るから內政問題に追はれて該事件に對する輿論も軟化される、その機會に有耶無耶の裡に解決するは容易な事だとしてをり、これに對して奉天總領事館は支那側の不誠意はすでに看破されたから實力發動の外方法ないが、支那側第二調査隊の歸奉を待つて最後の手段に出づべく準備してゐるから、結局中村大尉事件の日支正面衝突は調査隊の歸奉期たる本月二十五日頃と見られてゐる

日本の態度 硬化に狼狽
王正廷氏の食言

【南京六日發電】外交部長王正廷氏は三日午後の日本記者團との共同會見で發表した中村大尉虐殺事件の否認問題につき南京政府は日本側の態度强硬に狼狽し當該係者たる王正廷氏は五日午後に至り三日の共同會見に出席して居なかつた英通信社特派員を通じ、左樣な聲明をなしたることなしと發表するに至つたので、三日共同會見に出席せる日本記者團では王氏の食言振りに今更の如く呆れかへつて大に憤慨してゐる、尚新駐日公使蔣作賓氏は九月中旬赴任の豫定を繰上げ急遽奉天經由赴任することに決定した

貴院昭和俱樂部 中村事件を聽取 小磯軍務局長から

【東京電報】貴族院昭和俱樂部は滿蒙問題および中村大尉事件を重視し、七日午前十時昭和會館で小磯軍務局長より調査結果詳報につき三時間にわたり、詳細説明を聽受し、午後一時三十分解散した、席上における小磯軍務局長の說明要旨は左の如し

一、地理的見地よりの滿蒙と日本の關係
一、軍事的に見た滿蒙駐支の日支露軍隊配備狀況
一、經濟的の滿蒙價値
一、政治的見地よりの支那側排日運動と我が權益に對する支那側の態度と、朝鮮人壓迫問題

等の項目で詳細說明し、最後に中村大尉事件につき同事件のすべての折衝は外務省に委せてあるが、この我國軍に加へられた未曾有の侮辱に對し、軍部として强硬に外務を鞭撻し、我が大陸政策を確固たらしむと力說し、貴族院の注意を要望した、なほ昭和俱樂部方面では、成行を注視して外務側の說明を求め、都合では森恪氏の視察談を聽取し、一方關係ある陸海軍側を有馬海軍少將より聽取することゝなつてゐる

研究會も動く 對支問題につき 永井次官等から實情聽取

【東京電報】滿蒙問題に關する貴族院方面の空氣は支那官憲の內鮮人壓迫、中村大尉事件を當面の問題として漸次硬化の形勢あり、今まで沈默を守つてゐた研究會も滿蒙における特殊權益の動搖と日支關係の重大化に鑑み、來る十五日在京議員の參集を求めて永井外務次官、谷アジア局長を招いて對支折衝の經過、對滿交渉の實狀等につき說明を聽くことゝなつた

露領漁業問題 交涉決裂す
兩者とも態度强硬

【東京電報】露領漁場延長金及び漁獲物買戻金問題は外務當局と駐日露大使と通商代表部との三者意見一致せず七日も引續き午前十時永井次官は外務省にメリニコフ代理大使を招請し、延長金および買戻金としてロシアの要求する廿五萬ルーブルはすでに差當り邦貨十萬圓を供託しあるのに、通商代表部がこれを舉用せぬ理由如何と詰問したるに、メリニコフ代理大使は代表部は右金額は五十萬ルーブルであると云つてゐるからこの點に關しては通商代表部と當業者とが直接交渉され度いと述べたので永井次官は直に樺山露水組合長にロシア側の意見を通じて協議した、これに基づき須田對策委員は今日正午より通商代表部のフレーマン氏を訪問して不當を鳴らしたが、フレーマン氏は飽くまで右金額は五十萬ルーブルであることを要求し、兩者とも態度强硬で、須田氏は午後三時交渉決裂のまゝ引揚げ對策を考究中

中央軍積極的に 廣東討伐に決す

【南京六日發電】廣東側が蔣介石氏討伐の軍を起し、江西、湖南に兵を集注しつゝありとの報に對し中央はこれが對策協議の結果、積極的にこれを排擊するに決し、何應欽氏を前敵總司令に、陳銘樞氏を前敵總指揮に任じ、長沙に行營を設置するに內定し、すでに航空第四隊に昨日湖南の衡州に集注を命じた

魯氏辭職 江西省首席

【上海七日發電】江西省首席魯滌平氏はその後共產軍討伐が思はしからざると、財政難のため中央政府に辭職を申出でゐたが今回許可された

後任は 劉峙氏か

【上海七日發電】江西省政府首席魯滌平氏の辭任につき、中央では目下後任者を詮衡中なるが多分熊式輝氏[illegible]劉峙氏の任命を見るべしと期待さる

浦口に建設 國營製鐵所を 支那側の發表

【南京五日發電】國民政府は實業部の計畫に成る南京對岸の浦口に一大國營製鐵所建設案に同意し且右建設費約一百萬ポンドは英國の關稅事件賠償金中より支出することゝなり、英國側の關稅事件管理委員會と協議を進めつゝあつたがその賛同を得たので近くロンドンで英國側委員と具體的協議に入り機械その他購入に着手の旨本日支那側から發表された、右は漢冶萍を國營にせんとする支那の魂膽失敗したための計畫と噂され日本側關係者は無影響とみらる

地方選擧 實戰期に入る
政友の策戰 根本方針決定
候補は嚴選主義

【東京電報】政友會の府縣會議員選擧戰第一期戰ともいふべき各地方大會は八日熊本市の九州大會を最後とし、一と先づ一段落を告ぐるので、いよ〜第二期戰に入ることゝなり、その根本方針を左の如くほゞ決定した

一、候補者の銓衡は徹底的嚴選主義を執ること
一、與黨候補者にして亂立狀態を現出した地と雖も候補者數を必勝の最大限度に喰ひ止めること
一、言論戰、文書戰を併用するも本部としては主力を言論戰に集注すること
一、一般遊說隊、特別遊說隊の外に對抗隊を組織す
一、選擧監視隊を地方八個所別に組織する、其の構成は前回の如き青年官吏から成る月曜會中心を改め、當該地方の青年黨員を中心となし、總務、支部長、月曜會が之れを指導すること

等であるが遊說特別班は來る十日頃水野鍊太郎(東海)森恪(北信)望月圭介、島田俊雄(中國)の各班が先發としてそれ〴〵擔當地に出發することゝなつた

政友會の 選擧スローガン 不景氣問題等十一項目

【東京電報】府縣會選擧に對する政友會の選擧スローガンは七日午後の總務會で協議の結果、加藤總務一任に決した、依つて同總務は直に私案を作成しこのうちより適宜のスローガンを採擇するよう全國支部長宛通選した、スローガンは十一項目で不景氣問題、地方自治の破壞、軟弱外交その他である

邦人紡績工場 漸く操業開始

【漢口七日發電】泰安紡績その他三、三邦人工場は六日より操業を開始した、洪水後工場回復の先驅である、尚我同仁會の活動に對し一般民衆は感謝の意を表してゐる

北平水害籌賑會成立

【北平五日發電】各團體要人を網羅する北平水害籌賑會は本日成立し[illegible]文氏會長となり差當り二十萬元の義捐金募集に着手した

江駐日參事官 公使より先に赴任

【南京五日發電】新駐日支那公使館參事官に任命された亞細亞司代理司長江華本氏は六日南京發、上海から上海丸で公使に先立つて赴任するに決した

大藏省證券 五千萬圓發行

【東京電報】大藏省發表=政府は九月十五日期限の大藏省證券『い號』九千五百萬圓中一般會計分四千萬圓の借替及一般會計分新規發行所要の一部一千萬圓計五千萬圓の入札發行を行ふこととなつた、なほ右『い號』中政府預金部分五千五百萬圓の內三千萬圓は償還し殘り二千五百萬圓は同日一般會計分の新規發行三千萬圓と合せ、預金部引受で發行する豫定である、これにより大藏證券發行總額は一億八千萬圓となる

會

朝鮮醫學會總會 來る九月十九日(土)二十日(日)兩日午前八時より城大醫學部講堂に於て第十九回朝鮮醫學會總會を開催す

人

◇武者鍊三氏(京電專務) 七日朝京城驛發、東上
◇阿部充家氏 七日午前十時京城驛發大邱へ

三浦周行博士 六日逝去す

京都帝國大學名譽教授三浦周行博士は藥石効なく六日夜京都の自邸において長逝した。氏は島根縣士族三浦正純氏の長男として明治四年六月出生、同二十六年家督を相續した。二十三年東京英和學校を卒業し、廿六年東京帝大國史科選科を卒業、史料編纂官、京都帝大教授を經て今春停年に達し名譽教授となり今日に至つた(寫眞は三浦博士)

『國史界の第一人者―』 荻山秀雄氏談

三浦博士逝去の報に接した總督府圖書館長荻山秀雄氏は悄然として語る

博士は博覽强記で國史界に於ける第一人者でした、眞面目な學者で逸話は殘つてゐないやうですがその學說は正鵠正論であるところに特色と權威を持つてゐました。御維新後系統した例の[illegible]大日本史の著者栗田博士が『余の後繼者は三浦を除いては他にない』と言はれた程の秀才で東大の選科を終了後も京都帝[illegible]、以て今日に至つた方です。博士には有名な日本法制史の著があり、我國における斯學を初めて學問として樹立した人で名譽ある學士院賞を得てゐます、なほ昨年の新年には御前講演の榮譽を擔ふしてゐます、私は博士と御會ひしたのは今春四月博士が支那の國東大學に招聘せられての途、來京の時で講演せられた時が最後になりましたが博士の死は誠に學界の爲に惜しまれてなりません

太平漫語

鮮銀の兒玉純一氏は『獨逸は救濟されるや』の題下にその專門的見地から研究の結果を本社に寄せられた▲聯盟國の經濟的援助を與へても、對佛國の政治的保證が實現されねば到底獨逸は完全に浮かび上らぬ、つまり獨逸救濟に關係する諸國が▲戰後佛國がロカルノの保證を得るまで軍隊を獨逸ルールより引上げざりし事實を追懷して之に順應する方策を施すにあらざれば決して救濟される見込はないと斷じて居る▲十月末渡來する米國職業團野球選手を迎へて戰ふ日本は、結局一般投票によつてオール日本チームを組織することに決定した。全力を盡して戰ふといふ點にもわれ等の共鳴禁じ能はざるところであるが、一般投票に至つてはます〳〵明るいやり方として近頃嬉しいそしてスポーツマンらしき方法と許するに躊躇しない▲さて選ばるゝ選手は誰と誰か?これがまた全國ファンの、勝負以外に血を湧かす點であらねばならぬ▲投手七人の內から五人を選ぶとすれば、宮武、伊達、若林、水原、鬼塚あたりは無論その選に入るであらうし捕手の伊丹なども有力な候補の一人であらう▲ところで朝鮮から代表者を出すとすれば差し當り誰か?これ亦興味深い問題であると同時に、是非一人位出し度いやうな氣がする

共樂 十月珍談奇談號出 一册二十錢
見よ!珍談奇談號!!
昭和天一坊の暴露
妖魔說得
殺人實驗者
大食奇談
仇討つるし首
殉情散華
共樂二大特輯
東京振替 博英社

さくらカメラ ベスト型
試驗用フヰルム一本付 定價金參圓五拾錢
安くて好く寫る學生用學術寫眞趣味普及の爲
さくらカメラ名刺型
試驗用フヰルム一本付 定價金五圓也
No R 27 ウエスト形45錢也
No R 20 ブロウニー形50錢也
朝鮮特約店 寫眞機械 活動寫眞機 一般材料
島田誠昌堂 京城明治町二 電話本局一九一九番

夏の皮膚病にデシチン
皮膚新藥ヴイタミンA外用劑
爛爛又は潰瘍面に塗布すれば非常に早く新らしい表皮が出來て快癒する。
創面を刺戟しない、分泌が乾いて來る、繃帶がクッつかないでスラ〜と剝がれる、など世界的名聲を博せる治療劑。特に「癒りにくい夏のきず」に賞用せらる。
定價 一円・五十錢 名地藥店にあり
東京・大阪 田邊商店
水むし、股ずれ 日やけ・膿疱疹 耳漏、おでき等
D 206

清酒の精華
最高品
賣品第一
登錄商標
カンポタン
金山・馬山
原田吟釀

毛糸編針 手藝材料 刺繡糸
裁縫具と手藝品の專門店
大ニユース進呈
大阪市東區南久寶寺町一丁目
岡田慶七商店

社說

世界的不況の救濟
米國務卿の言明

歐洲中、戰債賠償一ケ年モラトリアム案をはじめ、歐洲經濟立直しのため各國首腦者と會談を重ね國際的に重大なる役目を演じたる米國々務卿スチムソン氏はロンドン出發の際、世界的不況問題が、米國の態度によつて新局面を展開すべき旨を暗示し、不景氣對策および戰債賠償問題が遠からず國際舞臺に現はれ來るべきことを豫言した。しかして世界人は米國の地位と、國務卿の立場とから見てス氏の豫言が決して一時の氣休めでなくその壯擧に何等かの成算あるべきを想像し且期待して居るやうである。例のモラトリアム案といふ皮下注射が、歐洲經濟に偉大なる作用を生じたのは事實であり、瀕死の獨逸を一時的に救助し得た効果の相當大なるものあるは何人も認むる處であるが、しかも、七國會議によつて世界不況の最後の舞臺が鎖されたりと思惟するものは、恐らく一人もないであらう。皮下注射は結局、皮下注射以上の作用を爲し得ない、世界經濟の根底に横はる病根にメスを加へざる限り、皮下注射や、頓服によつて拔本的の効果を奏し得ざるは餘りに明白である。こゝにおいて國務卿のいはゆる局面展開策たるものが重大問題となつて來る。何となれば、世界經濟を麻痺せしむる唯一と稱し得ざるまでも、最大の原因は賠償に米國の對歐戰時債權にあるからである。

◇

ドイツが賠償金の支拂ひに窮しんで、經濟界が極度に萎縮しかつ窮余の策として國外においてダンピングを試みる事が歐洲經濟を混亂に導く禍因となつて居るのであるが、賠償問題を都合よく解決するには、是非とも、米國の對歐戰時債權に手を觸れねばならぬ。是は分り過ぎるほど分つて居る。例の千九百二十二年のバルフォア通牒にも『英國政府の欲する處の政策は、ドイツ賠償における自國の權利を抛棄し、同時に一環にして聯合國の債務の全部を帳消しにするにある』と明言してゐるが、これは單に英國政府のみの希望する處ではなく聯合國、同盟國全部の希望たるは勿論であるが、米國側から見れば、それは虫のいゝ側の嘆き節である、米國が今日まで決然として『賠償と戰債とは別物なり』と濟まして來たのは一面から見れば無理もない事ではあるが、今日の如く他國の經濟不況は自國の經濟不況を誘致し打て返す密接關係を有する時代にあつては、單に權利呼ばはりばかりして居ると、元も子も共になくする危險があり、それのみならずこれによつて憂慮すべき意外の副作用を發生する虞れがある。近來米國內に撤引論若くは減額論が擡頭しつゝあるは之れがためで、强硬なる反對論者たりし上院外交委員長ボラー氏でさへ、諸國が軍事費に轉用せざるを條件として減額贊成に豹變した位である。ニューヨークの財界にも減額論が相當力強く唱へられて居る。フーヴァ大統領は是等の識者の呼聲に促進されてモラトリアム案を提出した觀さへある、米國が額面通りに債權を取り立てることは、結局、米國自身のために不利益であると考へらるゝに至つたのである。

◇

金の偏在が、世界不況の直接原因であることは何人も認むる處であるが、現在世界の金保有高の四割以上が米國に流入し今や米國の金保有高は百億圓に達したと言はれて居る。それだけ各國の購買力が衰へ米國が輸出減の結果、生產過剩に苦しむに至つたのは自然の道理である。此の狀態の繼續は決して米國のための利益とは思はれない。われ等は、歐洲大戰の重要は參加各國の共同責任となすべしといふ議論に多くの理由あるを認める。此の戰爭において最も少き犧牲を拂ひたる米國が、獨り貸金の權利のみを主張するは、犧牲の大小より見て公平を缺くやうに思ふ。況んや債權取立が必ずしも米國の利益ならざること前述の如くなるにおいてをやだ。スチムソン國務卿の局面展開策なるものが何を意味するか不明であるが、われ等はこの際米國が思ひ切つて、戰時債權の撤引を自發的に提唱することが世界經濟を救ふ最善策だと考へる。

貴族院制度調査會を再開
暑中休會中だつたが 來る十七日より

【東京電話】暑中のため休會中だつた德川貴族院議長の發意による貴族院制度調査會は來る十七日午後二時から貴族院において開會、同會に提案されてゐる特別委員擬案をはじめ委員より提案されてゐる衆議院議員選擧法改正問題、有爵議員の互選規則改正問題等についての協議會を開催することゝなつてゐる、又研究會の決議拘束主義を調査する特別委員會は十九日開會期日その他を打合せの上議會休會前に引續き審議を進むる筈

修繕が足らぬ
支那鐵道視察の 內田滿鐵總裁歸奉して語る

【奉天五日發電通】內田、江口滿鐵正副總裁は約半月に亘り滿鐵線及び四洮、洮昂、齊克、吉長、吉敦、吉會の各支那鐵道を視察、同夜九時四十分瀋陽驛着奉天に歸來したが、內田總裁は語る

各支那鐵道を廻つて見たが比較的時間も正確に發着してゐるのには感心した、併しどの支那鐵道も修繕が加へてないので車の動搖はひどかつた、各地では馬賊襲來の噂を聞いたが幸ひ東北官憲が命令を出して護衛してくれたので沿線すつと何のこともなく安全であつた

なほ內田、江口正副總裁は營口、安奉線を視察し十日頃歸連の豫定

京義道の造林
植付本數三千五百萬本 濶葉樹を特に增植

本春京義道內山野に行はれた綠化事業に關する各郡の報告が取纏められた、これによると植つけられた苗木は三千五百萬本、播つけられた種子が二百石で、これを十三萬余人の手で一萬三千餘町步に造林したことになる、これが植付總面積四十萬町と推定せられる、植付後の天候は比較的順調で例年見れない旱魃や水害を受けない爲にその成績は頗る上々である

くぬぎやなら等の濶葉樹は京義道を鄕土とする樹で、樹勢極めて强健であるから林相の恢復や地盤の安定荒廢の防止等に十二分の効果を擧げるものであるので、道當局は極力その增殖保護に努めて造林そのもの、利益を山主に與へる外に保安上の利益を併せ收める計畫で進んでゐる、現に本年實施の結果はこれ等濶葉樹の割合は六割強におよんでゐる

朝鮮の「產業維新」と伊藤公【一】
一牛 賀田直治

一、總說

伊藤公の朝鮮に對する因緣は實に詳密なるものであつた。其動機としての第一は明治大帝の大御心を承けたる忠誠報國の觀念であり、第二は日本と朝鮮との共存的關係を洞觀して維新日本を建設すると共に朝鮮を救濟啓導するの必要を認めたる政治的且經濟的見地であり、第三は國民愛と東洋の平和及文化のためにする人道觀に立脚し、率先躬行、この大經綸の根抵を築き諸般施設の創始を爲すに在つたのである。このため公は明治初年頃既に立ちて夙に朝鮮問題に獻替する所あり且屢々朝鮮に往復奔走したのであつた。

抑も公の朝鮮渡航回數を調ぶるに明治二十一年西鄕從道侯と共に露領浦鹽の視察の途次、釜山、元山等東海岸諸港に寄港したるを第一回とし、第二回は明治三十一年夏の清國漫遊にして初めて首都京城に入り韓皇に謁見したのである。第三回は卽ち明治三十七年三月日露開戰後一ケ月、我が帝室より韓皇に御慰問のため公を特派大使として派遣せられたのであつた。第四回は卽ち明治卅八年十一月第一回韓新協約締結の際であつて

治國護書有耐途(?) 作文講武是民談(?)
胸中所謂典他策 欲使韓山草木蘇

の詩は正にこの頃の述懷であつたと傳へられてゐる。第五回は卽ち韓國統監として明治三十九年三月の京城赴任であつた。この統監三箇年半の任期中は往復實に十二回であつたといふ。

以上は實に大命を奉じ重任を負ひ、生死を賭して韓國救治の道に獻替されたるものにして、誠に至誠の奉身的行爲と稱してよい。以下更にこれ等の事功、特には朝鮮產業の建設に關し公が如何に夙やくかつ遠く着眼せられ又夫々適材を配置して經濟施設に盡力せられたりしかの點に關し要說して見たいと思ふ。要するに公にとりては朝鮮は實に最後の御奉公、晚年の大經綸とも稱してよいのであつて、產業の大本懸に根抵は內地同樣公の經成によるものが多いのである。

本篇に於て予は主として特に公の產業方面の貢獻に就て檢討記述して見たい。併し其材料は各種の事項に關し蒐集し且つ檢討を必要とし、而かも公をしてかく實行せしめし當時の時勢換言すれば公の演ぜられたる舞臺の背景に關しても豫じめ知る用がなければならぬから、予は以下是等の環境的事項に關して左に其槪要を觀察記載して見ようと思ふ。

二、保護政治以前に於ける朝鮮の狀況

李朝末における朝鮮の狀態は內には宮、府間相遞消して陰謀繼續が絶えずに繰返され、外には日、露、支勢力角逐の露骨戰場なりしことは明瞭なる事實であつたし、その結果人民は生命財產の安全を缺き未開發の極度的窮乏に沈淪してをつたのである。而してこの狀態は實際や諸記錄により大約にその輪廓を把握するに足るが總じて正確なる記錄の比較的に乏しいことを認めねばならぬ。こゝに日韓併合十六年前の著述で、しかも日清戰爭後から西曆千八百九十七年卽ち明治三十年まで朝鮮內を相應に旅行踏査したりし英國王立地學協會員バード・ビショップ女史の『コレア、エンド、ハー、ネーバース』といふ書物である。相應の參考に供するに足ると思ふ。次に西曆千九百年に露國ウイッテ藏相が發意して同國大藏省において編纂したるものであつて、各方面の事項に關し詳細に調査してある大報告書がある。（Opisanie Korei）卽ち朝鮮半島における建國沿革の大要、風土、民俗、制度の狀態を闡明し且つ各種產業及交通に關する狀況その他未發の富源に關し記載してある。

次には又我國農商務省に於て明治三十八年より着手し一年有余にして農事、畜產、山林、鑛山、水產等の各方面に關し各權威者の手に調査報告したる大調書がある。

その他に參考とすべき朝鮮私設旅行の雜書がある。

吾人は是等を綜合して當時における朝鮮の狀況を推測することが出來る。要するに凋弊、混沌、不振の敍語を以て槪括し得ることが出來よう。

郵便貯金
八月末現在

八月末における郵便貯金の現在高は人員二百二十一萬一千五百九十六人、預金高は三千九百八十二萬五千二百三十五圓であるが、これを前年同期に比較すると人員において三分三厘、金額において七分三厘の增加となつてゐる、なほこれを內鮮人別に區別すると內地人は六十萬一千九十六人、その預金高三千四百六十九萬九千二百二十六圓であつて、朝鮮人は百六十一萬五百人、その預金高は五百十二萬六千九圓である

七月中の煙草製造高
專賣局調査

專賣局七月中における煙草の製造高は口付各種合計二千六十四萬本此の內譯 敷島五百萬本、朝日千四百六十四萬本、松風百萬本兩切各種二億三千八十二萬八千本この內譯 ジジシー八十萬本、カイダー六十萬本、ピジョン千二百萬本、マコー二億千八百十萬本で前年同月に比し口付合計において七千四百四十六萬本、兩切において七千百二十三萬二千本の製造減を示してゐる、なほ刻煙草製造高は細刻合計において九十六萬貫この內譯 さつき三十六萬貫、あやめ六十萬貫、荒刻合計二億八千九百十二萬貫で、此の內譯、不老煙九十六萬貫、長壽煙（二十五匁入）千百二十五萬貫、同上（七匁入）千七百五十萬貫、同上（十二匁入）二億五十二百萬貫、同上（二十五匁入）二百十六萬貫、蘭煙五百廿五萬貫で前年同月に比し細刻において二十七萬貫、荒刻において三千六百四十九萬貫の製造減少である

人蔘採掘開始

朝鮮人蔘の本場として有名な開城における本年度の蔘圃採掘事業は大體左記日程により開始されることになつた

▲採掘開始 九月十三日
▲採掘終了 十月廿九日
▲收納開始 九月十五日
▲收納終了 十月三十日
▲紅蔘製造開始 九月十八日
▲同終了 十一月廿五日

採鹽高
八月迄の調査

專賣局所管朱安外二ケ所の八月までの採鹽高は合計二億千七百十六萬五千斤で前年同月に比し五百十六萬五千斤の增加振りを示して居る なほ各所別採鹽高は朱安千六百四十萬斤、南洞二千八百六十七萬斤、君子四千四百四十四萬八千斤、廣梁灣七千六百十七萬五千斤、德洞二千四百八十二萬斤、貴城千二百十五萬七千斤、南市千七百四十三萬六千斤である

內地行小包の
關稅審査成績

八月中朝鮮から內地へ移出せられた小包郵便物に對し郵便局で關稅申告書の審査を行つた件數は四千八百六十件、その內無稅又は免稅品は三千三百七十六件、有稅品は千四百八十四件であつて、その課稅額は千七十九圓三錢である、なほこれを地方別に見ると移出小包の最も多いのは慶尚南道でその件數は千二百六十九件、次は京畿道の九百二十四件、慶尚北道の六百十五件、全羅南道の三百三十二件の順位であつて最も少いのは咸鏡北道の七十一件である

省の廢合 を繞りて政局は動く【五】
縺れに生れた省廢合 園公も贊成に躊躇

一方政府においては江木鐵相を主班とする行政整理準備委員會においては先づ議會の協贊を要せず又樞密院の御諮詢をも要せぬ勅令の改正によつて實施し得るものから實行案を作成する事となり眞先に手を着けたのが例の官吏減俸であつた。濱口內閣時代に一度び失敗に歸した案であるから政府としても余程の決心を以て斷行した事は素よりである。國家財政の現狀からこの犧牲を拂はねば到底昭和六年度の歲入出の辻褄を合はせる事が出來ぬといふ實狀にあつたので江木鐵相と井上藏相との最も愼重なる熟議の下に行はれたのである。

× ×

實行案は多少に拘らず國家から俸給を受けてゐるものに對し一律に減俸すべく成案されたのであつたが、一部官吏の猛烈な反對があり、かつ安達內相も與黨側の意をうけて下級官吏の減俸には斷乎反對した。結局安達內相の反對は効を奏したが、その裏面には鶴伊木總務の策動があつたと傳へられてゐる。卽ち入閣もれの鶴伊木氏は江木鐵相に對するいやがらせから安達氏を動かしたものともいはれてゐる。全國鐵道從業員が反對の大旆をふりかざし容易ならぬゼネストに入りもかねまじき紛擾の最中、鶴伊木氏等は實にこれを以て江木鐵相の全責任なりとなし『この難局收拾は鐵相の辭任によつて圓滿に解決する』とまで放言するに至つた。

やがて減俸問題も一段落を告げ閣僚と與黨幹部との懇談席上においても鶴伊木氏はその舊怨を霽らして鐵相、藏相に詰り寄りアワヤ顧慮を暴發する所であつたが、首相以下の仲裁で先づ事無きを得たとはいふもの、鶴伊木氏のこじれた感情は一層募るばかりである。夫が省の廢合問題に飛火したのだからたまらない。しかして鶴伊木氏は自分の入閣漏れは江木鐵相の差金だとばかり思つてゐたところあとになつて安達內相が其主役を演じた事が判り同氏の心情は居ても起つても居られぬほどヂリヂリとして來た。憎らしいのがモ一人殖えたのである。省廢合問題では江木、井上兩相が贊成してゐるに反し與黨の主張を最も好く支持すべき安達內相が反對してゐる事が明瞭となつたので重ね重ねの思惑外れに鶴伊木氏はカンカンになつた。減俸問題とは全く正反對の場面に逆轉したのだから面白い。

× ×

かくて江木鐵相は行政整理準備委員會で拓務省の廢止、產業省の設置等に關する根本方針を決定して鐵相大病院に入院した。しかして鐵相の病氣靜養中關係各省の役人連は『政府は果して大臣や政務官を放り出すのか、多數の失業者を製造する氣なのか』と半信半疑の氣持ちで何れも浮かぬ顏をし拓務、農林、商工、遞信、鐵道の各省內はヤケにじめじめする日が續いた。殊に問題が大きく取扱はれてゐる拓務、農林、商工三省では大臣の不在中に鯱監彈判(?)で何をやられるか判らぬといふ相憂から大臣の旅行をエッサモッサと引留めるといふ騷ぎまで演ずる始末、かく閣僚や政務官が反對してゐるのを幸ひに檜玉に上るべき省の役人連も省廢合の不合理をさかんに唱道し政務官等も之に同じく反對理由を公然と發表するといふ有樣で果してこの紛糾は何時治るかわからぬ狀態とはなつた。

省の廢合問題は政府と與黨との間にいよいよ尖鋭化した。或る日井上藏相はこれを默殺するつもりで各省政務官を官邸に招待し懇談を遂げたところ、關係各省の政務官連は爭つてその不合理なる理由を擧げて反對しはじめた。この報が一度與黨本部に傳はるや鶴伊木筆頭總務をはじめ强硬論者は非常に憤慨し『與黨で決定した省廢合に反對する政務官は直ちに辭職して貰ひたい』と威嚇したので、政務官連中もまた閣僚中にも黨幹部の態度に不滿と反感がつのつて來た。

斯樣にして相互に感情的になつて來たものだから、省の廢合は行政整理そのものを離れて黨人間の私的感情問題へと轉化するに至りどの閣僚も政務官もうつかり本部へ顏を出さうものならどんなことになるかも知れないと自然本部に行くことを控へ幹部と顏を合せることまで遠慮する樣になつてしまつた

一方行政整理準備委員會ではこれらの紛爭にお構ひなく熱心に立案を續けた。たゞ武內法制局長官は日和見的態度で居たが、過々原田熊雄男の斡旋で園公を訪問し親々世間話をなした際、園公より『近頃は色々と御忙がしいでせう國家のため誠に御苦勞です』と御世辭をいはれるや、武內長官この時とばかりに『實は政府は行政整理をやらねばならんので每日この暑さにも拘らず熱心に調査研究をしてゐるのでとても忙がしいので閉口してゐます』と答へれば、園公は之に對し『行政整理については私も經驗がありますが、どの政府でも財政が膨脹せぬやうに不斷に行政の整理をしなければならないものである。併し行政整理で無理をすると大變なことになるからあまり無理のないやう』との話を聞いて、園公は省の廢合といふやうな無理なやり方には余り贊成してない、省の廢合をせずとも局部の廢合や人員整理をすればよい譯であると自ら考へるところあり、それ以來はともすれば井上、川崎兩氏とは反對の態度に出でたのみか、政治的個人的にもつとも信賴してゐる先輩安達內相を訪問しては行政整理に關する西園寺公の意中は斯く斯くであると傳へ、更に『鶴伊木氏等の强硬意見をそのまゝ受け入れては如何に事態が紛糾するかも知れんから余程考慮せねばならない』と熱心に忠告し成るべく贊成せぬ樣に申言した。更に武內氏は若槻首相に對しても各方面の反對論を擧げ省廢合の不可能なる理由を傳へ漸く準備委員會で整理案を決定しようとした矢先に種々の意見を注ぎ込んだ。かうした武內氏の一種の反對策動が與黨方面に傳はるや贊成派の幹部から武內氏は非常な反感を買ふに至つた（續く）

五圓內外の運賃引下か
鮮航會側の態度

去る四日の穀物組合聯合會幹事會では結局流會となり、來る十月の正式な運賃改訂期まで何等か具體策を講ずといふことゝなつたが、釜山の聯合會脱退に對しては有賀會長、齋藤幹事長も誠意を以てこれが解決に努力すべく恐らく圓滿解決を見るであらうといはれて居る。鮮航同盟會側の態度は如何といふに現在のところ硬軟二派あり硬派は現行運賃で採算は辛ふじてとんとんであるからこれ以上引下げては到底忍び難いことであると現狀維持說を主張し軟派は今回の釜山脱退問題もあり、聯合會の顏立ての意味において多少の引下はやむを得まいといふてゐる。多分現行の仁川、大阪間の六十三圓から五圓內外の引下といふところで落ちつくのではあるまいかと見られてゐる。なほ釜山の運賃に關してはたとへ脱退問題ありとするも、これがために現在各地の運賃割合より特別に引下率も大きくすることは絶對にしないと

鮮米斡旋減少
八月中東京方面

（鮮米協會發表）八月中東京における鮮米斡旋狀況は七月の思惑買付に極度に荷凭れとなり、時節柄蓬萊米の壓迫も加はり極度に需要を喚起せず、產地の賣物潤に引續り値段は產地より割安となり、新規買付は全く杜絶して米穀發買付品の產地賣戻しさへ出來稱に見る不引合であつた、八月中の斡旋高は左の如くである

區別	本年（石）	比較前年增減△
玄米	二、九〇一	△一、二八九
白米	二〇〇	二〇〇
大豆	四〇九	二八七
計	三、五一〇	△八〇二

なほ四月以來の斡旋累計は玄米十三萬二千六百八十七石、白米一萬三千六百八十七石、大豆一千九百九石、合計十四萬八千五百三十二石である。次に名古屋における八月中の斡旋高は玄米ナシ白米七十石、大豆六百八十石、計七百五十石で、四月以來の斡旋累計は玄米二萬四千五百八十四石、白米三千二百五十六石、大豆四千四百四石、合計三千二百四十四石である

◇株式◇

大株短期引跡

大新	七十二圓五（十錢高）
鐘新	八十六圓丁（十錢安）
日產	二十四圓五（十錢安）
東新	百廿八圓二（廿錢高）

◇期米◇

各地期米後場止

下關一九、八一▲名古屋二〇、五四▲金澤一八、一〇▲熊本一七、七五
▲大阪最終氣配七十六錢（一錢高）

群山廻米報 七日

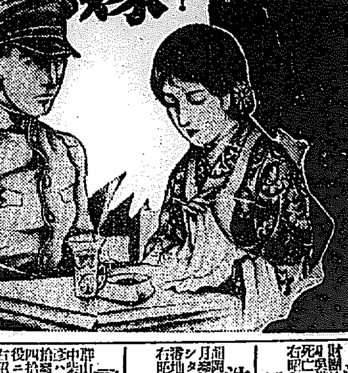
	玄米	籾
船便	一、五〇〇叺	一、三〇〇俵
汽車便	ナシ	ナシ
牛車便	ナシ	ナシ
合計	一、五〇〇叺	一、三〇〇俵

仁川穀物出入（七日）

到着	籾 俵	ナシ
	同 叺	八四四
	玄米	四三三
	白米	八九八
	大豆	一六
	移出	一四六〇
輸移出	白米	五五〇
	粟入	八〇九〇
	玄米	三七六八
	大豆	三一一二

東京深川在米高

東京深川在米高七日現在は五十萬八千三百九十九俵で前日の在米高に比較して三千六十二俵の減少である



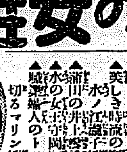
富士 十月號

モデル小說 哀れ戀に殉じた薄命の男女、涙の大悲劇！ 樹海に眠る花嫁 つきつめた戀愛問題から、遂に死によつて永遠の幸福を祈つた可憐な男女！ 見よ！一時社會の大問題となつた驚異的事件をモデルとした一字一句血の滲む樣な深刻な運命悲劇！

▲哀戀祕話 黑船長恨歌……清見陸郎
▲戀の劍豪 怪盜夜馬鬼……小城庄一
▲美男美女 愛憎秘叉錄……三上於菟吉
▲運命の嵐 愛の戰車……加藤武雄

俠客實傳 浪華男出世の卷 八十年の生涯を意氣と俠で押し通した近世の大俠客小林佐兵衛翁の痛快な一代記！花も恥らふ妙齡の伊達女が活躍して波瀾萬丈、血湧き肉躍る。

唐人お吉と攘夷群……眞山青果 京都に現れたお吉と之を取卷く志士の群！ 新發見の秘材によつて執筆された劃期的傑作！



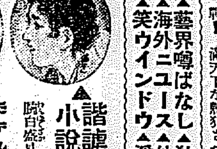
話頭の女性

▲師弟美談 橘の實 ▲凄慘怪奇 白髪鬼 ▲戀と人情 愿藏火事
▲仙石騷動 忠臣神谷轉……礒村野風
▲諸國紹介 お國よいとこ……橫山健堂
▲滋談 百萬石のお墨付
▲異境に薰る我等の歌姬
石村猿風 江戸川亂步 大佛次郎

人氣漫畫家總動員執筆 ▲特種持寄公開
▲珍奇談 旅行座談會
▲世界珍奇寫眞ニュース集
▲泥君のつかまるまで
▲映畫だより、芝居だより
▲飛び降り孝子
▲林檎一つの罪
▲傑作笑話集

甲子園の大熱戰 あゝ、痛快壯絕！中京商業對松山商業大血戰手にとるが如し—

▲社會小說 大盜傳……佐藤紅綠
▲觀國秘史 戀ぐるま……吉川英治
▲藝界噂ばなし ▲海外ニュース ▲笑ウインドウ ▲教訓和歌 ▲外國漫畫 ▲浮世川柳



▲諧謔小說 地に爪跡を殘すもの……佐々木邦
▲モデル小說 毒草の蔭に泣く

面白い、面白い 富士 十月號 定價五十錢
發賣切の大盛況！今月こそ賣切れぬうち早く御覽！

商業登記公告
西洲運輸株式會社（變更）取締役三宅助六ハ昭和六年七月貳拾貳日辭任セリ
右昭和六年九月參日登記
全州地方法院扶安出張所

法人登記公告
財團法人高敞高等普通學校（變更）理事吳級煥ハ昭和六年八月貳拾參日死亡シタリ
右昭和六年九月參日登記
全州地方法院高敞出張所

法人登記公告
相湖金融組合（變更）昭和六年八月參拾日事務所ヲ左ノ處ニ移轉シタリ [illegible]
右昭和六年九月五日登記
平壤地方法院龍岡出張所

商業登記公告
群山海運株式會社（變更）[illegible]
群山支廳

商業登記公告 [illegible] 鎭南浦支廳

商業登記公告 [illegible] 井邑支廳

商業登記公告 [illegible] 南原支廳

商業登記公告 [illegible] 安州支廳

商業登記公告 [illegible] 群山支廳

全羅北道

稲の籾は充分に乾燥せよ
乾燥が不充分だと百日の勞も水の泡

全北農務課では昨秋乾燥不充分のため全北米の聲價を損傷したといふので本年はこれが徹底を期する爲め左の如き印刷物を各郡面に配布して貫徹に努むる事にした（全州）

米における乾燥はその生命とする所にして本道産米は從來乾燥良好を以て特質とし來りたる所前年秋期の多雨は乾燥を遂ぐるに由なくために本道産米の聲價を損傷せること尠少にあらず殊に施肥多きに因る熟期の晩化と栽培品種の變遷とは特に秋期における稲及籾の乾燥を勵行すべき必要多きに鑑み本秋これが獎勵より始めて架乾栽培地の普及と之が實施は稲立毛中の畓乾燥に關し一般の努力を用ひむとす獎勵を兼ね次で適期刈取稲刈乾を獎勵して籾乾燥に以及籾の原料籾の乾燥貯藏改善に及ばむとす

その實施方法次の如し

一、督勵期及目的

第一期　自九月十九日、至廿一日三日間　稲立毛畓排溝乾燥　道内農家全部を動員し道、郡、面、農會穀物檢査所職員これが督勵に當り地主その他有志の援助を求めて稲立毛畓の排溝乾燥を指導し道内全部の畓に勵行せしむ同時に除稗に付ても督勵す

第二期　自十月二十二日至十月二十六日五日間（平野部）自十月十七日至十月二十一日五日間（山間部）　稲適期刈取架稻刈乾

第一期間督勵を行ひ稲適期刈取並に刈乾を勵行せしむ

刈乾は架乾又は乾畓並に河川敷原野、堤塘の架乾平乾とし（架乾英栽培地には施行せしめず）不得已ものは小把（從來の一把分を二把とす）として畓の乾燥をも圖り適に乾燥を行はしめて直に收納し刈取後田畓に遺はしめざる樣且安全なる稲貯藏を指導す

第三期　自十一月十日至十一月十二日三日間　籾乾燥及原料籾乾燥

第一期に準じて督勵し籾乾は一般獎勵と共に特に産米改良組合區域その他必要地方の督勵を厲行にし併せて以及籾の原料籾の脱穀後の再乾燥と安全なる貯藏方法を講ぜしむ籾乾は筵鋪上乾燥とし晴天二日以上乾燥し脱穀後の籾乾は翌日を除き晴天二日間を標準とし乾燥して籾乾に付する場合は特に留意に依されざる樣留意せしむ

二、督勵方法

（一）道は職員をして隨時各郡を督勵指導せしむると共に郡部において各郡實施状況を調査し成績を講師する外次の措置をなす

（イ）督勵第一期、第二期に先立ち宣傳ビラを頒布す

（ロ）督勵のため出動する者に對し督勵腕章を配布す

（ハ）第二期督勵期間中道内定期營業自動車に宣傳ポスターを附する豫定

（二）郡は農會及穀物檢査支所と協力し水利組合、地主、學校地方有志の應援を求め面を指導して宣傳督勵を行ふ

（三）籾刈乾勵行に際しては盗難防止の爲農家に自警せしむとの豫め警察官憲に依頼し遺憾なきを期すること

（四）地主を通じ小作人に本趣旨の徹底を圖り耕作者の遺漏なきを期すること

群山産業組合良好

全鮮に魁して設立された消費を目的とする群山産業組合は土地商人との對抗的立場のもとに生れ、その成績は初めての試みだけに當局も他の都市もひとしく着目してみた所であるが最近道產業課で調査したに開業後八ヶ月の成績は頗る良好で三千七百乃至四千圓の月平均賣上げで一割三分の利益を見ており人件費その他五百圓と見て將來組合の發展と共に相當の積立金も出來る見込みであり殊に一般が憂慮した代金の回收の如きは理想的であるといふ状態である（全州）

消費組合組織か
商人側の態度硬著切らず

試驗的設置當時全北道廳を中心とする一大消費組合設立の議も誠心誠意物價引き下げをするから設立は見合され度いといふ商人側の懇望に對し官吏側では暫く保留して物價引下げの誠意を見ようといふので今日まで至つたが、商人側で更に値下げ、讓歩するでもなくズルズルになつて何等の改善される樣な誠意も示さず、更に一方群山における産業組合の業績良好を伴ひ...るに至り傳へられる所によれば道當局方面では斷然組合組織に着手される樣である（全州）

見よ！この壯觀
優勝旗の虫干し
全州庭球界の黄金時代來る

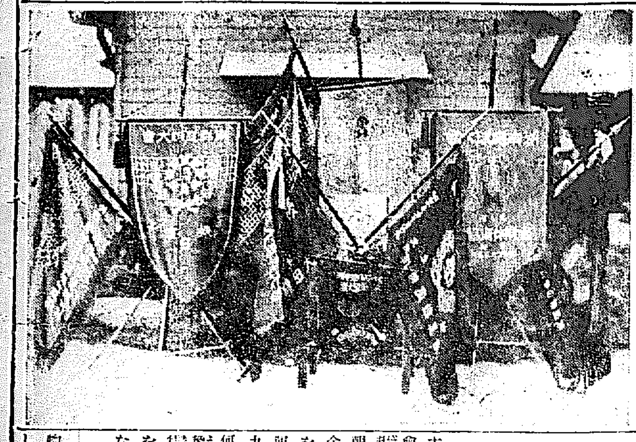
◇……集合したる消防旗か……非ず少年團旗か……非ず、曲馬團のマネキンか……非ず。全州庭球選手が血と汗にて獲得した優勝旗の虫干である。

◇……集めしもの十旗、内七は本年度獲得したるもの、殘り三は昨年獲得して未だ本年開催せざるものである。

◇……優勝旗名稱開催地及び活躍せし選手を記せば左の如くまさに全州庭球の黄金時代とも言ふべく只遺憾事とするのは、本社主催全鮮軍籍戰にて湖南代表隊李組・推薦者木淺野組よく奮戰し昨年度優勝旗保持者及び中央代表を倒したるも、準決勝戰にて共に破れ遂に覇業成らざりし一事である

昭和六年度獲得選手權

優勝戰區分	開催地	保持者
全鮮庭球選手權湖南豫選（京城日報社）	全州	隣東律、李應麟
湖南庭球大會（全羅ゴム工業所）	全州	岩木、淺野
全鮮庭球大會（木浦體育協會）	木浦	隣東律、李應麟
全鮮個人庭球大會（東亞日報社）	大田	岩木、淺野
南鮮庭球大會（朝日新聞社）	群山	隣東律、李應麟
湖南庭球大會（釜山朝鮮社）	群山	岩木、淺野
南鮮庭球大會（京城日報社）	大田	岩木、淺野
昭和五年度獲得（本年度未開催）選手權		
湖南庭球大會（川崎商店）	全州	李大明、崔龍根
南鮮庭球大會（毎日新聞社）	群山	岩木、李應麟
○南鮮庭球大會（群山日報社）	裡里	岩木、李應麟



裡里の子供相撲大會

裡里子供相撲協會並に全北日報支社の主催で子供相撲大會を六日正午から常設土俵で開催した當日は全州の子供相撲協會も參加し裡里と對全州の對抗相撲があり今回は裡里でも化粧廻しが新調されて土俵入りを見せ頗る盛會であつた因みに高山商長は對抗相撲に優勝旗を寄贈した（裡里）

軍司令官去來

南鮮地方初巡視の途にある林朝鮮軍司令官は六日午後六時五十五分着列車にて來群したが驛頭には在郷軍人、青訓生、消防組員、中小學生その他官民有志多數の出迎へあり直に谷口旅館に投じたが七日早朝各所を視察し同午前十時五分發列車にて出發した（群山）

軍事講演會

四日午後七時から裡里小學校講堂において益山郡及裡里邑市民會主催の下に時局に對する軍事講演會を催した講師は福井軍記、林田金城、佐々木長太郎の三氏であつた（裡里）

群山八月 輸移出米 合計七萬石

群山稅關支署調査による群山港八月中における輸移出米は玄米六萬二千二百二十一石、糯米一萬二千十三石、陸米六百八十七石外米千八百八十九石その他米三百五十四石にして合計七萬四千七百四十四石にして前年同期に比すれば玄米二萬九百四十七石、糯米五千二百四石、陸米五百三十五石、外國米千八百八十九石の增加にしてその他米のみ百五十四石の減少であるが結局合計において二萬八千四百二十一石を增加し一月以降の累計は百十四萬七石にして前年同期に比して五十一萬五千二百八十八石の增加を示してゐる（群山）

農倉補助

豫ねて全北道より國庫補助、申請中であつた農業倉庫建設補助は九月四日指令に接し昭和六年度は三萬四千八百七十五圓に決定した（全州）

公會堂工事入札

群山公會堂工事入札は五日施行の結果三萬三千八百圓で長田龜次郎氏に落札した（群山）

慶尚北道

繭の自由販賣禁止は考へもの
郡部の特賣制廢止は不可能
兪産業部長語る

慶北道の繭の自由販賣について製糸家からの陳情があり相當局現化してゐるが兪産業部長は語る

繭の自由販賣禁止はまだ考へてもみない殊に秋繭から實施されたいとの要望であるがこれは獨り慶北のみの問題でなくその影響は全鮮的であるから愼重に考慮せねばならぬ今秋繭は矢張り自由販賣にする、郡部の特賣制度を廢止する事は利益の點よりも弊害が多く絶對に不可能である、道としては共存共榮の立場からこの問題については遠慮する（大邱）

大邱農林軍事教練
二學期から實施

大邱農林學校では第二學期から軍事教練を實施するので目下準備を急いでゐるが井手配屬將校によつて教練正課、柵敎、縱隊行動からはじめるさうである（大邱）

家庭名簿で税金を査定
子供の多い者は安い

大邱府では賦課の公平を期すべく目下財務係總動員で戸籍係の臺帳を基礎として家庭名簿を作つてみることこれは内地の府縣都市において多いものは控除額を認めてゐるのでこれと同樣府の戸別稅や特別稅の賦課に控除額を認めようといふ所謂社會政策を加味した一歩進んだ政策で同じ百圓の收入があつても子供のないのと多いのとの生活費はおびたゞしい開きがあるのでこの兩者の等級査定に中心を加へようとするものである（大邱）

大邱驛も赤字を出す

大邱驛は赤字時代にも拘らず毎日異常な好成績をあげてゐたが八日は珍しく僅ながら初めて赤字を出した、即ち最近狀況を見ると發送五千七百七十七噸この運賃收入三萬五千六百六十一圓で前年同月に比して噸數では三百十七噸增加したが收入では一千六百九十七圓を減じた、これは遠距離貨物特に移出白米の杜絶で、釜山打切りが多かつた關係である（大邱）

三人組强盗
豆腐の賣子を襲ふ

大邱府外新岩洞、大邱東門町松浦豆腐店賣子張明五(廿七)方へ五日午前一時頃三人組强盗侵入短刀をつきつけ出金を迫り賣の懷中から現金二圓六十五錢と小銑一個を强奪逃走した、急報に接した大邱署では直ちに非常線を張り犯人搜査中であるが未だ判明せず引つゞき搜査中（大邱）

二割以上の値下げ決議
大邱朝鮮人側家賃値下同盟會發會式

大邱朝鮮人側家賃、地料減下同盟會發會式は洪、裴顯氏外百二名發起のもとに五日午後六時から新町朝陽會館で開會、會するもの三千余名大邱の家賃は高いと一同氣勢をあげ二割以上の値下げを目標に運動しようといふ決議をなし午後九時半散會したが内地人側も近く何等かの形式で借家人大會を開く筈で物價下落の今日殆ど依然家賃のみは下からぬので家主の反省を促し値下げの徹底を期することになつた（大邱）

自動車事故

大邱大一館物自動車慶北六七五號に穀を滿載し杉珍賢(二〇)が運轉し六日朝七時頃達城郡達西面八陸橋附近を進行中運轉を誤り並木に衝突並木は倒れ自動車は大破し杉珍賢は治療二週間位の傷を負ふた（大邱）

高級品から下級品へ
煙草の賣上げ變遷

大邱專賣支局の現在の煙草製造は一日敷島十六萬本、朝日五十二萬本、松風十萬本、マコー二百四十萬本、曙光五千五百五十貫でありなほ今年の賣上高は量においては大差ないが上級品から下級品へと變つて行く關係から金額において隨分減少してゐる昨年と本年の一割を減少してゐるを見ると左の通りである（大邱）

	昨年	本年
敷島	[illegible]	[illegible]
朝日	[illegible]	[illegible]
松風	[illegible]	[illegible]
ピジョン	[illegible]	[illegible]
マコー	[illegible]	[illegible]
メーブル	兲、三兲	一茜、000

奉化の猪狩
一頭射止む

慶北奉化郡祥雲面内に數頭の猪出沒し農作物家畜を荒すので祥雲駐在所で去る三十日猪狩りを行ひ牝猪一頭を射止めたが尚ほ引つゞき猪狩りを行つてゐる（大邱）

大根も白菜も豊作

そろく漬物時期も近づいて來た大邱府民に供給する東村の蔬菜の出來榮えをのぞく、大根は八月二十日から白菜八月四日から播種したが天候が順調であつたゝめ發育はよく油虫の被害もなく大根は三四枚、白菜は六七枚の立派な葉を生じてゐる、昨年は油虫の可成りの被害を受け白菜一萬圓大根二萬圓の金額に三萬圓で相場も大根十貫一圓二十錢白菜一貫十圓といふ高値を示したが今年は大根白菜ともに平年作の二割增收の四十萬貫は大丈夫と見られ相場も二、三

慶北雜俎

◇大邱神社では園に伊勢大廟より撤下されたる御眞殿の御殿を新設することになり經費二千圓で近く着工するが場所は本殿北側で秋の大祭までには竣工の豫定

◇大邱中學校御眞影奉安庫は二千八百餘圓で新設することとなり五日その地鎭祭を非眞に行つた

◇大邱光明寺が主催となり佛教界の重鎭の大家野口隆信師を聘し七日午後二時から本町小學校、午後七時から光明寺で講演會を催した

◇大邱神社では九月中旬崇敬會秋季總會を開き上半期決算の承認を求め秋季大祭について打合せする

◇長江一帶の水害について慶北道の義捐金醵出方法は高等官以上月俸百分の一又一般判任官は應募といふに決つた

◇慶北道の棉の日は七日から十日まで〆決りこの間林知事以下道幹部は總出勤で道内各地を督勵する

◇大邱府營道路使用條令は廿八日付をもつて五日認可の指令が到着した

◇大邱覆審法院橋本博士は今回洋行することになつたので病院では五日送別庭球、送別撞球會を催し夜七時からは晚餐會を催した

◇中央公論社主催同社長島中雄作氏及び文藝家下村千秋氏の講演會は六日午後六時から大邱第一小學校で開催大盛況を收めた

忠清北道

一地方の運動は徒勞
新設師團は何處に行くか
林軍司令官語る

南鮮視察の途にある林軍司令官は五日午後四時半忠州を經て自動車にて來清直ちに道廳を訪ひ市内を視察し清州旅館前において多數有志の出迎へをうけ旅館に入つた、ちに司令官を訪れ立野邑長呂會議員その他有志は直に司令官に面會を申出でたが司令官は軍裝のまゝで師團設置要望の陳情をけじめ交々軍隊設置要望の熱誠を表はしたが司令官は左の如く語る

軍隊は御承知の通り北より南の方が配置が手薄いので從つて自分も出かける機會もすくないのであるが今回はわづかな隙をさいて南鮮地方を巡みることにした

南鮮地方から一個師團設置の要望のあるのはよく承知してゐる吾々軍部關係者としてはもとより國防上の見地から朝鮮に一個師團設置の必要あるは認めてゐるところである、しかし多大の經費を要することゝて早晚解決せらるべき問題と思ふがた實現までには幾多の日時を要すると思ふ、今いよく一師團が鮮内に設置されるとなれば其の場所は要するに北部地方か或は南鮮地方となるかそれは將來の問題で要するに師團設置が決定した後の問題ですべてはまだそこまでいつてゐない、いよく師團設置が決定した曉は陸軍省參謀本部、そして吾々と共に位置その他細部にわたつてすべてを定めることとなるがそれには國防上の見地から用兵上を根元として衛生、交通、人口、物資等を顧慮することゝなる、だから今各地においてその地方の問題として運動などをするのは徒勞に歸することはないかと思ふ

しかし吾々は兵隊についての各地方の情勢は勿論細大洩すところなく詳細の調査を進めてゐるが然しこの際位置その他について吾々の個人としての考へを述べられないのはやむを得ないその邊はよろしく御諒察を乞ふ

なほ立野邑長、安東氏等こもぐ當地が元歩兵隊所在地にしてその後永らく守備隊、憲兵隊を置かれ現にその用地等は現存してゐる旨詳細に述べ、軍司令官は勿論われくはそれ等のことはよく承知してゐる、その邊も考慮してある

と極めて打とけてよく語りよく聽きあかるき會見を終つた（清州）

種牛に衝かれて慘死

忠州郡金加面文山里郭泰永（二〇）は去る二日同里金永濟の種牡牛を牽つて田耕中の所、勢力旺盛な種牡牛に衝かれて遂ひに慘死をとげた（忠州）

不穩ビラを撒いた柳
先生も呆れて語る

去る二日清州公立農業學校三年生柳壯京が不穩文書を清州市内に散布し清州署に檢擧されたるは既報の通りであるが、この報に接した忠州の柳壯京の一門をはじめ柳を敎へた恩師等の驚きは元より一般市民も共に昏愕して止まないがこれについて柳の恩師忠州普校金進起氏は語る

質際あの子があゝなるとは夢にも思へなかつたものです、御

火の手益々激し

料理屋側から不意打的に罷止めを喰つた百二十余名の藝妓連は『アンマリだわ』と柳眉を逆立てゝ どんな事があつてもピタ一文の値下げだつて反對だと背中の毛を逆立ててを持ち出したがこの不景氣の折に料理屋側の言ひ分も無理ではないが藝妓も、あつて當分揃つた揉んだゝゞく縺で模樣であるが色氣の げするのは片手落ちであつて劵番も料理屋の自粛から値下げると主張する ない兎み合ひを無情によろこんだのは平諸とあれかしで柳暗花明の南濱を荒しまわる有閑階級の期次馬連であつて藝者劵番の聯合チームと料理友會チームの雙方へ面白がつて智惠をつけたり野次を入れたりして火の手は益々烈しくなるばかりである……この結末はどうせ仕事がなくて弱つてる追間老が拔田の文ちやんが留め男に出ねばおさまるまいと消息通の話である（釜山）

辭令

公普訓（金泉）金振榮
依願免本官　山口縣邑石尋常高小訓　三谷貞子
任朝鮮公立小訓補釜山第七公立小訓

時局批判大講演會

釜山富平町在鄕軍人分會では昨今國威の危機にのぞんでゐる對滿問題につき七日午後七時三十分より西町西本願寺別院において時局批判の大講演會を開催、陸士原田大佐石光少佐の出講があ

慶尚南道

劵番對料友 双方の鼻息凄し
線香代値下げを中心にどちらも頑張る

不景氣風に煽りたてられた釜山劵番と料友會の正面衝突は雙方譲らず夙ては一歩も讓歩したいので早慶戰以上の猛烈な對抗戰となつた料友會に顏を並べる吳都町、花月、うろこ、加茂川、鯛海、一福の一流どこを中堅として、これへ福月、勢、醉月、君の家、生駒、よし花、伊丹幸、吉野庵、かい花、鄙の大勢が參加し

一、如何なる迫害があるとも目的の貫徹するまで持久戰をとらへて飽くまで劵番側と戰ひ、例へ仲裁者が出ても泣き込んでも劵番の要求から一歩も讓步しない

と言ふ決議をした、これに對して劵番側も默つておらず置屋一同と姐さん株の老妓妓を招集して對抗策を練つた結果こゝに料理チームと一戰を交ふることになつたので問題はいよく火の手をあげ如何になつたら御座敷へ『今晚有り』の御聲がきこえるかわからなくなつた

黄江に郵便所設置

忠北堤川郡寒水面黄江里は人口二千を擁せる奥地の緊要地であるので物資の集散取引も盛に行はれ官公署としては普通學校、面事務所、駐在所、金融組合等であるが郵便所がなく忠州丹陽間の通信が非常に不便であつたが此度堤川郡白雲面平洞里の鄭定基氏が主になつて運動を試みた結果十月一日から黄江郵便所設置の許可なつて事務を開始する事であ る（忠州）

君のお父さんも以前忠州普校の職員であつた關係上家庭教育も至つて嚴格に受けてをりなほ普通學校に在籍してゐる當時も至つて温順なそして眞面目な子供でありました、現に角あゝいふ者出して濟みません

大邱府に新設する
（※）

海軍省から記念物下附
松眞浦へ

日本海々戰聯合艦隊根據地松眞浦へ今回海軍省から記念物としてその當時の魚形水雷一個と飛行機用プロペラ一個を下附の通知があつた（鎭海）

りて鄕軍人會より五島伍長部理事も出席し同問題に對する府民の懇願を促したが同講演會を皮切りとして隨時市内各處においても開催する（釜山）

平安南道

前年より二割減か
穀物檢査所側の觀測

本年度における平安南道の稻作柄は天候順とて刈込不足のため昨年實收高の約八十二萬石に比し二割内外の減收を見るべく水稻はやゝ平年作を豫想されるも陸稻は約三割減の見込であるが今後の天候順調の場合は本年度の實收高は七十萬石に達するであらうと平南道穀物檢査所では豫想してゐる

滑走汽船營業開始

大同江滑走汽船合資會社では五日の開業に先だち四日午後四時から大同江のプロペラ船に新聞記者を招待し試乘せしめた同船は平壤から大同江上流了波まで每日往復するもので平壤了波間十五里の運賃は一圓二十錢、途中は美林里、南官里、馬山里、上里麥田里、濱王里の各大同江岸に寄港乘客を吞吐するのである（平壤）

合財袋

◇……平壤府衞生課では近時衞生思想增設申込みの殺到で大ホクくである、これが原因は燈下に親しまんがため

であつてお蔭で同事業の收入不足も或る程度まで補ひがつき相であると

◇……平壤興行團、平壤府廳軍團抗庭球戰は五日午後二時から西鮮コートで開催、府廳軍の力戰及ばず廿對十六で銀行團快勝した

◇……平南道立平壤醫院では五日午後三時から院內大傘臺に於て第廿一回創立記念日式典を擧行し續いて左記永年勤續者の表彰式を擧行同四時散會した

▲二十年勤續者銀盃一個串崎賢利▲十五年勤續者同杉元督記

◇……平元鐵道西部線新倉、長林間は本年十月開通の筈であるが成川郡ではそれを機會に長林に於て鐵道開通記念寶生產品展覽會、成川郡民總會を開催せん計畫を進めてゐる

◇……齋藤酒造合名會社では六日午前九時半から大島平壤府尹をはじめ官民有力者、全千代會員等多數を同會社へ招待し盛大なる開酒會を催し新酒の出來榮へに一同滿悅として大盛會裡に午後二時散會した

◇……平壤府の斡旋に依る平壤燃料消費組合の出現は燃炭の販賣を營みつゝある平壤の薪炭業者はその影響の甚大なるべきを思ひ五日午後七時から七星館で臨時總會を開き協議の結果この生れ出でんとする組合の内容に就て炭友會委員平松氏外四氏が府當局から詳細說明を聽きその上で適當なる對策を講ずることに決定した

滿洲

間島雜俎

◇鴨緑河の我が補助漁業建築を妨害した支那側公安局巡警が發砲分子員に發砲した事件に就いては我が總領事館より支那側に抗議中の模樣であるが其の後同署員工事從業中の工事員等は支那側の態度が飽く迄强硬であるのみか『我一日本側の命令に依つて工事する者あらば直ちに銃殺し其の家族等も間島より追放する』と威嚇し居る爲め何れも手を束ねて施行を觀望し居り今のところ何時工事の再着手が出來るか豫想も出來ない狀態であるが一方支那側は大いにこの工事の中止成功を揚言頻りに排日熱を鼓吹してゐる

◇間木湖鶴林駐在の支那公安分局長崔春はこれまで村民を賭つて賭博場に出入するなどよからぬ事のみ多く係りの事件に憤慨した支那人等は局子街市政籌備處に背情を訴願した程であつたが當時調査員の來着により危ふく免職となる可きを免かれた事もあり愈々留任に決定して見れば村民も後難を恐れ彼れのために散宴した事等もあつた樣様である

が最近又復悪薬の重なつた彼は村民に賭博を開かせて自分も一攫千金を夢見たところ當日係りの損害に官櫃を流行賭博常習犯として村民十數名を局子街に押送するなど此の他常識で判斷し來ぬ程の暴虐沙汰を演じてゐると

◇間島各地の内鮮人民會では長江筋の大洪水被害に對し從來當地方に頻出してゐる支那側の非道を超越この際人道上捨て置き難き事なりとの見地から大掛りで義捐金を募集する事を決定した

◇吉林省政府民政廳では愈々發て進捗中であつた開墾荒地の自治制施行促進の懸案も大體においで實施可能なりとの確信を握つたもの、如く今回更らに各機關を通じ『朝鮮人民會に賦課金を納入する者は親日派走狗の一分子と認めるに付今後は絶對に納入を禁止すべく若しこれに應ぜざる者は相當處罰する』との命令を發したと傳へらる

地方集會

◇小野區長晩餐會　大田第一區長吉村卯之吉氏の後任として就任した小野新太郎氏會計松田傳一氏は四日夕荒川に記者團有志を招待し晩餐會を催した（大田）

地方人事

▲中村太三郎氏（東拓理事）六日朝釜山上陸

▲福田陽隆氏（實業家）同上內地より歸鮮

▲井谷義三郎氏（米穀商組合長）京城における聯合會幹事會へ出席中のところ六日朝歸釜

▲伊東俊一氏（穀商組合理事）同上

▲水野巖氏（瓦電重役）六日夜東上

▲新田留次郎氏（朝鐵重役）六日朝釜山通過北行

▲香椎瓦電社長　七日朝東上

▲宇第二十師團長　諫早旅團長部を視察四日正午同地發夕刻清津着同夜京城へ

▲澤村五郎氏（新任大邱遞信部主任）六日着任

▲加藤鐵治郎氏（新義州商議會頭）六日夜行で上城

▲小笠平北參與官北鎮郡守田代剛氏四月都理德島に於て逝去

世界觀光圖の殺人事件

近く封切さる「ワーナーフオックス特作 オーランド主演」「怪探偵張氏」の原作
堂々五百三十枚の大傑作
R・D・ビガース
伴大矩（譯）

出た！出た！
映畫『支那の鸚鵡』の原作ビガース最近の大傑作！
本誌が確信を以て推賞する純本格の大探偵小說。この一篇を讀まずして探偵小說を語るなかれ！
最後迄犯人の何人なるかは容易に知らしめず、探偵張氏出でてはじめて解、を見るまで、讀者を息もつかせない。
ロープトン博士を團長とする十七名の世界週光團が倫敦に到着の夜、事件は突發！

愈々物凄い法醫學小說
浮ぶ鐵板　佐野甚七（大阪地方裁判所裁判醫）「果然捜査陣をなやましむる怪事件の解決は？」
奇々怪々！捜査實話
おろく殺し　恒岡恒（警視廳捜査係長）「大正十二年一月二日の恐ろしい慘劇のあとよ！」

■ジミーの危機打者（ピンチヒッター）……M・マーレイ
劇場の殺人……マウンテイン
證據……E・バトラー
殺人狂騷動……H・テイビス
四萬八千の右手……F・ハースト

犯人探し百圓懸賞　指紋
マルクス夫人は誰に殺されたか？　春日野緑（譯）
枕頭の病瓶に殘る指紋は何を物語るか？（締切九月三十日）

交番小說　署長殿は何も知らない　佐々木白羊
××寺地內の交番勤務を命ぜられた慘病巡査松本君が草木も眠る丑滿刻に何を見たか？

■古代金貨の謎　小山文吾
▼捜査官月旦……
▼最近の探偵小說紹介……

新雜誌　探偵小說　十月號
定價四十錢（送料二錢）
東京小石川戶崎町　振替東京二四〇番
博文館

咸鏡北道

辨當は——入念に調達した
中毒の原因は外にあらう
水月主人の申分

羅南における空、地聯合演習に參加の陸軍部隊が列車中にて中毒に罹り看護と共に五名は衞戍病院に入院した、右中毒が元山で購入した驛辨によるのではないかとの疑ひのもとに軍部で原因調査中であることは當時報道の如くであるが右に對しその辨當を納入した元山驛辨調進所水月主人枝川竹三郎氏が個々惡を寄せて當時の實情を釋明する所によれば

右辨當ははじめ二十九日飛行隊員百名通過につき百人分納入せよとの事を元山驛長を通じ注文を受けたので特に念入りに調製して待つて居たところ同日午後二時頃に到り隊員通過は三十日に變更された旨の通知に接し不用になつた辨當百個は鐵道從業員、驛員、辨當賣、知人、人夫等に分配して一個も殘さず分配し、翌三十日通過を聞めた上で更に折詰は勿論その材料一切を新らしく購入し料理も又特に念入りに調製し納入したもので前日の材料など殘つてもをらず全部新らしい物を吟味の上にも吟味して調へたもので、中毒すべきものなど一つもある筈なく右の中毒は斷じて當方で納めた辨當によるもので無い事を信じてをり、原因は外にあらうと思はれるが、自分としては右軍隊に納めた辨當に限らず、平常のものも材料關共に十分念を入れ、立派なものを賣つて非難を受けぬやう心掛けて居るとの事である（羅南）

羅南邑の青訓所公營
邑會で決定

羅南邑では青年訓練所を邑の公營とすべく四日邑事務所において臨時邑會を開會附議の上滿場一致賛成これに伴ふ豫算案の更正をも可決したので邑では直ちにこれが手續きを採り道を經て本府に申請した（羅南）

人夫の貯金、良好

淸津土木出張所で奬勵してゐる從業人夫の貯金は開始以來成績良好で港灣現在防波堤人夫は九百四十七人でこの貯金千四百五十六圓四十五錢、輸城河治水工事人夫八百九十人七百五十四圓合計千八百五十人二千二百圓に達した一人當り一圓二十錢、失業救濟事業人夫の事とて昨日までは一片のパンにすらありつけなかつたルンペン群がこと汗の結晶二千二百圓の貯金まで出來たとは大成功ぢやないかと所長の野方技師もホク〳〵もので自慢話にして居る（淸津）

防波堤大函塊進水

淸津築港防波堤用の大函塊第三十九號と岸壁用函塊第五、六の兩個の三個は五日進水の筈を風雨のため延期、八、九月兩日に施行する、防波堤用のは全部で四十個、モウあと一個で完成のはず、珍しく大規模の作業工程に成る鐵筋コンクリートの巨大な怪物の姿も九月中で當分見納めであらう（淸津）

清津に再度の暴風雨

三日より四日朝にかけて淸津は再度の暴風雨に襲はれた、東海岸の漁港方面特に甚だしく、漁船の破壊六、七隻に及び、漁具その他の激浪に押し流されたものも多く損害は莫大な額に上ると見られてゐる、府では先月二十六日の時化で下水溝その他の破損箇所の復舊未だ成らざる際にまたもやこの打撃なので、假に人夫四十余名を使役し應急作業をやつて家屋への浸水を防いだが、今回の二度の大時化で淸津府の受けた土木損害は四萬五千圓に上る見込みである（淸津）

鰮は豊漁

三十日から雄基港停泊は鰮が豊漁で松師洞には約二千五百擔の水揚あり一殷四十乃至六十位を漁獲したは漁群の廻游漸く近く滄山灣内に迄押し寄せ一日には雄基港口附近でも漁獲してゐる（雄基）

平壌飛行隊四機歸還す
聯合演習中止

羅南における空地聯合防空演習に參加のため來羅中であつた平壌飛行第六聯隊の偵察機四機は羅南中昨日生憎の天候不良に禍ひせられ折角の空地聯絡演習飛行演習等は全部中止のやむなきに至り五日朝秋空一碧の絶好日和に惠まれ四機相次いで離陸し、羅南市街上空に名殘りの旋回を試みて銀翼を秋の陽に輝かせつゝ何れも原隊に歸還した（羅南）

水産品検査數

雄基水産製品検査所の八月中の検査數は鰯搾粕三〇〇二、六五八斤魚油八九一七六罐で昨年より漁獲着手期一ヶ月遅れたが八月末迄の製品は前年と同數を製造してゐる（雄基）

江原道

通川の水道設計
本府技術員近く來る

曩に本道内務部長巡廻の際邑民において水道設置方陳情あり部長も現狀を諒とし技術員を派遣することに努力する旨言明したがその後都道局においても技術員派遣方を道に申請中のところ去る五日道より不日これが實地調査のため本府技術員出張せらる旨通牒があつた（通川）

兩漁組合併總代會
原則に實現せん

通川郡歙谷、鳳凰兩漁業組合を合併して一つの完全な組合にすることに郡當局斡旋の下に兩組合幹部會開催の結果同會において意見一致したことは既報の通りであるがいよ〳〵これが正式の決定を見るべく鮮鐵面漁業組合は本月七日何れも各事務所において總代會を開催することになつたがすでに各總代會に於てもこれが合併案を支持する者多き故に順調に合併實現さるゝものとみらる（通川）

忠清南道

大鐵軍快捷 5—1
對釜鐵一回戰

釜山鐵道對大田鐵道の定期對抗野球試合第一回戰は六日午後四時四十分高松（球）岩崎、拓植（壘）三氏審判の下に大田鐵道球場において大鐵先攻にて試合を開始した釜山軍は田宮投手の魔球に打線を封ぜられ五對一のスコアで大鐵軍快捷二回戰は十三日釜山で舉行する（大田）

大（先）	000003200	5
釜	000010000	1

◇一回（大）二死後田宮四球に出たが二盜ならず▲（釜）大下左飛後長田投手頭上を拔く安打に出で二盜石盛三振中堅三飛（兩軍零）

◇二回（大）島川三振三丸大宮四球木下二飛に走者三、二進せるも梶原遊飛▲（釜）谷野遊飛三谷三振能勢四球田中投飛（兩軍零）

◇三回 兩軍無得

◇四回（大）田宮左飛島川遊ニ間安打に二進したが一壘を踏まずして刺さる三丸三振▲（釜）石橋三壘線上を拔く安打に二進せるも三落凡打（兩軍零）

◇五回（大）大宮三振後木下中前安打に出たが梶原投飛、武久二飛▲（釜）能勢右翼に二壘打となり田中二——〇三盜田中三振、住田のバントに能勢生還木下三振長田三飛（大零釜一）

◇六回（大）山本拓投邪飛山本政左前安打と田宮二——二の後中前に梱越大本壘打に三塁生還島川四球三丸一——二島川三盜三丸一壘越ヒットに島川還り大宮二前失に三丸一壘三進（釜）東能勢投手に代る）木下左飛梶原投飛▲（釜）石橋左飛中堅三振後谷野遊二ゴロ安打あつたが三谷二前（大三、釜零）

◇七回（大）武久右飛山本拓遊前失に二進山本政の左翼線上二壘打に山本拓還り田宮の三壘線上安打に山本政を還し田宮二進島川三振三丸一邪飛▲（釜）能勢二飛谷口遊飛の後住田中前安打木下一——〇住田二盜なれるも左飛（大二釜零）

◇八回（大）大宮右前安打木下投前に犠打後梶原遊前で殺▲（釜）長田三振、石橋左飛失中振二飛谷口三振（兩軍零）

◇九回（大）三落凡打▲（釜）二死後谷口四球住田四球木下三飛に萬事休す時に六時四十分

釜鐵	
木下	6
長田	7
石橋	4
中操	8
谷野	5
三谷	2,9
能勢	3,1
田中	9
谷口	3
住田	1,2

大鐵	
山本拓	6
山本政	9
田宮	1
島川	2
三丸	3
大宮	7
木下	4
梶原	5
武久	8

獵期の免狀
相當增加の見込み

來る十五日からいよ〳〵狩獵期となるので大田署にはすでに免狀下附の願出があり昨年に比し十日間早く相當增加の見込みであるが乙種（二十圓）甲種（七圓）の免狀手數料に寫眞（縱二寸、橫一寸三分）一を添付して下附願を所轄警察署に提出する事となつてゐるが十五日よりは、鹿、獐の獵で虎、豹、猪等の獸類並に雉、雁などの捕獲は十一月一日からである（大田）

論山川改修工事進捗

論山川改修工事場においては豫てより計畫中のレールを敷設しつゝあるが昨今農閑時機なので江景佛岩橋工事にも約二千名の人夫が出役してゐるが論山川の工事の人夫を合せば六千名以上に達し工事はドシ〳〵進捗してゐる（江景）

佛教座談會

今回群山法友會の招聘により來鮮中の曹大谷大學教授佐伯師は東亞佛教宗團長赤沼智善師及瀨倉雄師は江景地上禪教社江景支部主催で六日午後八時から邑町高橋氏宅において佛教座談會を開催した（江景）

黄海道

沙鐵捷つ 3—2
對ミツクス軟式野球戰

本社沙里院支局招聘の平壌鐵道ミツクス團は五日午後四時五十分沙里院鐵道軍と公普校庭において德江郡守の始球式に依つて開戰球審中村、壘審篠原小泉の三氏試合經過左の如し（沙里院）

平鐵	001001	2
沙鐵	002010	3

◇第一回（沙）梅田四球、二盜に僞死大庭三飛橋田左飛（平）戸崎三個失に二盜、石原三種北島投飛に戸崎三盜に併殺を喫す（兩軍零）

◇第二回（沙）田中三個出下二、三間を拔く快打を放ち、婁、石川ストレートの四球に一死萬壘のチャンスを迎へたが櫻井投飛吳捕邪飛（平）國岡三振樋口芦田投飛（兩軍零）

◇第三回（沙）梅田四球二盜投飛一壘失に二進梅田三進、橋田遊飛田中投前バントに梅田生還大庭三進山下三個失に大庭生還婁遊飛、石川四球櫻井投飛（平）連水四球二盜、臆光三個五島投飛に連水三盜を强襲し三壘迎球に連水生還、戸崎二飛（沙二平一）

◇第四回（沙）吳投捕梅田四球大庭三振橋田左飛（平）石原二飛北島右飛失に二盜國岡三個失、樋口投飛失に一死萬壘芦田三振連水投飛に無得（兩軍零）

◇第五回（沙）田中二飛山下投飛婁右飛失に生き二盜に僞死、臆光、五島投飛戸崎三飛（兩軍零）

◇第六回（沙）石川三振櫻井四球吳絶好のバントに櫻井三進、樋田三個に櫻井生還、大庭三振梅田左飛へ快打したが野手好捕し危機を脱す（平）石原四球後二盜北島投飛、國岡三振樋口二盜越安打に石原生還芦田三個に止む（兩軍一）

◇第七回（沙）三落凡退（平）連水、臆光、五島、樋田投手に牛耳られ凡退途に挽回ならず閉戰六時十分兩軍メンバー左の如し

ミツクス	
戸崎	5
石原	4
北島	2
國岡	3
樋口	7
芦田	1
連水	9
臆光	8
五島	6

沙鐵	
梅田	8
大庭	4
橋田	1
田中	2
山下	9
婁	2
石川	[illegible]
櫻井	1
吳	5

金田中組優勝す

沙里院地區繁盛店主催西鮮庭球大會は六日午前十一時から西館コートにおいて海州沙里院兼二浦平壌の強剛チーム十四組の入場式につぎ内務局土木沙里院工營所主任町田技師の始球式ありて開始當日は絶好の庭球日和に惠まれ千餘のファンは柵外にあふれ非常な盛會で午後四時半榮へある優勝カップ及び本社寄贈メタルは金田中組が獲得した閉會した優勝戰の成績は左の如し（沙里院）

（金巻植）田中四—二（服部鈴木）

大田局業績

大田郵便局八月分窓口爲替貯金事務は受入七千九百廿七口、拂出二千九十二口總金額二十五萬五千九十圓で前年同月に對比し約十萬圓の減少となつて居るが最近十六局所に對する資金庫に過超金の受拂が金融逼迫の爲め著しく減少を招來せるもので簡易保險、電信爲替、外國爲替等は漸次增加の傾向にあるが八月末現在の簡易保險は内地人一、五九一口保險契約三十六萬三千八百十九圓、朝鮮人一、二四七口同二十一萬三千四百二十七圓である（大田）

平安北道

國境名物白魚筏燒
漁獲激減し工場夜逃げ

鴨綠江水路の關係から近年夜と共に名物の一つとなつてゐる白魚の漁獲が激減し新義州の同業者は四十八箇の窮境に陷つて夜逃げ等各地への供給もいよ〳〵行詰つてゐる狀態であるがこれにともなつて白魚製造工場の職工に對する賃銀支拂さへ不能に陷つて夜逃げする者等あり五日夕刻に至つて朝鮮人筏燒女工群は工場主の夜逃げで賃銀請求の相手を失ひ資本主の一人である平安無盡の早間某を相手取り押掛けて賃銀請求をなし遂に警察が仲に入りて漸く鎮撫する等の悲劇を生んで内地までもその名をもてはやされた國境名物の一つを失ひかけてゐる（新義州）

京畿道

赤色ビラ實は廣告
御當人大目玉を頂戴

五日午後十一時頃上仁川驛附近で開演中の曲馬團前に集る數百の群衆に向つて赤色のビラを撒布した一朝鮮人青年あり、かねて張込中の仁川署刑事が逮捕本署に連行取調べの結果米屋の廣告と判明、ビラ配布の御當人は散々油をしぼられて六日朝放還された（仁川）

德積島のニベ漁不漁
商人は近く引揚げ

京畿道富川郡德積面北里仁川署德積臨時出張所より本署に到達した六日朝の報告によれば去る十七日以來數回にわたつての大暴風に禍されて德積での漁業も同漁期開始以來の不漁に終り、ために根據地北里における一般商店飲食店をはじめ一般金錢貸借關係についても爭ひが續出してゐる特殊の者を除いて一般商人は今月中旬頃までに全部引揚げる準備に忙殺されてゐると

旅行倶樂部生る

上仁川驛の藤原驛長は仁川に旅行クラブを組織すべく豫てから計畫中であつたがいよ〳〵實現する事になつた旅行クラブの特色は甲乙丙の三組に分け甲は毎月五圓乙は三圓丙は二圓宛積立て甲は内地各所乙は九州又は關西丙は鮮内各地の巡遊を目的とし會費徵收は郵便貯金法を利用して毎月驛前の郵便所から集金して同所に貯金するといふ旅行と貯金を兼ねたものである（仁川）

永登浦在軍總會

永登浦在鄕軍人總分會總會は六日午前八時永登浦驛前廣場に集合朝鮮神宮に參拜の後同所において優勝旗授與式ありそれより昨年支部大會において獲得せる優勝旗と在鄕旗を擁して新吉里射擊場に到着午前十時から射擊開始午後四時終了次で武德館に引揚げ盛宴を張り全員散會し當日の成績は左の如し（永登浦）

▲正會員 一等二七點渡邊護一、二等二六點手管五郎▲三等三四點刀根雅雄、四等三四點沖井國治、五等三〇點井本隆伯衞門▲來賓 一等三五點市川以良、二等三二點淸水勝雄、三等二四點山本秀次郎

醉拂ひ暴れる

仁川府寺町潘甲洙（三〇）は六日午前一時頃泥酔の結果府内龍岡町一〇支那人料理店に投石同店主人高仁嶺に暴行中を折柄巡邏中の仁川署佐藤高部主任及金刑事に取押へられた（仁川）

門前でお産

六日午前七時頃仁川府外里府會議員李昌雨氏方門前に赤兒を分娩苦悶中の一朝鮮人女が居るのを發見仁川署員がかけつけ取調べの結果右は、仁川府松林里番地不詳鄭氏（三）といひ數年前貧困のため夫と別れた後、同里某飲食店の雇女として雇はれ中私生子をはらみその後始末に窮した揚句前記場所で赤兒を産み落し難産のため苦悶中を發見されたもので、同署では同女の處分をはじめ關係者といはれる府内松林里西業組某（もと）に對し前記母子の引取方を命じた（仁川）

全羅南道

米も棉も減收
よいのは養蠶ばかり

全羅南道特産の陸地棉は發芽當時旱魃であつた上にその後の多雨と暴風で玉を落されてひどいのになると玉が一つもついてゐないのさへあり今の處一割五分減收の豫想又水稻、陸稻が遲れその上に風込み不足で一向穗が張らぬこれは昨年來米價安のため金肥の施用激減等の爲め肥効が非常に減じてゐるので平年作に比し二割の減收と見ねばなるまいとたゞよいのは養蠶ばかりである（光州）

羅州邑内の鶴橋竣工式

全羅南道羅州邑の目拔の場所たる南門町を横切る錦川に架設中の鶴橋はこの程見事に落成し五日午後三時木浦道土木課長新井萬平氏の臨席を仰ぎ官民有志多數參集し竣工式を擧行した續いて當地小學校々舍において官民合同の祝賀會を開き午後五時三十分盛會裡に終了した（羅州）

秋の健康漫談

時　初秋の夕
場所　或郊外の住宅地
登場人物　AとBのインテリ

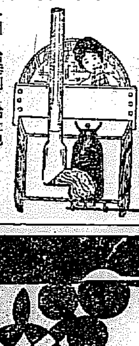
晝間の暑さもやゝ薄らぎ、門前の打水爽かに新涼の風鈴が夕風に搖られて、チリン〳〵と鳴つてゐる、何處かで鈴蟲の聲が聞えそうな、如何にも初秋の夕の光景である。
籐椅子を門口に持出した隣同志のAとBとの會話。

A「君隨分暑は暑かつたね、此分で行くと此九月の暑さも一寸退卻しそうもないよ、お蔭で今年は乃公の腹も冷たいビールや果物のオンパレードだよ」
B「まつたくだ、コウ暑いと喰物も油濃い魚類に、肉や、平凡な野菜は胃の腑の方から退卻して仕舞ひ、自然アツサリした飲食物を腹の蟲が要求するよ」
A「だが其結果毎年僕は秋になると體重が二貫匁位は減つて仕舞ふよ」
B「夏の不攝生が覿面表現すると云ふ譯だね」
A「先づそうらしいね、僕は夏中まつたく食慾が無く榮養價のある脂肪や、蛋白に富んだ食物よりも、水分の多いものばかりで過すからだね」
B「ソウダ、食慾が乏しくなつて蛋白や脂肪のある榮養物を攝らずにゐると、其結果は身體の衰弱、疲勞となつて現はれるものだよ、一個人間が普通で生活するにはどうしても一定量の榮養素が必要だよ、生活機能を營けて行くに要する石炭は即ち食物であり、動力は即ち榮養素だからね」
A「大分話が六つかしくなつて來たね」
B「マア默つて聽き給へ、だから大概の人々は食慾の減退から榮養價の高くない飲料水や果物などを多く攝る、體内の榮養素の消耗は所謂過勞負けとなり、衰弱となつて身體は瘦衰して活動力がにぶり、一寸した油斷から恐るべき惡疫に襲はれるなど、ビールや果物のオンパレードも一寸考へ物だね」
A「君の名說の通りだよ、毎年今頃になると夏痩と、疲勞でやり切れない、一體どうすれば良いだらう？」
B「ソウダネ、諸種の運動も必要だが、適當な滋養劑を攝る事が合理的だよ、それには絶對信頼の出來る淺田飴が良いよ、有名な明治の名醫と迄云われた漢方大家淺田宗伯先生が宮中奉仕の際調進せられた、苦心の名方で「良藥にして口に甘し」のスローガンで全國津々浦々に喧傳されてゐる有名品だからね、其原料には多數のヂヤスターゼが含んでゐるから、消化を助け、主要成分の一たる朝鮮人參は補血强壯劑として既に定評がある」
A「ソウダ〳〵」
B「僕の家庭なども揃つて、滋養として淺田飴を用ひてゐるが弱い家内や、腺病質の子供や、喘息で困つてゐる老人などに非常に結果が良いよ、殊に之からの季節の感冒、咳嗽、喉頭などの豫防、手當として百パーセントの効果があるよ、だから君のやうな虚弱、疲勞、喉頭などには淺田飴の一服はたしかにデブ君たらしむる事易々たりだよ」
A「それでは早速淺田飴を大いに愛用して君の如く元氣溌剌になるよ」
B「猶君、外出する時には便利な携帶用、固形淺田飴を用ひ給へ、優美な鑵入になつてゐて、君等のやうな事務家や、學生、運動家、音樂家などのポケット用として頗る重寶だよ淺田飴の値段は二十錢から一圓迄携帶用は三十錢から一圓迄何處の藥店にも賣つてるよ」
A「ヤー有難う、デハ之からいつも買つて來るよ」

本舗　東京市神田區　大阪市南區　堀内伊太郎

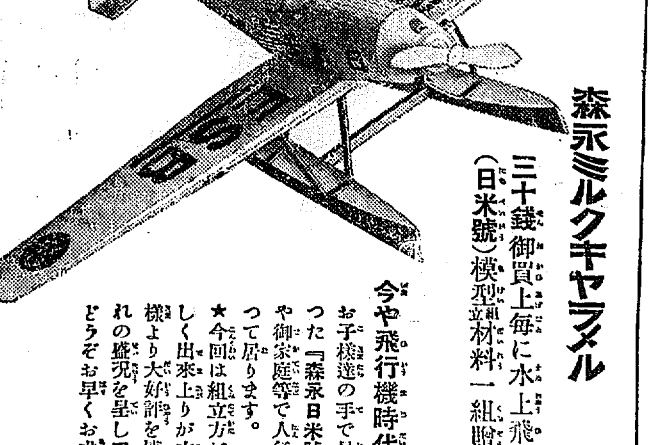
香料　製菓飲料用　化粧品製造用
香水原液
着色料
染
東華洋行　京城府花園町九七

新案特許　澄川式据風呂
◎特徴
一、京城兵器部の立會試驗に於てコークスを燃料とし二十分間で十八度の水が四十五度に…
◎價格表
京城府黃金町二ノ六八
澄川商會
電話本局四一八九番



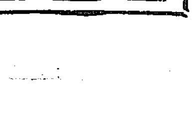
森永の飛行機セール

寫眞は模型の五分の一



森永ミルクキヤラメル
三十錢御買上毎に水上飛行機（日米號）模型組立材料一組贈呈！

今や飛行機時代！
お子様達の手で見事に出來上つた『森永日米號』は小學校や御家庭等で人氣の中心となつて居ります。
★今回は組立方が非常にやさしく出來上りが立派なので皆様より大好評を博し各所賣切れの盛況を呈して居ります。どうぞお早くお求め下さい。



森永製菓株式會社　K—32

内地みやげに　朝鮮名物　松の実饅頭　日もちがよくて味が良い
龍山練兵町　登羅屋商店　電話龍山七七五番

安くて丈夫な　萬年筆
本町二　パイン萬年筆店　電本三一八六

頭痛にノーシン

内科・外科・小兒科　今村惠仁醫院
府内黄金町三五（版畫所近）　電話本局二八一五番
今村善市

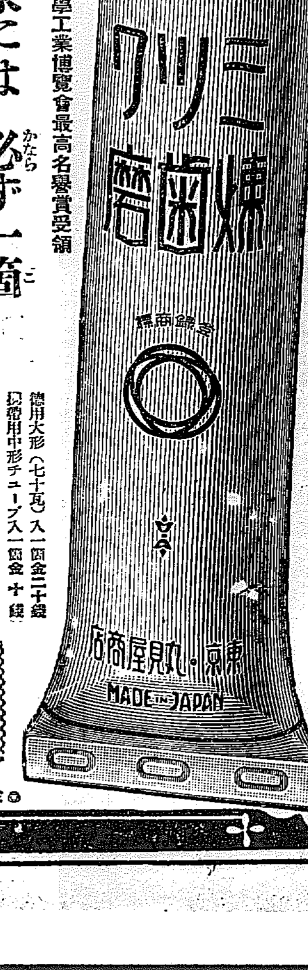
△頭がボンヤリ、レーベンでハツキリ
唯一の健腦强精劑！

美味の代名詞
キツコーマン
醤油

野田醤油株式會社
311.5

第三回化學工業博覽會最高名譽賞受領
一家には必ず一箇
齒を強く美しくする
品質第一　香味清快の
ミツワ煉歯磨
特に舶來品と比較御試用の上其眞價をお味ひ下さい
德用大形（七十瓦）入一個金二十錢
携帶用中形チユーブ入一個金十錢

臭味無く、苦味無く、味甘く匂が快いから使用後すぐと玉露の茶を飲んでも、些しも其茶の微妙な香味に障りません。



◎ミツワ石鹼本舗　東京　丸見屋商店　I.38

京城歌壇（四月集）

京城 山木正男

胸ゆたかに深く息を吸へりけり春暁の岡に我立ち
赤禿の山にあかるく光さし夕暮の色は海に及べり
氣のちさき漢なりしか狂ひぬときくもかなしき秋たちにけり

水原 古谷恭介

みちのべの麥の畑にひそみ鳴くひばりきゝつゝ峠路のぼる
春の日の暮れゆくなべに麥畑のひばりの聲もともしくなりぬ
山のしめり踏むにしたしきこのあたりいちめんに咲ける丹つゝじの花（八道山にて）
人のたつきいよゝ苦しくなりにけり心いよしめて暮さなと思ふ

京城 藤澤郁代子

いさかひて心くやしみ町に來れば明き灯かげわれになじます
獨りゐてつきつめる心推へがたしかくては人を求めてやまず
小豚にはだらに雪のこりゐてこの國原は暮くれゆけり
ぬく日さす窓の障子をはひ廻る幼き羽虫は未だとべぬらし
肩ににな ふ樽もたゆみて山土を運べる勞働者汗みどろなり

巴里夜話（八）

遠田運雄

キャフエーの對話

モンパルナスの際涯に、ベルサイユといふカフエーが在る。

ことは日本の畫家達も屢々姿を見せる處であつた。

夕方から姿を見せる定連にはT君S君それから畫家からは蛇蝎の如く嫌がられてゐるT・O・M君、何故彼が、そうさせられたかと言へば押し借り強請の名人だからだ相である。

よくパリにけその押し借り商業が困たもので、そういふ手合に限つて仲々風采堂々香の高いシガーなぞを燻らし、一人や二人のアミーを連れてゐるのだ。幾らかの金を友人から才覺して來ると、アミーを連れて、キャフエーに或はキャバレーに出現して漸で得た金も消失さしてしまふのである。

こゝに外套の袖を通さずに肩へ羽織り、伊達者らしく、キャフエーの入口から颯爽に入つて來るT君はその類の一人で、私の居るホテルの客だ、幸にも私とは以前の面識がないから、まだ何にもいつて來ない。

日本へはパリで相當の畫家に成つて居て、信用があり優遇されて居る樣に通信を出して居る。

そして何時の間にか日本人の持つて居べき義理を落し、パリ仕込みの妙なエスプリを振り廻してゐる不幸なる者達は、如何に誘惑を光らし、肩の釣り上つた洋服を着たずら、パリヂャンたらむ事に浮き身をやつしても、見窄らしい服裝を如何にせんやだ。

よく支那料理屋でみる年若い日本人の顏から巴里ア・ラ・パージュを以て一分の隙もあるものではないが夜なくサンミシエルの辻に現はれて白粉をまでつけた其顏で何らん隙間にありきといふ人の嘲ひ物色するがと見てあれば何ぞ計である日本人畫家でも血の出るやうに勉强してゐる人も少くはないが少しばかりの妙な存在が到るところを荒し廻つてゐるから畫家全體の信用のない事は畏ひのほかであつた。

殊にD君等は山師で鼻摘みであつた、それが皆明らかな顏をしてキャフエーの卓についてゐる。諸國からあつまるロマンチスト乃至物好きと遊蕩兒達ちを以て埋められてゐる。

人種市場の觀々たる煙草の煙に或者は陶然と醉ひ或者はキャフエーで疲勞を癒し或者はカルタに夢中に成り又或者は物慾しげに周圍を物色してゐる、その間には美しいマドモアゼル（惑はせる）が唱合唱波の吸收にこれ努めてゐる。

K君は心ばかりのドンヂャンで言葉がさつぱり出來ない爲めあたら逝子も皮肉の喫に堪えなかつた、

彼の隣には、世にも美しきマドモアゼルの在る事は既に感知して居たが彼はまだ初心の遠慮氣からこの光々たる電燈の下に眞つ向から婦人の顏を見入る事に就て、少くとも日本では不與な樂と考へられてゐるから遠慮してゐたが心にはひそかに彼女の物言ひ掛ける事を待つてゐた。

目的通り案外容易に彼女はKに言ひ掛けた、勿論フランス語は充分で無かつたが調子に乘ると、づい分出鱈目を云ふ樣に成る。

友人が勝手に彼の言ふ事を通譯して呉れるので時には自分の言葉が誤解を持て無い樣な結果に成る。

彼に對し彼女の最初の問は

『貴方の襟に差してある徽章は何？』彼は『これは、メダイユですよ』といふのはフランス人は勲章に對して非常な信用と敬意を拂ふ事を知つてゐるから。然し實は彼氏シャム人に似てゐるので、間違へられる事のいまくくしさに國旗のメダルを胸に附けてゐたので有る。

『何の勲章？』

『私はリュイトナンですよ故に勲位は持つてゐますよ』

『ぢや貴方は何の兵隊さん？』

『勿論砲兵ですよ』

『砲兵はよいわね！私砲兵が一番すきよ、何故つて？、そりやよいわ』

『だから私はキャノンを持つてゐますよ』

『然しもう人類は戰爭する事ナンゾありませんからね、キャノンは不必要ぢやなくて？』

『嗷かさ、やつぱし……』

それ車輪が船渠へ向いてしまつた彼自身樹が取れなくなつた オー、ラ、ラ、だ。

◇—卵祭りの行列—◇

其の日・其の日

中原綾子

夕顔

ほたる火は悲しくもの問ふごとし偲びて思ふ人なきやなど

海の彼方

史的名畫盜まる

【パリ發聯合郵信】齢十歳にして父王ヘンリー四世の後をつぎフランスの王位に上つたルイ十三世の少年時代の馬上の肖像畫がヴエルサイユ宮殿から過般何者かによつてぬすみ出された。盜賊は二十年前ルーヴル博物館から握持モ・ナリサを盗んだと同じ手口でぬすみ去つた。即ち繪は枠からきれいに切りとられ、卷かれて盜賊の着物の下にかくされて運び去られた形跡がある。この盜難事件に關し一層方面では富有な外國の美術品蒐集家に疑ひをかけてゐる。しかし最近に至るも刑事の搜索は何の效も奏しないが盗んだ者にした處でまたその仲買人にしろこの歷史的名畫をおいそれと賣つたり又展覽會に出すことは出來ないからいづれ犯人の目星がつくであらうと大いに樂觀され警察當局も必ずその努力が報ひられること信じてゐる

ちなみに今回盜まれた名畫といふのは駿馬に跨つたルイ十三世が右手に帝王の笏を持ち左手で沈着に勇みたつた駿馬を馭してゐるもので王者の劍は水平線に約廿五度の角度を描き馬の横腹に下げられてゐる

詩人達へ 衆愚の反逆

内田近夫

平たい足と、口髭、山高帽と、眼のステッキのいでたちの電氣看板にぶらさがつた奇怪な像

これはやせた、ちつぽけな男、シャルロのマスクである——

一隅から這入つて、上の方、スクリーンの眞中へやつてくると、自分より强い力があつて、それに引掛つたり、卷きこまれたりする渦卷に投げこまれた人形は、きりく舞をして端から端へすつ飛ばされる

シャルロはいつも難癖を過る抛物線をかうして——

これはだれでも知つてゐるとだだが人々は

シャルロの如く隣人の屑髑しに眺めたり倒よく追ひ拂はれたり不氣嫌になつたり逆成の準備をしたり、するに、獨特の流儀を持つやうな器用さや哲學的な臭ひのいさゝかもない——

醉ひびれながら、道側の草の中から野菊を一輪抜いてその香を嗅く、あの和な田園詩を遠く眺める——

幼い子供新時の言葉を毋へた民衆をたつた一人でもを知つてゐるだらうか？

他人の生活と交錯してきた場合は、シャルロを眞似た殉教者であつたり、戲畫主義者になつたりする國々しさ持つてゐる詩の少くとも昏迷向ではないかも知れないがヒステリーの要素をもつセンチメンタリストを。

（第一の言葉）

宣言書

第一、私達は凡ての趣質者に反對する、マクス・ノルドルの指摘した鑑質の凡ての關係を思害に具備した人々、あらゆる他の藝術貴族社會の人々に反對する

第二私達は人間とそれに伴ふ凡てのものを讃美する、それと同時にその細部的勞働の所産である常識の範疇に屬するあらゆるものを讃美する

第三、私達は何光の中に人生を冥想する權利をも有するのだ、柔で臆ろ氣で、夢見る樣な詩歌の氣分に平凡を自覺するのを最も大いなる喜びとして感謝せねばならぬ

第四 私達は民衆及民衆的な凡てのものを讃へる、ゲオルグ・カイゼルの所謂衆愚は私達の最も發しとすべきである、民衆は『豐富ならざる者』の一切を發ぶのである

第五 私達は情緒と共に、あらゆる物語も演伎も意味を有するものである、五官の感應の嚴正なる發想を見止めて、所謂『内在的の熱の振動』『外在的な物の連鎖』を排斥する

第六 私達は知識の體系的勞働を合成せしめんとする努力、或は、所存の個々の部分を正しい系統に立てる勞働の一切を讃美する、哲學も、經濟も、科學も、藝術も、その細部的勞働の所産である

第七私達は主張を先にして構圖する形態的藝術主張を排斥する、奇異と變歪と爆發と空想に關する一切の構成又は組織も私達の考慮の中にあるだらう

第八 私達は一切の說明的なことと解釋的なことに對て眞に交渉的であるべきだ、その本質に就ては常に說點的でなければならぬ

第九 ルッソーの所謂絕對的純音樂美を做つて種々な純粹美を定義付けることもいゝに違ひないだが美の波動や音の振幅については例へばシュトラッスの『ツアラツストラ』のオルンシュタインの『猫人の踊』の凰と革命の如き不協和音の大食旋調及び狂躁と『ミステリオン』のピチカアトとの對稱を顧顯すべきである

第十一 その意味において昨日の上に今日が立ち、今日の上に明日が來ることを疑がつてはならない、

（第二の言葉）

詩人——と呼ばれるほど偉い、と思はれる程度に詩人である——と思ひあがつた人間ではない、人間と少くとも考へられてゐるのが彼の姿なのである

この詩人ならざる詩人のバラドキシカルな『藝術の論理』的說明はいまゝでに一應は、陳べられたと思ふ

『宗敎の理性』——これは可成りみとめられてゐるゝと思ふとです

田中初夫氏へ——

ネオ・リアリズムを拜見致しました、この一文が少くともネオ・リアリズム『提唱序論』にしか過ぎないものであるとが私の理解線上にプラスしないのです。

殊にその遂行の仕方に就て何等陳べられてゐないために。

×

即の意味からいふならば——これはかなりおせつかいなことであるが——『宗敎』創刊號のプロレタリア・リアリズム再論に於ける論理的態度は機械的唯物論へのコースを辿る危險を豫想しないない地位及ネオ・リアリズム發生の歷史的でせうか？

それにしても誤まられた辯證法的唯物論をもう一度白紙に立返つて見るべきではないでせうか。

世に多きマルキストに、この懸念あるや、なしや。

秦朧氏並に『動道』同人へ——

一本のペンで、時代思潮が——多少づゝ違つた方向へ誘導されるにしても——全く背反した方向へ激變させられてしまふことはできない、それが可能であるやうに見ゆるのは感傷的な錯覺とヒロイズムの陶醉なのである。

少しでも『科學的なもの』をつかむために私達はもつと足を地につけようではないか。

内在の切迫がない時にあつても、表現だけ不必要に、無内省に突戲的であることが何ものもたらしはしないのである、殊に『大衆』とかけはなれた製作態度に。

私はさゝやかではあるが而し『衆愚』の中に生きうることを誇りとするものである。

單に『否定』することが君達の偉大さをますものでない、又我々と共に步くことも君達を傷つけやしないと思ふ。

愚かな貴族主義は捨てよう。

『人生は長い、お互ひに勉强しよう』——アンリ・マテイスがさういつた

現代英國詩壇案内 NO.5

特に最近の出版物によりて

寺本喜一

（六）研究および評論書

現代米國詩人にもつとも强大な影響を與へてゐる彼等の先人はホイットマンとエミリー・デッキンスン女史とである。女史は自然詩人である。現代の最尖端、ローラ・ライデング女史にもたほ、デッキンスンの影がある。米國詩歌に注目するものは女史の評價が現はれ出した事を喜ぶであらう。

革と花と島と祕體と恩龍を思ふ女詩人のリスチナ・ロゼッテイの百年忌を思ふ出版がある。佛の戀愛詩人ボードレールについては一研究書と一小說、スコット戲論のとは合致したとは限らない。この實際的問題を取扱つた一書が印度の一英文學敎授パネルヂー氏によつて『リリカル、バラッズの評論とその詩的實驗』と題された。これには詩業と評論との間の矛盾不同が辛棘强く一々調べられてある

次に現代英文壇の脫英を最もよく解剖したる次の如き書を得た事は私をもつとも幸福にする。

『スリルーテイニーズ』第二卷は現代英文壇の脫英を悉く透徹した論文集である。獨逸のヒトラーと共鳴する反制思想主義を論じる文藝思想家ウヰンダム・ルイス、精神分析派小說家ヴーヂニア・ウルフに關するものは最も顯著な論文である。評家として詩人として最高峰を示し、その識見の高く豐かなる事、今や完全に古典主義的王國を英國に建設して了せたT・S・エリオット、彼の抒情詩要素に關するものと、彼の評論家としての態度に關する二つの論文は彼の全貌を知るに足りる。他に神言者的詩人ローレンス、『ユリシス』の詩人ジョイス才人ハックスレー世界的傳記作者ストラッチー等を論じてゐるものがある。

『アクセルの城』といふ評論を書いたのはエドマンドウイルッンである。彼は一八七〇年より一九三〇年の間における創造的文學の獨創的天才として、愛蘭のイエーツとジョイス、英國のエリオット、米國のスタイン、佛のブルウストとヴァレリーの六人を選んでその代表とする。これらの天才は社會生活と乖離した個人的世界においては、文學をもつとも高き想像の階段にのぼせ、その世界は完全に發揮し開發しつくしてしまつた。しかしこれらの文學はこれらの淺遠高大な小數の天才は人生を生甲斐あるものになさしめ得たかどうか我らは最早やこれらの天才を指導者とする事は最早出來ない彼等の評價は定まつた。眞の文學は想像の文學よりも現實主義の文學に還りそし、文學を人生に同歸せしめよう、そして詩を徒らに『貴重なもの』人生から迂遠なものとさせないやうにせねばならぬと考へる。若者は現代文學の種々相を解剖して、それに新路を命じようとする。議論は少しせつかちな嫌ひがある。

マッグリーヴィの『エリオット研究』は小冊子であるが面白い。これは詩人としてのエリオットを論じたもので、稀代の難解な詩で有名なエリオット詩篇『荒蕪地』を解剖し、彼の米國的背景と智的俗物主義を拂し、その智的不信を築てる事によりてのみ偉大なる詩人となる事が出來るとし、昨年出版の『聖灰水曜日』はこの精神的陣痛を示すとし、彼の有名な評論城塞たる季刊雜誌『クライテリオン』を衆著的發揮のなすものとして排斥してゐる。

『隱喩、その七つの型』といふ評論を出した若きエンプソンは最も困難な問題に手をふれる。これはチョーサーに初まり現代に至る英國詩歌の意味の決定である我々はこの若き評論家によつて多くの暗昧の灰汁を取つて貰ふ事が出來るがある。

× ×

以上極めて皮相な紹介をして來たが、この期においてはもつとも刺激的な詩論的出版物は評傳より評論の中にあつた事である、これは大體において英國詩壇を通じての現象であつて、リチャーズやリードの如き秀れた評家がおり、エリオット・グレーヴス、ブランデンの如き詩家は常によき評家であり、シットウエル姉弟、ハムバアト・ウルフの詩業の活躍も目ざましいが、彼等の評論がより以上に訴へ得る强き力をもてる事は批評が評論時代クラシシズムの時代にある事を語るものである。クラシシズムは嚴格を要求する、さほど内容的に精神的に現代の詩は過程的苦難をなめてゐる。現代の詩人のもつ重荷は十字架である。現代は單なる規則的クラシシズムの時代ではない。クラシシズムが詩人の十字架の代用をなす時代である。（完）

秋閑話（一） 或る名人の話

松尾藹明

上州の鵜川といふ處にある法師があつた。もとは大阪の生れで中産以上の町人であつたが、不圖したことから技藝にはまつて、遂にその家を破り、落魄無賴の身となつてしまつた。

その技藝といふのは鷄の卵を投げ上げて簪を持つて挾みとるといふ藝であつた。習ひはじめは毎日玉子を誤つとなく割るので家人がこれを制した。しかし、一向聞入れる所もなかつた。そこで『せめて下に蒲團を敷いて卵の割れぬやうに』と頼むと

『卵が割れぬやうにと簪で挾み取るのだ、卵を割らぬやうな設けにしたら、この道は成就することが出來ない』

といつて嘲りを顧みず、練習してゐた。數年の内に十は十、百は百必らず一つも落さず挾み取るやうに上達してゐた。が、家產はいつしか消盡してゐた。そこで彼は雞卵挾みを家業のやうにしながら諸國を流浪し泊の身となつてしまつた。

ある年、江戶麻布飯倉町桑名屋彌兵衛方に現はれて

『貴家に秘藏せらる南京皿十枚拜見致し度い』

と望んだ。いはるゝまゝに彌兵衛が南京皿を見せると法師は

『驚きなさるな』

といつてかの皿を向ふの床の上に投げると皆もせず手で直すより靜かにすわつた。又一つ投げると並び違はず重なつた。かうして十枚、長短磁も違ふことなく並べてしまつた。見る人々は驚嘆してその妙に伏した。法師は卵子を挾むことを習つてからは何でも物の目當かね合の事がならぬといふのはなかつた。

また痛癖を手まさぐりする藝もあり、ある時傍にあつた豆を吸口の方に乘せて爪でぴんと彈くと竹の上を傳つて雁首の上でぴたりと止るのであつた。かうして豆四粒を雁首のところでぴんと彈く一つを吸口のところで止めて最後と四粒の豆を飛び越えて雁首の穴の中に入つた。その妙術はまことに神妙不思議といつてもよかつたなんでも物を深く行へばかうして妙處に至るのであらう。この法師は昭和元年故郷なる上州鵜川へ歸つた。そこで晩年を送り寂しく死んでしまつた。名も不明である。隨筆本『紫車』の中に出てゐる。

學藝界

○川柳三昧南山吟社例會 十四日午前七時より吉野町共立無盡會社階上において開催、兼題『夕刊』『夕月』（各題選）五句以内、用紙端書、締切十二日限永樂町二の八四川柳三昧事務所宛、當日會費十錢初心者の出席を歡迎すると

婦人公論全日本讀者訪問記念 文藝思想大講演會

現文壇の闘將
出版雜誌界の巨星の獅子吼
九月十日午後六時（男女不問來聽歡迎）
於京城日報來青閣

講師
作家 下村千秋氏
中央公論社長 島中雄作氏

原稿展覽會
中央公論社秘藏の現代著名作家の原稿展覽 當日於會場

映畫 中央公論社特作 かくて第一線へ
座談會 講演會閉會後別室に於て 但し婦人に限る

主催 中央公論社
後援 京城日報社

時約販賣店 京城南大門通り二 松田清商店
製造販賣元 平壤大和町一 松壽堂 電話長 三三九番
平南特產 色 天然スレート屋根瓦
昭和六年九月 大値下値段 平壤驛上相場 屋根一坪 六圓八十錢より 八圓五十錢迄
但し二百坪以上は時に御相談に應ず

宮內省御用達 菊正宗
京城 前田商店
釜山 本嘉納釜山支店
味も名も良い 菊菱は 釜山富平町二 林醉釀造場へ 御注文を御願ひします

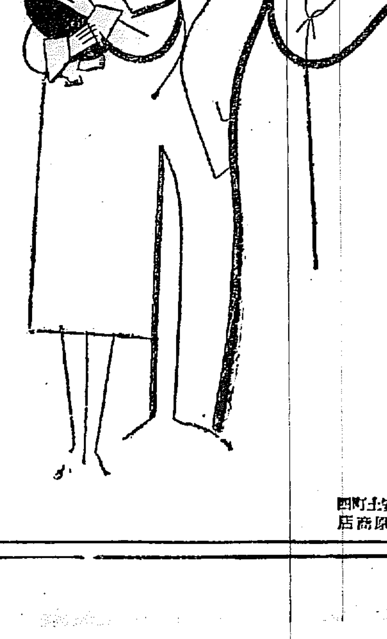
株式會社 漢城銀行
取締役會長 白完爀
專務取締役 堤永市
本店 京城府南大門通一丁目十四番地
支店 南大門、東大門、西大門、本町、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町

●ノーシンを……のんだ頭の輕い朝●

新案特許 金網入襖 製造販賣 鶴表具店 西小門町 電話本局四三〇六番

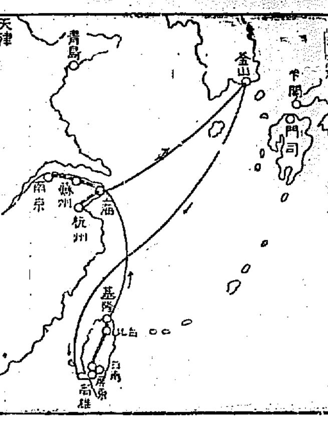
京城府吉野町一丁目（入口）
內科 小兒科 松岡醫院 松岡寅夫
午前宅診 午後往診 電話本局二〇五一番

皮膚病に アスター
惱ましい小兒の「クサ」あせも 水虫、田虫、はたけ、しらくも いんきん、吹出ものを
痕を殘さず 奇麗に治す
アスターは皮膚病治療の要藥たる殺菌、消炎、收斂の三作用を完備し、痛痒なるかゆみ止めと、上皮再生力とは全く醫家の賞讚さるゝ所にして同效藥中斷然傑出せる卓効あり。
價 三十五錢、五十錢、一圓 各藥店にあり
大阪 東京 丹平商會



ヒシミルク
抱き重り
「毎日見てゐると大きくなるのがチットモ……でもヒシにしてからはメッキリ抱き重りがしてきましたのよ」
大阪市東區安土町四 株式會社祭原商店

常夏の國へ



獵奇の都へ【二】

縱貫鐵道に乘じて 先づ舊都臺南へ

廣漠たる甘蔗畑 指呼の間に仰ぐ中央山脈

高雄に常夏の國の第一印象を刻んで朗かな港の一夜が明くれば第五日の行程に入る、早朝用意を整えて宿のアメリカ丸から上陸し午前七時發の列車に投じ縱貫鐵道沿線の旅途につく、時に常夏の國にも秋意動く、車窓から沿線の移り變る景色を探るのも面白い

▼……▲

こゝで台灣縱斷の縱貫鐵道について一應の說明を試みよう高雄から基隆まで實に二百四十餘哩、これは明治三十一年領台後その當時約二千九百萬圓を投じ南端から起工し十ヶ年を費して同四十一年に完成したものでどんなに臺灣產業開發の助長に貢獻したかはいふまでもない、列車は兩端から晝夜各一回の直通急行を運轉し一、二等の寢臺車も食堂車も連結してゐる

▼……▲

われ等一行を乘せた列車は一路北へのコースを驀進する鳳山、橋仔頭の各驛を經てやがて岡山につく高雄から十三哩餘、こゝから阿蓮庄行の輕便鐵道がある郡下物資の集散地で名勝地大崗山も近い、間もなく大湖を越せば臺南州に入り中洲を經て第二の都會臺南につく高雄を距ること二十八哩九

第二の都、臺南

臺南は清領當時すでに臺灣府として政廳を置かれた政治文化の中心地であつた、東西南北十キロの廣茫たる平野にして南と北に二層行と竹文の二大溪を更に六十キロ距てゝ安平港を控へ北東南三方の坦々たる平野の中央にあつて東方遙に中央山脈を仰ぐ、光緒十一年臺北に首府移るまで實に二百有余年の永き首都として繁榮をほしいまゝにしたのであつた、今なほ人口九萬を超ゆる臺灣第二の大都會商業の中心地として殷賑を極め舊都としての面目を保つてゐる

▼……▲

したがつて台南州廳のほか市役所、測候所などの官衙、步兵二聯隊以下の軍衙學校など諸機關はもとより製糖漁業などの諸會社があり交通も街を中心として四通八達し附近名所の游覽には極めて都合がよい、さすが舊都だけに名所古蹟多く北白川宮能久親王を奉祀する台南神社、公園をはじめ孔子、媽祖、關帝の各廟宇、開元寺の外わが御朱印船貿易に對する長崎商人の寄進物語りを秘める紅毛城や水仙宮、法華寺竹溪寺などの諸寺など巡覽に急しいほどである

▼……▲

われ等はプラットホームにかん高く叫ぶ呼賣の聲に引きつけられて名物をもとめ驛前から自動車を驅つてかつて明治二十八年北白川宮能久親王殿下が近衞師團長として御討あそばされ臺灣のお宿のため薨去あらせられた御遺跡をこの地で拜し奉りつゝ臺南驛の聲に名殘りを惜みつゝ北への旅を急ぐ

▲……▼

臺南から七哩たらずして新市につく、こゝは安平溪の流域で新化郡に至る門戶を占め近くに小月潭の稱ある虎頭埤もありこの一帶風光明眉にして意外にみる眺望も一驛目立つてよい更に北進して製糖會社の製糖所の所在地を經て番子田驛に着く、こゝには有名な五十五億立方尺といふ烏山頭大貯水池がある、一行はその工費五千四百萬圓約十五萬甲の天田灌漑の水事業を說明に肝を冷し文旦、白柚子の名物に市中の渇を癒しつゝ林鳳營新營を突破しはやくも高雄を出てから五十哩を踏破した

▲……▼

新營には鹽水港明治の二大製糖所があり、一期の製糖高ですら約四萬トンに上るといふ、更にこゝから關子嶺溫泉をもつ後壁東洋製糖所の所在地水上驛を經て嘉義市街へ近づくによつて風開された窓外には中央山脈を指呼の間に仰ぎその雄大なる景觀は一行の眠氣を覺ますに相應はしいものである

寫眞說明　縱貫鐵道沿線に見る南國風景、甘蔗畑に働く女と木瓜

すゝき

三名の玄米パン賣りが 學生を煽動したらしい

幼稚園の姆娘も檢擧さる

清州に於ける不穩行動

【清州發】既報、共產黨事件につき清州署においては先月頃より市中に奇聲を張上げて玄米パンを賣り步く一朝鮮人を怪しいとにらみ、學動注意中、つい四、五日前また同樣の二人連れのパン賣りが現はれ、盛んに市內を賣り廻つてゐたが、彼等が今回檢擧された學生等を煽動したものらしく事件發生と同時に右玄米パン賣りは三名とも逸早く檢擧された、なほ事件發生の最初は既報の通り四日朝清州公立農業學校において同校福島校長が授業前に各學級生徒に對しいつもの通り訓話をしたがその終るをまつて同校三年生卿某が壇上に上り突然不穩演說をはじめ萬歲を唱へたので教員等は極力これを制止せんとして爭つてゐるうちにかねて所轄署の幹部驅けつけて主謀者七名を捕へ自動車にて清州署に送致したが、彼等は自動車に乘せられる際も意氣揚々として得意氣に見られた由でこれを動機に檢事の手は各方面に延び市內より連累者を芋蔓的にあげ五日までに合計二十七名の檢擧を見たがなほ數名の檢擧を見る模樣である なほ檢擧者中には上黨幼稚園の姆娘一名が入つてゐる

安相勳に 懲役五年

言渡さる

須五次共產黨中央幹部安相勳にかゝる檢事控訴の治安維持法違反事件は七日午前十時より京城覆審法院增村判長のもとに開廷、東檢事立會の下に審理の結果安相勳は一審より一年重く懲役五年を言渡された

府營バスが 始めての黑字

七月からの更生策が こゝに實を結んだ

赤字續きの府營バスは既報の通り去る七月から經費の大節約を行つて更生策を講じてゐたが、六年度四月から六月までの三ヶ月間の赤字二千二百十八圓、平均一ヶ月千餘圓に對して七月は赤字五百四十二圓に減少し、八月は久しぶりに漸く黑字二千四十一圓を出した これから冬季に向ふのと、臨時部の支出があるので年度末になつて見なければ果して積立を殘し府債の償還まで出來るかどうか分らないが、當局は營業運轉方面の改良に全力を注ぎ乘客のサービスを充分にして成績をあげたいと力んでゐる

市日の人出の中に 鎌を持ち狂ひ廻る

發作的逆上から 四名を殺傷す

【平南特派員發】平安南道江東郡晚達面勝湖里無職洪炳玉(二〇)は發作的精神病者であるが、七日午後一時頃同里東部落の市日の人出を見て兇暴性を發揮し鎌を持出して同市場に居た同里金融組合評議員農韓炳琦(五八)を斬殺し血を見て一層逆上し逃げ迷ふ群衆を鎌を揮つて追ひ廻し三名の男女を斬りつけ重輕傷を負はせ部落中を暴れ廻つてゐるのを江東署勝湖里駐在巡査が急行大格鬪の上逮捕した

朝鮮最初の 法廷鬪爭

昨日十二名に對し それぞれ判決言渡し

朝鮮最初の法廷鬪爭事件として注目をひいた咸南共產黨朴元兼外十一名にかゝる保安法違反事件は七日午前十一時より京城覆審法院增村裁判長、酒見檢事立會の下に開廷、事實審理で被告等はいづれも咸興地方法院の第一審法廷において、同志の追悼式要求をはじめ、萬歲唱和、辯護士忌避、死罪か無罪かの階級對立宣言等を認められいづれも左の如き判決を言渡された。法廷鬪爭によつて保安法を適用されこゝに判決を言渡されたのは朝鮮裁判所始まつて以來のことで一審では最高六月を言渡されたものであるが、檢事控訴となりこゝに再び左の判決を見るに至つたもので最高は一審通り六月を言渡されてゐる

▲懲役六月 朴元兼 ▲懲役四月 趙炳杰、徐相烈、陳炳洙、宋昌浩 ▲懲役一年 金容敬、尹琬熙、文錫九 ▲懲役二年 李羲鐘 ▲懲役十月 金有男 ▲懲役六月 黃敬洪

なほ懲役十月以上の被告等は法廷鬪爭のほか治安維持法違反罪とも併合審理をうけたもので一審で法廷鬪爭にのみ問はれ治安維持法で無罪であつた黃敬洪は控訴審で治維に問はれ二月を加重、首魁一審三年の李羲鐘は一等を減ぜられ懲役二年を言渡された。金容敬は二百日、金尙熙は六十日、尹琬熙は二百二十日、文錫九、金有男、黃敬洪、李羲鐘とともに百日未決拘留を通算されてゐる

コレラ

長崎丸の支那船客

【下關電報】七日朝上海より門司に入港した朝鮮上海航路長崎丸(三一四一トン)の船客支那人臣海昌(四七)は航海中コレラ症狀を隱し重態のため門司港外に停船の上船客四十七名、船員五十九名は下關市外彥島の港務部檢疫所に收容

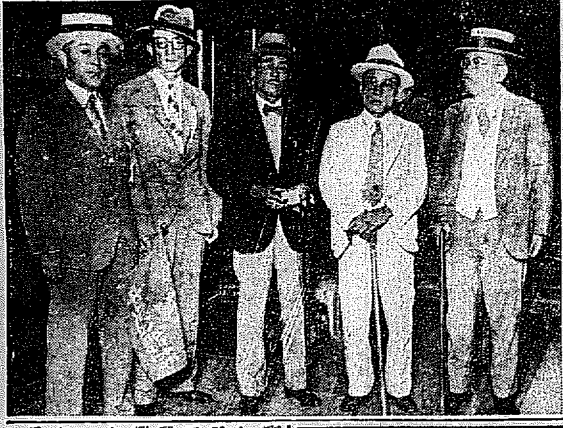
竊盜男護送

かねて本町署司法で指名手配中であつた住所不定沖照(二七)は江原道通越郡で逮捕され、六日本町署に護送されて來たが同人は去る八月上旬府內芳山町戶島方で衣類貸金圓盜百圓を竊取した犯人であり、餘罪多い見込みである

今曉四時出發

アレン、モイル兩氏

【霖代七日發電】アレン、モイル兩氏の太平洋橫斷飛行の壯途に上る八日朝の出發は午前四時と決定した



婦人公論の 島中氏ら入城

十日の文藝講演の爲 下村千秋氏と共に

中央公論社主催の婦人公論全日本讀者訪問は本邦雜誌界の一大快擧として斯界にセンセーションをまき起してゐるが十日午後六時から我社後援の下に京城公會堂で開かれる思想大講演會出席のため同社々長島中雄作氏はルンペン物作家中の第一人者下村千秋氏を同伴、七日午後七時京城着列車で入城、各讀者關係者並中野本社支配人、松原營業部長、緖田事業部主事外本社員多數の出迎へをうけて朝鮮ホテルに入つた車中出迎への記者に對し左の如く島中社長は語る

『わが中央公論社は婦人公論愛讀者のサービスのために今年一月福岡で第一回を行つたのをきつかけに九州、四國、本州の內地本土は勿論、北海道、樺太の各主要都市で文藝講演會を行つたが各都に異常なる盛況を持つて迎へられたことは實に喜ばしき限りである、更に朝鮮の各都市、及び南支の上海、廈門等を巡回し來月八日來臨での會をもつて終りとするつもりである』

×

婦人雜誌界の現狀は各雜誌とも經濟的に今や非常に困難してゐる、かてゝ加へてその編輯法において從來のそれと殆んど變りなきこのまゝで進めばもはや魅力ない存在となつて終るもので目下この行詰りの狀態を如何に打開すべきや、重大なる岐路にたつてゐるやうです』

(寫眞は右から中野本社支配人下村千秋氏、島中社長、福山編輯部長)

極地から ノ號引返す

科學者達は大滿足 ベルゲン着は八日中

【ノーチラス號にてウイルキンス大尉六日發電】六日間外界との消息を絕ち人跡未踏の北極海底探檢に心ゆくばかり海底の神秘を探究したわがノーチラス號はすでに探檢各所は傷つき二ヶ所から浸水し今は力盡きて『極』を距る四百五十マイルの地點を最後目標として引返へすことになつた。しかし我々は今回の離擧により今後北極探檢の武器として潛水艦が重要されることの確信を得た

【ノーチラス號にてウイルキンス大尉七日發電】ノーチラス號は零下三十度の寒氣と烈風を冒しグリーンランドを橫切りスピッツベルゲンの北端を目ざし航行しつゝあるが、一行は先づデーンス・アイランドのヴイルゴ港に寄港し重力測驗を行ふ筈で七日は一日これに當ることにならう、しかして八日はスピッツベルゲンのアドヴエント灣に到着する豫定である 今やわれわれは北極探檢航海を終り本日午後五時全く氷原から離れてしまつた、惜しくも探檢はつゞけられないが科學者達は既に得た結果に大滿足だ

京師陸上競技 部昨夜東上

來る十二、十三の兩日東京明治神宮競技場において舉行される全國中等學校陸上競技大會に京城師範學校陸上競技部からは久保田教師引率のもとに三浦選手以下八名は七日午後九時五分京城驛を出發東上した

局內卓球大會

鐵道局では來る十二日正午から龍山局友會場で局內卓球大會を開催出場者は約五十名で相當盛況を豫想されてゐる

京城府から 優勝旗寄贈

青年團野球に

京城府並各青年團では昨年秋から各青年團の對抗軟式野球戰を開催し昨秋の體育デーの第一日(十月一日)にはその準決勝戰を、第二日に決勝戰を行つたが、本年も秋季戰を昨年同樣體育デーに準決勝、決勝戰を舉行することゝなつてゐるが、京城府では體育獎勵のため各青年團に對し軟式野球戰の優勝旗を寄贈することゝなつた

上海飛行の コース

リンディ機

【東京電報】リンデイ氏上海飛行のコースは七日左の如く決定霞ケ浦、羽田、沼津、大阪、小豆島、今治、中津、福岡、大牟田、島原、海峽、五島、上海 なほ大阪には京阪神地方見學のため又福岡には給油の爲め夫々着陸すると

十日出發し 一路上海へ

【東京電報】リンデイ大佐は七日午前十一時遞信省航空局を訪問、十河局長兒玉技術課長その他と會見し來る十日霞ヶ浦を出發支那方面のコースにつきて種々打合を遂げた結果最初出發の鹿兒島經由を變更して霞ケ浦から大阪まで及び長崎まで輸送會社の飛行機に誘導されつゝ五島の上空を通過して上海に向ふことに決定した

南獄送局さる

かねて本町署で取調べ中であつた府內花園町二一南獄準明保定(こと)は七日詐欺、誘拐罪として送局された

人蔘湯

▲京城女子實業を出てデパートに勤めてゐたある娘さんがこの程都合あつて咸南の朝鮮某警察に嫁勤した▲その後行き違ひからその娘さんの荷物が元山より京城に送られて來たが、その後荷物が行方不明となり▲娘さんは着かへの着物さへなくて困つてゐるとの報が元山の送り主に來た……▲こゝまではなんの變哲もない話だが▲その話を聞いた淑明女高普のある先生が荷物の行先を易者に見て貰つたところ『京城の質屋にある』との卦が出た▲それで先生早速手紙をもつて京城鐘路署へ探して下さいと願ひ出た▼鐘路署では『これこれだから』と譯の判つた話なら兎も角、易者の言葉などはとボーンと蹴り▲科學萬能の世の中、中學校の先生ともあるものが易者の話を信じて眞面目な手紙を書くとは……と笑つてゐる

秋の洋反物御仕入は 確實なる通信販賣 (相場表送呈) 鴬伊藤萬商店 通信販賣部 (大阪安土町四)

製鑵部新設 ブリキ各種製鑵 各種口金類 ブリキ印刷 鑵詰用サニタリ鑵 川勝京城支店 京城府南大門通五 電話本局三〇三一番 三六八六番 振替京城一二五七番 (第一報次第カタログ進呈)

昔も今も 効能で賣れる 七ふく ひゑぐすり 大阪高津表門筋 本家七ふくや伊藤長兵衛 振替大阪九七七三 電南七二九

巡査試驗 京城第一自動車學校

寫眞機械 活動寫眞機 一式材料 岩瀨寫眞機店 釜山本町二丁目 電話七五五番

仕事 博信社 サック 失業者の福音

設備完全なる專門店へ アート萬年筆 米澤萬正堂 明治町角

わたふとん手布 あさひや布團店 京城本町四丁目

社員招聘 日本生命支店

一生安心なる求職募集

外科 レントゲン科 植村病院 院長醫學博士植村俊二 副院長 松永信哉 京城永樂町二丁目

どりこの

淋疾黴毒 塩井医院 京城明治町

共濟無盡會社 外務社員集金係 特別案內 ラヂオ 貸家 恩給 電話 貸家 女兒 看護 貸家 男女 社員 女給 京日案內

恩給立替 迅速低廉 山宇商會

土橋金光堂

刑務所作業請負 家具製作直賣 佐伯家具店

信仰と修養 京城新生會

凍えた花 (119)

伊藤松雄作 寺嶋紫明畫

序曲 (3)

翌朝、瀬川は、探偵社の一室で二通の報告書を作成してゐた。

『上京するといつたかね?』

傍らの事務員に訊いた。

『えゝ──とにかくお眼にかかるといつて歸られました』

『よろしい、で時間は?』

『午後一時』

『都ホテルだね?』

『はあ──』

瀬川は、嚙炎を東京へよびだすことに成功したのだつた。

(この報告書を見せたら、あの女からも多少の金は摑めるだらう、)

『それからあの老院長だ──』

前晩、彼は、照井がシユミツトを密告したといふ確證をつかむまで、バア・リラで酒を共にしてゐたが、そのまゝ、コツソリぬけだすと、自宅へは歸らず、近所の待合で夜を明し、早朝から事務所へ出て報告書を書きはじめたのだつた。

彼はペンをおくと、長椅子の上へ横けつて、假睡をはじめた。

正午過ぎた頃、彼は、ムツクリ起上ると自動車をよんだ。

『照井さんから電話がかゝるかも知れない、そしたら、夜バア・リラでお眼にかゝるといつてくれ、午後七時だどのみちそれまで一度戻つてくるがね』

彼は、帝都ホテルへ急いだ。

(話さなくても判るんだ、この一通が物をいふ──)

強い自信を持つてゐた。

前晩であつた所爲か、ホテルのホールは、靜閑としてゐた。

給仕に名刺をだすと、やがて美子が現れた。

『過日は失禮いたしました』

美子は、平然とうけながして、

『あゝ、あなたでしたのね!』

『御用はなんですの?』

『實は築地の御叔父からの御依頼でして』

『まア、父が──あなたのやうな方にね?』

『恐れいります──!』

瀬川は、照つと、いかにも恐縮したらしく頭をさげたが、抱擁から書類を出すと

『あなたに關するこれが調査得なんですもし誤りがあるといけませんから、一應眼を通して頂きませうか』

『さア、拜見しなくても──どのみち、よくは云はれつこありませんからね、御用はそれだけですの?』

美子は、チラリとも見やらなかつた。

『如何でせう、シユミツトさんを密告した人間まで調べあがつてゐるんですが』

『──』

美子は確に、ハツとしたらしかつたが、その儘默つてゐた。

『御叔父様の御病氣は御存知でゐらつしやいませうな』

『はア、年齢ですものね』

『それに就てなんです、大變逢ひたがつてゐらつしやいますよ、お逢ひになる事はあなたにとつても御不利でもないかと存じますが──』

『父と娘がですか、まア親子が逢ふのに、利とか不利とか考へるものでせうか、若が逢はずにゐる事は、もつと根強いものがあればこそなんですわ、えゝ、はつきりした理由がね、何もお第三者のあなたへ、今更委しく説明申上げる必要もありませんけれど……さう、あなたが父に、今日でもお逢ひでしたらばね、何時でも逢ひますとおつしやつて下さいまし、何時でもとね、併し、その何時が今日だか明日だか、それとも一月先きか、申上げられませんのよ』

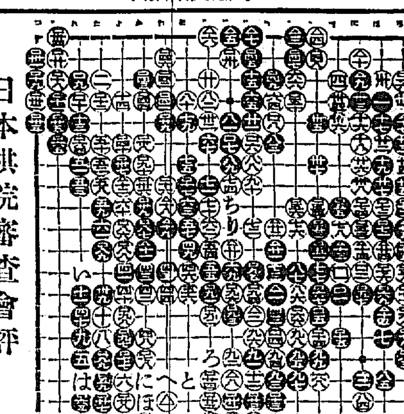
云ひ終ると美子は、プイと立上つた。

(大變な女だ!こいつは……)

瀬川は、口惜さうに、その後姿を見詰めた。

圍碁新局 (十二)

先相先番 長川章(四段) 中川新(三段)



日本棋院審査會評

白二二を三二に打ち黒三五、白三三の時黒三〇となるのが普通である白は斯くては黒に實利に就かれるを、きらつての趣向と見る黒三九を「い」に妨げ其時白「ろ」へ開くば黒五二「は」へ打つて來たならば然して一二四へ打込むなぞ一趣向である。

白四八は五〇の掛けと四九の伸び切りとを見合にしたこの際の好手である。

四八は一九一にかけ粘ぐを通形とするが黒より一七七に付け越され白一九九黒一五九白一二七黒「は」白一七八黒一二八白「に」黒「ほ」白二〇〇黒一六三と徹をされ其上にへ切つて後四八へ締る手がある爲め白は尚「へ」に打つてみなくてはならぬ黒四七と粘ぐ手にはこの手段を含んでゐる譯である。

黒四九より六一迄は面白くないこの處は圖の如く四九に締れば五〇と掛けられ四九を以つて五二に開けば白より四九と伸び切られる處であるからむしろ手を拔いて唯一の大場である九七へつめるべきである其時白九九へ伸切るとも九一と付けて打てば四九の威力も其効を失する結果となつて黒充分の形勢である。

黒六三は大いに緩い七〇へ締れ白六三へ切れば黒「ち」へ伸び切り六三へ切らず「ち」に締ねて來たらば烈しく「り」に切つて戰ふべく又六九に一子を抱きれば手を拔いて九七の大場を占めて實利に就けば未だ形勢は惡くない。

斯くて白より六八の大場を占められては白優勢の局面となつた以下黒勢非と見て力戰大いに見るべきものはあるが及ばず黒の敗に終つたのは一に九七の大場を占める機會を失した罪である。

讀者らん

▲五日京城府坂通路作業者に告ぐ君は京城府がドーの町總代がドーのといつてゐるが馬鹿迷惑となりて自分をしてみたらドーか僕は念の爲に見分に出たが下水も背施たものだまだ〳〵驛前の裏通りにでも行つて見たまへどこでも掃取つたやうになるものではたい府も限りある人夫だ一時的にやれるものではたいつまらぬ役所などやめて互に氣をつけて汚さないやうにしようではないか共同生存の當務はこゝにありはせぬか(貧民生)▲二日付拳鬪狂殿、府内苑洞一二三九番地朝光三六八番へ朝鮮拳鬪俱樂部が在ります去る六月には當地において全鮮學生拳鬪選手權大會並に七月にはアマチユア一選手權大會が行はれた次第です當地も速かにこの拳鬪スポーツの發展向上を祈ります(成生)▲醫藥野球聯盟の方へ觀覽料を取つて公開する上は觀衆に對してチームのラインアップを知らせる義務があると思ふ(一フアン)▲都屋さん櫻井町二丁目二四小島芳三郎方にゐます若し不在なれば小島樣に御尋ねなさい父木店は京都市西堀川通綾小路です(北川)▲本欄を通じましてお願ひしました假名くも十數氏から御送りが御座いました。本欄に厚く感謝しますと同時に、御送りの方にお禮申上げます。追而、手もとに一番早く御届け下さいました黄金町の須崎氏へお禮をすることに致しました(石井生)▲二日元町一丁目レコード云々の迷惑生の投書に對し拙宅へ蓄音機狂として『人世に音樂は必要なり少し修養せよ』との匿名はがき舞込み飛んだ御見當違ひにて當方迷惑こゝに一言釋明しおくものなり(元町一丁目一二九淵上)▲五日の讀者らんに苑洞三六に拳鬪俱樂部があるようにC生氏がいつて居られますが當方ではありません、私方では朝鮮學報を發行してをります(苑洞三六小野)▲朝鮮神宮社務所にお願ひしました六月通知によりますと常時の揚水時間を午後八時半より十一時迄との事ですが八時半といへばまだ宵の口で食器の片つけや入浴やらに至つて水の必要な時です今後市民の寢靜まる十一時か十時以後に願へませんか(附近住民)▲世に知られずとも文藝を愛好するまゝひそかに創作に親しむ人達のみで文藝の鑑賞と創作研究のグループをつくります、御賛同の方は御便り下さい(永原道内山機里一六四日高方藤田晃二)▲女兒生後七ケ月發育良好血統正し事情により愛兒家に差上げ度し府内黄金町三の三四五(安藤嗣男方安川ヨネ)▲可愛い小猫をお持ちでしたらお譲り下さいませんか(本局一、〇〇二番)▲誰方かポインタ種の犬の仔を分けて頂けませんでしょうか(光本一九六六)

今日の新刊

(總督府圖書課調)

(邦文部)▲朝鮮統計總覽 四方博▲慶南醫友(八月號)中野勝次▲鐵道ニユース(九月號)島田收一▲カリタゴ(九月號)松村正勝▲文教の朝鮮(九月號)島崎林次郎▲京畿財務時報(八月號)三木清一▲朝鮮青年(第二八號)平山道男▲朝鮮治刑雜報(第九十八號)山下良右衛門▲朝鮮醫學(九月號)和泉健太郎▲蔦之園(八月號)櫻井時春▲合竽(第七十五號)岡本實▲歩七五雜誌(八月號)永井勝三▲全州商工會報(第十九號)三浦開吉▲金泉商工會報(第八十四號)後藤藤男▲青空(九月號)吉原勇▲咸鏡南道商工名鑑 宮崎文彥▲朝鮮經濟雜誌(第一八八號)▲心の糧 市島明

(鮮文部)星の國(第六卷第七號)安俊植▲映畫時代(第一卷第六號)朴誠月▲全北青年(第一卷第二號)印敦▲農民生活(第三卷第九號)尹山溫▲醫藥公論(第二四號)李楨宰

二酸化チタニユーム配合

クラブ白粉

白色・肌色 水色・桃色

東洋第一

花王石鹸(カオーセツケン)

品質本位

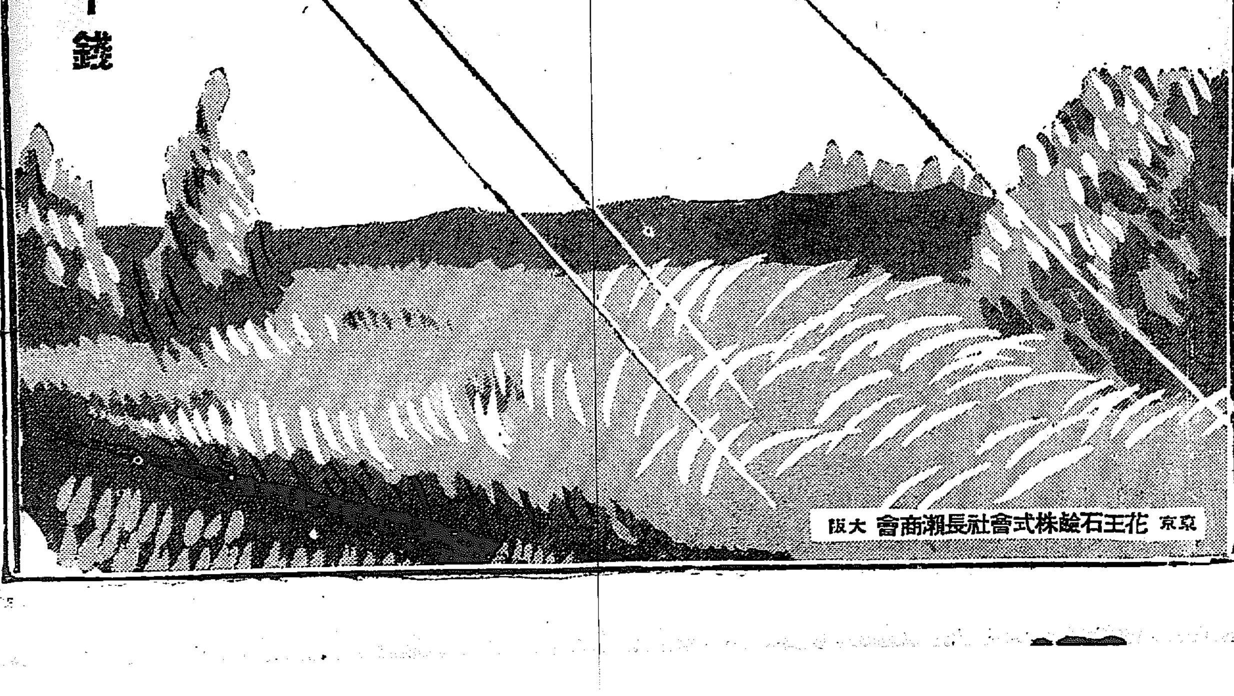
四十余年の實驗を經た生産行程と科學的良心を持つ大量生産とそこから割り出される─純良の品質と至廉の正價─

花王と御指名下さい

眞正の化學製品をお使ひになることはみな樣の科學でございます

純粹度九九・四%

正價一個十錢



東京 花王石鹸株式會社長瀬商會 大阪

內科・小兒科 小林病院 旭町一(電本九二一・二六九四) 入院室 チフス、赤痢、猩紅熱等

演藝案内

櫻井町 大正館 松竹蒲田 二日ヨリ 超特別大興行 初秋シーズンの尖端を切る…… 蒲田都映畫界を風靡し映畫的完璧を以て松竹キネマが誇る。と迫力と爲稱を盛つた無敵の發華陣 蒲田撮影所超特作現代映畫 五所平之助監督 野村昊撮影 人の世の姿 十卷 井上正夫 渡邊篤 田中絹代 飯田蝶子 押本映治 高松榮子 出演 オールスターキヤスト 新田特作現代映畫 西尾佳雄監督 農林省畜産局製作教育映畫 天才名優尾光子を活躍させし涙しげき祕曲 美しき愛 五卷 島耕二 尾光子 突貫小僧 吉川滿子 河村黎吉 吉谷久雄 主演 サンデー毎日連載 下加茂本年最初の超特作時代劇 杉山公平撮影 長谷川伸原作 井上金太郎監督 尾上榮五郎 柳咲子 林長二郎 特別出演 總人に似た多情な妖婦を女房にした錢太郎の愛慾篇 馬頭の錢 化粧薔薇の卷 九卷

本町 京龍館 東亞キネマ 八日より三日間上映 絶讃を浴びた全京城フアンよ待望の前篇に引續き熱狂的人氣を博した後篇を通じ面白さ、楽しさ…… 林長二郎 尾上榮五郎 竹井諒 河上君榮 二階堂 … オールスターキヤスト

東亞特作時代劇 吉岡正 監督作品 尾上菊太郎 市川駒之助 天下の副將軍 萬代喬 … 米國ホールマーク社特作 妖花カルメン 戀を知る頃

浪花館 廿八日より 永田家三姉妹 一行 … 各種 浪曲 萬歳 漫才 …

マキノ 中央館 梁川庄八 全八卷 上映時間 晝 十二時三十分 夜 六時五十分 金は天下の廻りもの 全七卷 都會病患者 全六卷

東亞倶樂部 からくり蝶 アスファルト

米國エデュケーショナル社作品 驢馬列車 本町五丁目 朝日座 常九月八、九兩日限り 淨瑠璃大會 … 入場料 …

喜樂館 日活 …

仁川出帆豫定 ●大阪 東丸 九月六日 ●阪神門司 吉州丸 九月六日 ●大阪神戸 京城丸 九月七日 ●名古屋 秀吉丸 九月七日 ●阪神 玉佐丸 九月九日 鮮航同盟會 仁川支部 仁川海岸町二丁目三番地

全鮮各港汽船出帆 大連直行 仁川發 … 鎭南浦發 … 仁川發 … 裏日本北海道樺太行 … 定期出帆朝鮮郵船 博多航路 漢江丸 九月二日 西鮮各港經由博多行 金剛山丸 九月一二日 北鮮各港經由博多行 仁川出帆 代理店國際通運支店

木浦出帆 … 元山出帆 … 釜山出帆 … 日本郵船出帆 …

阿波共同汽船仁川出帆 利通號 芝罘、威海衛、大連行 九月六日 九月九日 共同丸 九月五日 大連、天津行 長山丸 代理店 仁川海岸町四 野口商會 電話二四番・一七三番